

令和３年度 静岡県立こども病院 昇降機改修工事

図面番号	図 面 名 称
A00	表紙・図面リスト
A01	建築 改修特記仕様書
A02	施工条件特記仕様書
A03	建物配置図
A04	1階平面図
A05	2階平面図
A06	医師宿舎棟 建物配置図 平面図
A07	既存エレベーター仕様
A08	既存不適格解消工事一覧
A09	全体工事日数表
A10	H棟 No.1,2号機 昇降路平面図・昇降路断面図
A11	J K棟 No.3,4号機 昇降路平面図・昇降路断面図
A12	L棟 No.8号機 昇降路平面図・昇降路断面図
A13	北館 No.1,2号機 昇降路平面図（ビット・1階）
A14	北館 No.1,2号機 昇降路平面図（2-5階）・昇降路断面図
A15	北館 No.3号機 昇降路平面図・昇降路断面図
A16	西館 No.1,2,3号機 昇降路平面図（ビット）
A17	西館 No.1,2,3号機 昇降路平面図（1～6階）
A18	西館 No.2号機 昇降路平面図（P1,P2階）
A19	西館 No.1,2号機 昇降路断面図
A20	西館 No.3号機 昇降路断面図・レール立て図
A21	西館 No.4号機 昇降路平面図・昇降路断面図
A22	西館 No.5号機 昇降路平面図・昇降路断面図
A23	西館 No.6号機 昇降路平面図・昇降路断面図
A24	西館 No.1,2,3号機 乗場正面図（正面側）
A25	西館 No.1,2,3号機 乗場正面図（背面側）
A26	西館 No.3号機 かご室意匠図（一式取替）
A27	医師宿舎棟 No.1号機 昇降路平面図・昇降路断面図
A28	A棟 No.6号機 昇降路平面図・昇降路断面図
A29	F棟 No.7号機 昇降路平面図・昇降路断面図

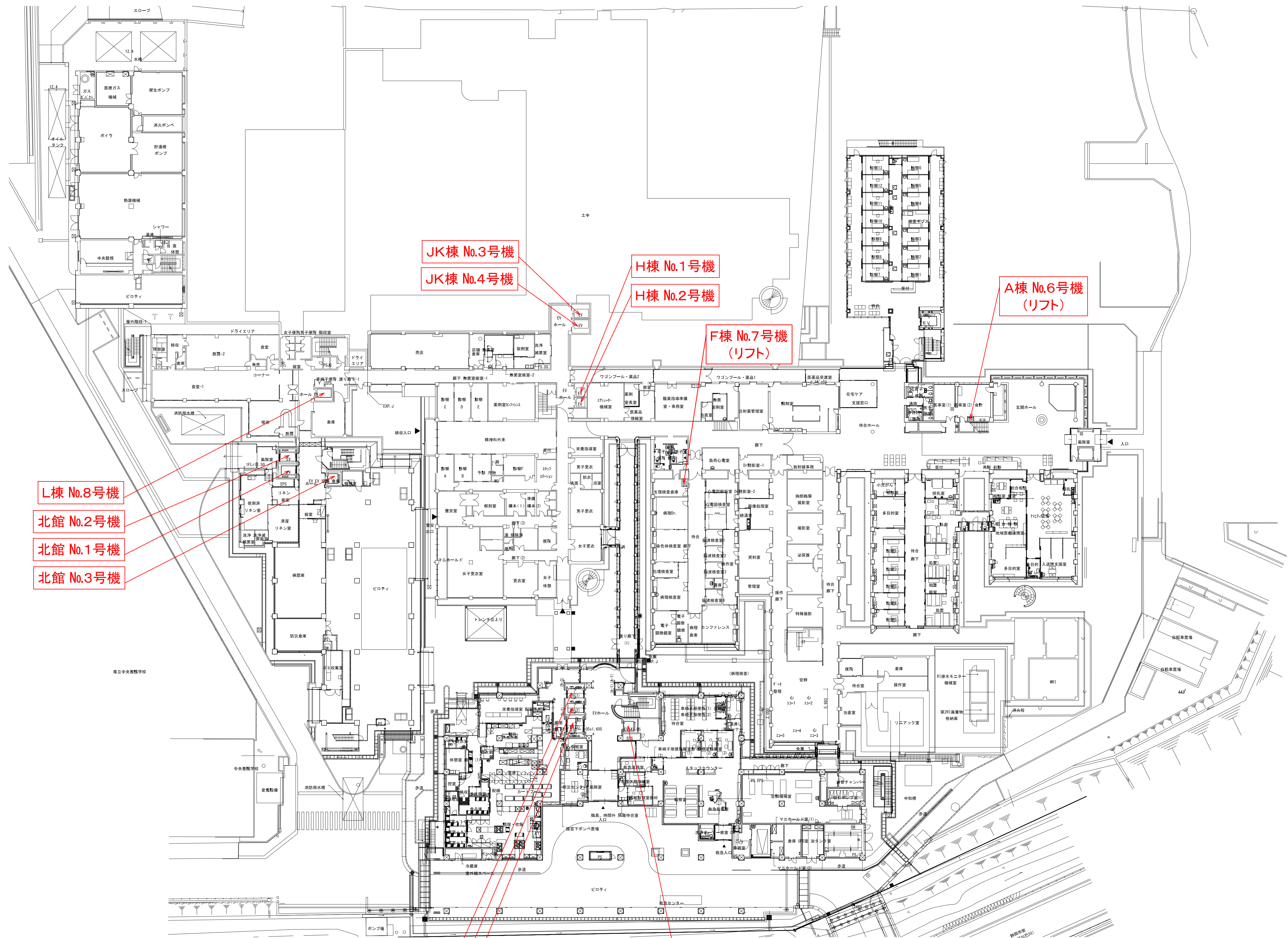
	工事名	令和３年度 静岡県立こども病院 昇降機改修工事	NTS
	図面名	表紙・図面リスト	図番 A00

昇 降 機 工 事 特 記 仕 様 書											
Ⅰ 工 事 概 要	1 工 事 名 称	令和3年度 静岡県立こども病院 昇降機改修工事									
	2 工 事 場 所	静岡県 豊 田 市 豊 田 区 湊 山 地 内									
	3 敷 地 面 積										
	4 都 市 計 画	・都市計画区域内 ○都市計画区域外									
	5 用 途 地 域										
	6 防 火 地 域	・防火地域 ・準防火地域 ○指定なし									
	7 その他の地域・地区	○騒音規制法に基づく指定区域 ・1種 ○2種 ・3種 ・4種									
		○風力係数算定のための地表面粗度区分 ・Ⅱ ○Ⅲ									
		○風圧力算定のための基準速度 V0＝ 3.2 m/s									
	8 工 事 内 容	(H棟)管理棟1・2号機、(JK棟)3・4号機、(L棟)8号機、 北館1・2・3号機、西館1～6号機、医師宿舎棟1号機の既存不適格の是正 A棟・F棟の小荷物専用昇降機の更新工事									
Ⅱ 仕 様											
1 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)(平成31年版)」による(以下「改修標準仕様書」という。) なお、改修標準仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)(平成31年版)」(以下「標準仕様書」という。)による。											
2 設計図の内容に明記がない場合、又は相違ある場合は、原則として監督職員の指示によるほか、次の優先順位により判定する。 (1) 質問回答書(2)から(6)に対するもの (2) 現場説明書 (3) 特記仕様書 (4) 図面 (5) 設計書 (6) 改修標準仕様書・標準仕様書											
3 特記仕様 (1) 項目は、番号に○印のついたものを適用する。 (2) 特記事項は、○印のついたものを適用する。 ○印のつかない場合は※印のついたものを適用する。 ○印と※印のついた場合は共に適用する。											
<table><tr><th>例</th><th>適用</th></tr><tr><td>・A・B・○C ※D</td><td>・○C</td></tr><tr><td>・A・B・C ※D</td><td>※D</td></tr><tr><td>・A・B・○C (※D)</td><td>・○C (※D)</td></tr></table>				例	適用	・A・B・○C ※D	・○C	・A・B・C ※D	※D	・A・B・○C (※D)	・○C (※D)
例	適用										
・A・B・○C ※D	・○C										
・A・B・C ※D	※D										
・A・B・○C (※D)	・○C (※D)										
Ⅲ 特 記 事 項											
1 法 令 そ の 他	この工事は、工事に関係する法令、条例及び規定等に基づいて施工する。 官公署の検査を必要とする工事にあつては、工事完成時までに検査済証等の交付を受ける。 本工事が公共事業労務費調査の対象になった場合は、その調査時期が工事中又は完成後であつても関係書類の整備、下請負人の指導を含め必要な協力をすること。 工事実績情報の登録 工事の一時中止 地方独立行政法人静岡県立病院機構建設工事請負契約約款第20条の規定により工事の一時中止の通知を受けた場合は、中止期間中における工事現場の管理に関する計画書(以下「基本計画書」という。)を発注者に提出し、承諾を受けるものとする。 なお、基本計画書には、中止時点における工事の出来形、職員の体制、労務者数、搬入材料及び建設機械器具等の確認に関すること、中止に伴う工事現場の体制の縮小と再開に關すること及び工事現場の維持・管理に関する基本的事項を明らかにする。 また、工事の施工を一時中止する場合は、工事の続行に備え工事現場を保全する。 提出を要する施工計画書 (1) 総合施工計画書(仮設を含む) (2) 工種別施工計画書 施工図等の著作権に係る当該建築物に限る使用権は発注者に移譲するものとする。 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「工事写真の撮り方(平成24年版)建築設備編」によるほか監督員の指示により撮影する。 ・設けない ※設けない 工事用水 構内既存の施設 ※利用できる(※有償 ・無償) ・利用できない 工事用電力 構内既存の施設 ※利用できる(※有償 ・無償) ・利用できない 敷地内につくことが ※できる ・できない 最大電力500kW以上の場合においても、第一種電気工事士により施工を行う。 電気保安技術者の選定は、改修標準仕様書のほか監督員が認めるものとする。 照明器具安定器にPCBが使用されている場合は、安定期を本体より分離し保管ボックス(銅板製)に収納して建物管理者に引き渡す。また、変圧器・コンデンサ等を廃棄しようとする場合は、PCB混入の有無について確認し、混入の可能性が判定・確認できない場合はPCB廃棄物として保管受皿に入れ指定された場所に保管する。 ※建設廃棄物の処理にあつては建設廃棄物処理計画書を提出すること。 (財)日本産業廃棄物処理振興センター(http://www.jwnet.or.jp)が運営する「情報処理センター」へ登録(電子マニフェスト)により行うこと。 これにより難い場合は監督職員と協議する。 工事着手時に再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を、また工事完了時に同計画書の実施報告書(書式は同一)、CREDAデータ共を監督員に提出するものとする。										
2 公共事業労務費調査に対する協力											
3 工事実績情報の登録											
4 工事の一時中止											
5 施工計画書											
6 施工図等の権利											
7 工事写真											
8 監理事務所											
9 工事用水電力等											
10 工事仮設物											
11 電気工事士											
12 電気保安技術者											
13 発生材の処理											
14 産業廃棄物管理票											
15 再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書の提出											
16 特定建設資材の再資源化等	「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(平成12年5月31日法律第104号)の提出の有無 ※提出を要しない(対象工事でない) ・提出を要する(対象工事である) 対象建設工事の場合は、分別解体、特定建設資材の再資源化等について適切な処理を行う。 工事に使用する機材は、その工事の着手前に、「使用材料(機器)報告書」を監督職員に提出して承諾を受ける。 現場に搬入したすべての機材について、自主検査記録(任意様式)を提出すること。 ただし、主要な機材については監督員の検査を受ける。 なお、監督職員の検査の結果、合格した機材と同じ種類の機材は以降原則として抽出検査とする。 使用する建設機械は排出ガス対策及び低騒音型とする。 ※行わない										
17 使用機材の選定											
18 機材の検査等											
19 排出ガス対策等											
20 アスベスト分析											
21 アスベスト粉塵濃度測定											
22 検 査	工事検査の実施については、監督職員の指示による。 ※現場説明書による。										
23 完 成 図 書	電子納品特記仕様書による。										
24 電 子 納 品	貸与する設計図データの有無(※有り ・無し) 貸与するCADデータは当該工事のために必要な施工図及び完成図の作成の範囲で使用出来る。 関係法令等に基づく報告に必要な労務を提供すること。										
25 そ の 他											
26 病院改修における留意点	騒音・振動対策 医療を行っている箇所に隣接する工事範囲では騒音に配慮する。 工事範囲では不要な音を立てない。特に下階への振動発生に留意する。 解体時には床に解体材を投げないこと。全て手渡しとする。 アンカー等の施工は事前に調整を行い施工計画を作成し、その後病院の了承を得ること。 換気対策 十分な臭気対策を行うこと。 工事中の環境汚染管理 粉塵の拡散防止を考慮した工事中の環境汚染管理を行うこと。 工事区域外への粉塵の侵入防止、患者区域への粉塵拡散の防止、工事区域内の空気管理を主要な項目とする。 1) 仮囲いの設置 ・昇降路内へ出入りするエレベーター扉へ必要箇所の仮囲いを設置する。 ・仮囲い壁は石膏ボード又はベニア板とする ・床、壁、天井との取り合い部にはテープを貼り、粉塵飛散防止を図ること。 2) 工事区域内の空気管理 ・工事区域内は常に陰圧を保つこと。工事区域内の排気ダクトを患者ケア区画から離れた場所で開放する。 ・ダクト開放場所を決定するために、患者ケア区域の空気取入れ口が付近にないか確認する。 ・工事区域内のダクト開放部には、HEPAフィルターを設置する。 ・工事区域内に入る場合、患者ケア区域の窓が開放され粉塵が流入しないよう配慮する。 工事中の作業時間 昼間作業を基本とする。 感染対策の実施内容										
<table><tr><th>工事期間中に実施</th><th>工事完了後に実施</th></tr><tr><td>・防塵拡散防止、除去のための仮囲いを設置し、HEPAを用いた陰圧にする。作業区域外に出る際は掃除機、粘着ローラーで粉塵除去を行う。 ・廃材はシート等でカバーをかぶせ運搬する。</td><td>・HEPAフィルターを介した吸引装置を用いて作業現場を吸引する。 ・消毒液を用いて湿式清掃を行う。 ・上記が済んだ後、工事管理者と安全部門や感染対策部門の監査を受けてから仮囲いを撤去する。</td></tr></table>				工事期間中に実施	工事完了後に実施	・防塵拡散防止、除去のための仮囲いを設置し、HEPAを用いた陰圧にする。作業区域外に出る際は掃除機、粘着ローラーで粉塵除去を行う。 ・廃材はシート等でカバーをかぶせ運搬する。	・HEPAフィルターを介した吸引装置を用いて作業現場を吸引する。 ・消毒液を用いて湿式清掃を行う。 ・上記が済んだ後、工事管理者と安全部門や感染対策部門の監査を受けてから仮囲いを撤去する。				
工事期間中に実施	工事完了後に実施										
・防塵拡散防止、除去のための仮囲いを設置し、HEPAを用いた陰圧にする。作業区域外に出る際は掃除機、粘着ローラーで粉塵除去を行う。 ・廃材はシート等でカバーをかぶせ運搬する。	・HEPAフィルターを介した吸引装置を用いて作業現場を吸引する。 ・消毒液を用いて湿式清掃を行う。 ・上記が済んだ後、工事管理者と安全部門や感染対策部門の監査を受けてから仮囲いを撤去する。										
Ⅳ 改 修 概 要											
1 (H棟)管理棟1号機・2号機	エレベーター 15台、小荷物専用昇降機 2台 平成21年9月28日及び平成26年4月1日、平成14年6月1日 建築基準法施行令改正箇所是正 ・耐震対策 耐震クラス(A14) ・安全に係る技術基準 ・戸開走行保護装置の設置 ・遮煙機能の追加										
2 (JK棟)3号機・4号機	平成21年9月28日及び平成26年4月1日、平成14年6月1日 建築基準法施行令改正箇所是正 ・耐震対策 耐震クラス(A14) ・安全に係る技術基準 ・戸開走行保護装置の設置 ・遮煙機能の追加										
3 (L棟)8号機	平成21年9月28日及び平成26年4月1日、平成14年6月1日 建築基準法施行令改正箇所是正 ・耐震対策 耐震クラス(A14) ・安全に係る技術基準 ・戸開走行保護装置の設置 ・遮煙機能の追加										
4 (北館)1号機～3号機	平成21年9月28日及び平成26年4月1日、平成14年6月1日 建築基準法施行令改正箇所是正 ・耐震対策 耐震クラス(A14) ・安全に係る技術基準 ・戸開走行保護装置の設置 ・遮煙機能の追加										
5 (西館)1号機・2号機・4号機～6号機	平成21年9月28日及び平成26年4月1日 建築基準法施行令改正箇所是正 ・耐震対策 耐震クラス(Sクラス) ・安全に係る技術基準 ・戸開走行保護装置の設置										
6 医師宿舎棟1号機	平成26年4月1日 建築基準法施行令改正箇所是正 ・耐震対策 耐震クラス(A14) ・安全に係る技術基準										
7 (A棟・F棟)小荷物専用昇降機6号機・7号機	既存昇降機の更新工事 ・三方枠・テーブル・機械台を残し後は新規に取替える。										
Ⅴ 工 事 名 称											
令和3年度 静岡県立こども病院 昇降機改修工事											
Ⅵ 図 面 名											
建築改修特記仕様書											
縮尺 NTS											
図番 A01											

施工条件特記仕様書

下記項目のうち適用項目○印該当欄は、当該工事に関する施工条件として明示するものである。
なお、明示事項に変更が生じた場合は、監督職員に報告し、協議するものとする。

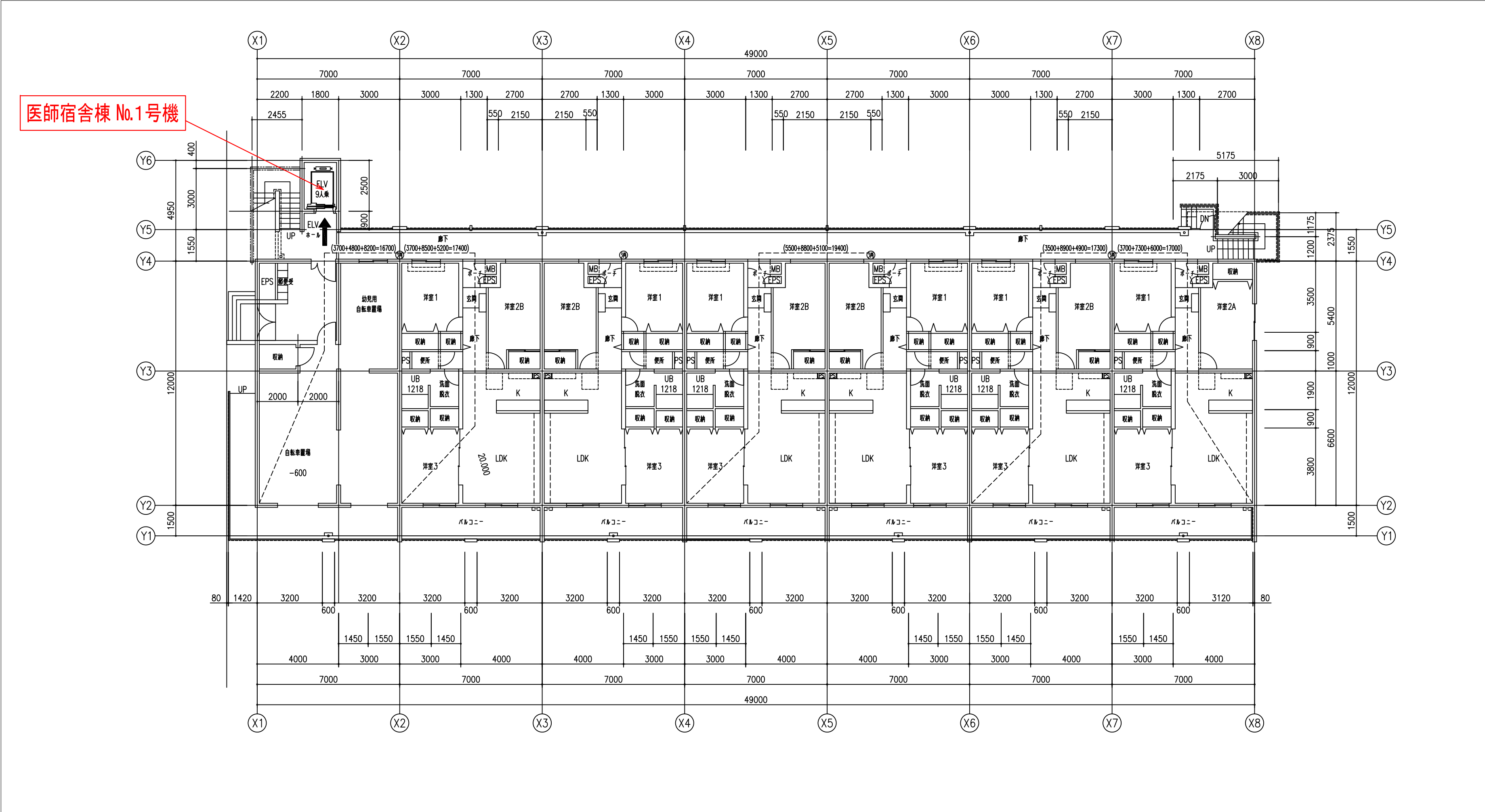
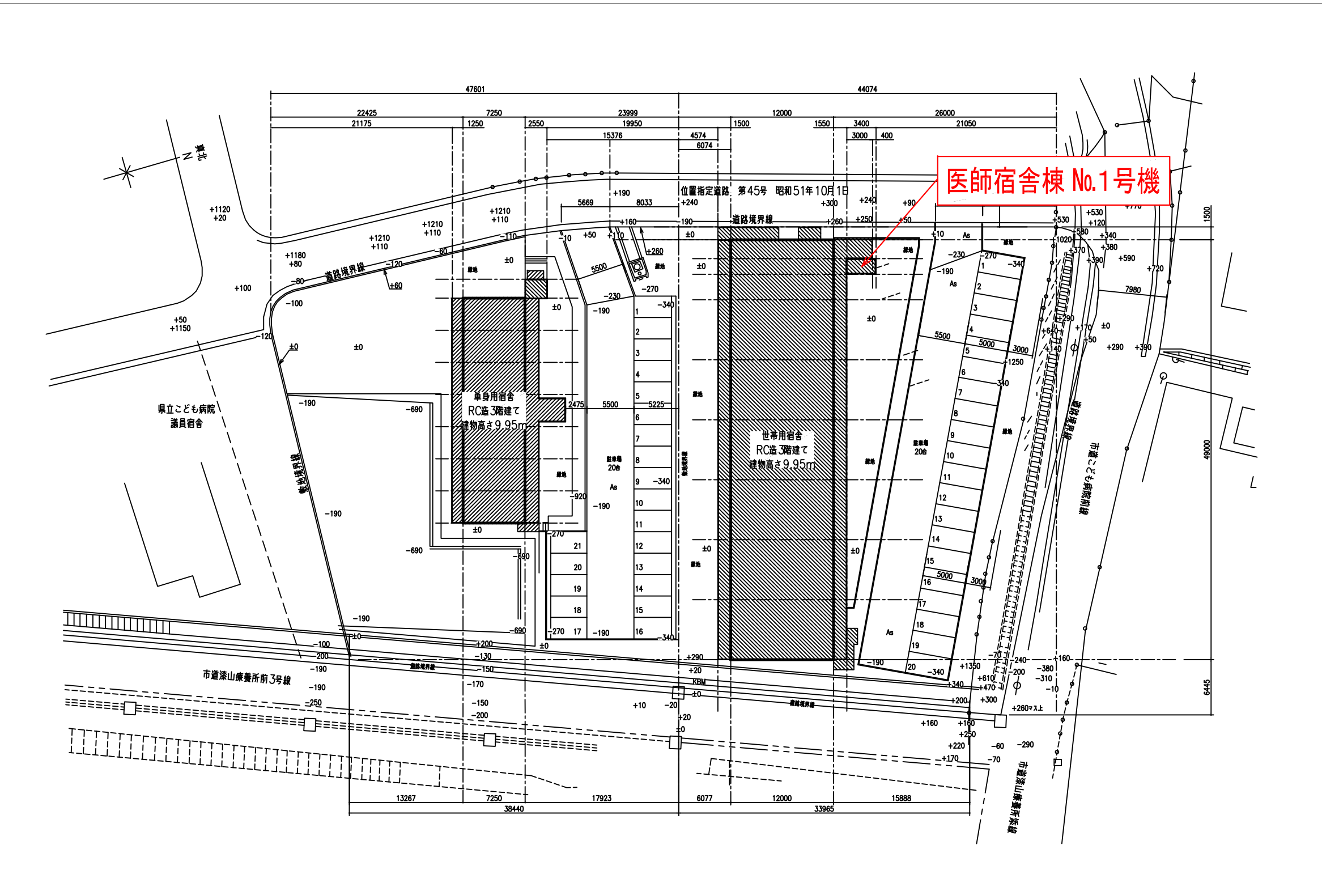
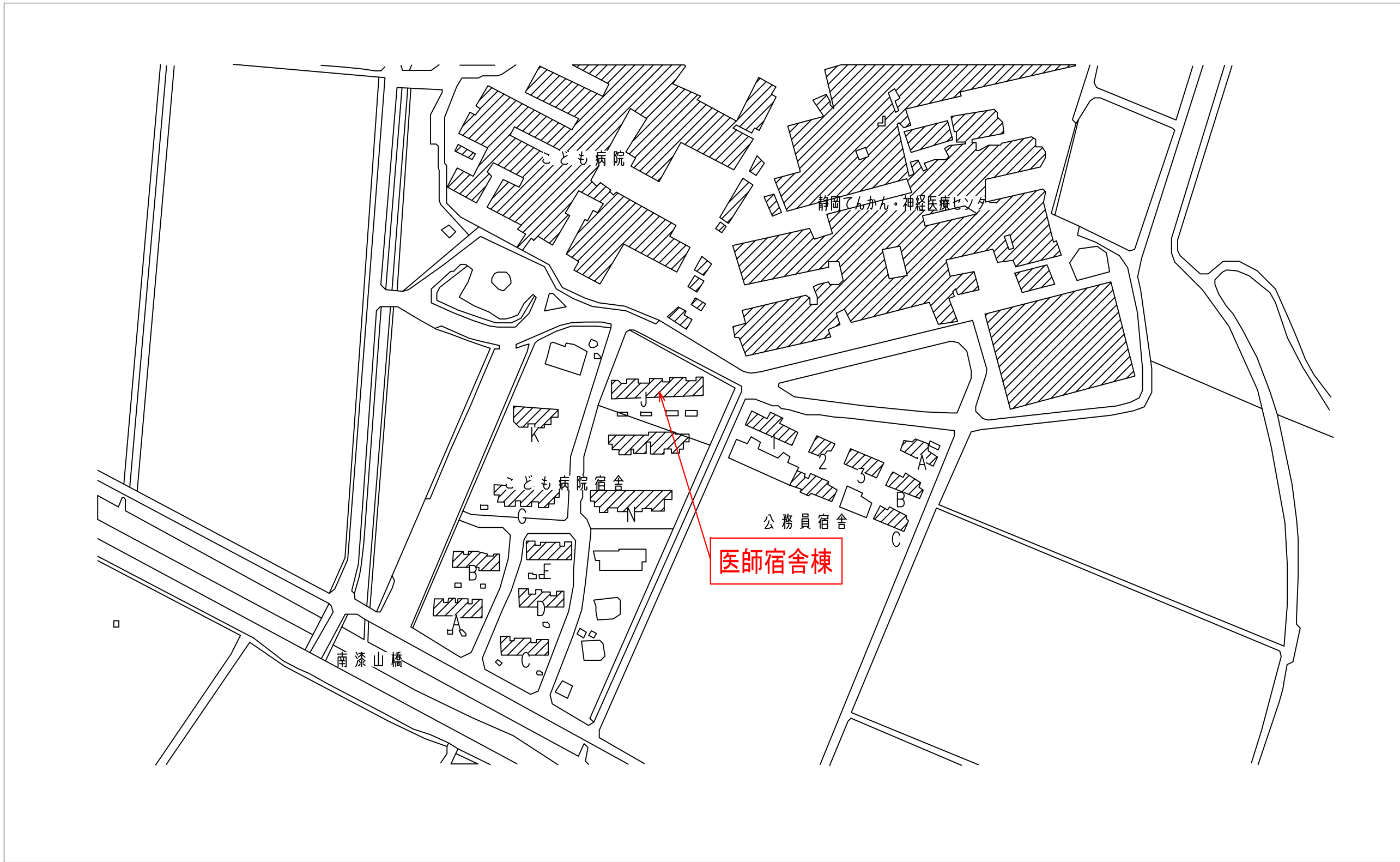
明 示 項 目		適用項目	明示が必要な場合	明 示 事 項	内 容						
1 工 程 関 係	1. 関連工事との調整		他の工事の開始又は完了の時期により、当該工事の施工時期、全体工期等に影響がある場合	影響を受ける部分							
				影響を受ける工事内容							
				関連する工事内容							
	2. 施工時期、時間の制限	○	施工時期、施工時間及び施工方法が制限される場合	制限される施工内容	制限される施工時期・施工時間	施工時間は平日の、8：30～17：00を原則とする。 解体等、騒音・振動の発生する作業は土・日曜日に行うこと。					
				制限される施工方法					異臭の発生する作業の際は異臭拡散対策を行うこと。		
	3. 関係機関等との協議		当該工事の関係機関等との協議に未成立のものがある場合	制約を受ける内容	協議内容 協議成立見込時期						
			関係機関、自治体等との協議の結果、特定の条件が付され当該工事の工程に影響がある場合	影響を受ける部分	影響を受ける内容						
4. 地下埋設物及び埋蔵文化財の事前調査		工事着手前に地下埋設物及び埋蔵文化財等の事前調査を必要とする場合	調査項目	調査期間							
		地下埋設物等の移設が予定されている場合	移設期間								
5. 作業不能日数			休日日数以外の作業不能日数								
6. 指定部分		工事の規模（範囲）及び工期について指定した部分がある場合	当該工事の規模（範囲）	当該工事の工期							
2 用 地 関 係	1. 仮用地等として官有地の提供		施工のための仮用地等として施工者に、官有地等を使用させる場合	場所・範囲							
				時間・時期							
				使用条件							
				復旧方法							
3 公 害 関 係	1. 公害防止（騒音、振動、粉塵、排出ガス等防止）	○	工事に伴う公害防止のため、施工方法、建設機械・設備、作業時間等の指定が必要な場合	施工方法、建設機械・設備、作業時間	低騒音型、低振動型建設機械の指定に関する規定及び排出ガス対策型建設機械指定要領に基づき指定される建設機械・設備を使用するものとする。						
	2. 騒音、振動、地盤沈下、地下水枯渇等の防止調査		工事の施工に伴って発生する騒音、振動、地盤沈下、地下水の枯渇等が予測される場合	事前・事後調査の区分							
				調査時期							
			電波障害等に起因する事業損失が懸念される場合	事前・事後調査の区分							
				調査時期							
			電波障害等に起因する事業損失が懸念される場合	未然に防止するための必要な調査方法							
				未然に防止するための必要な調査範囲							
	4 安 全 対 策 関 係	1. 交通安全施設		交通安全施設等を指定する場合	指定の内容						
					指定の期間						
2. 近接施工			鉄道、ガス、電気、電話、水道等の施設と近接する工事において施工方法等に制限がある場合	制限される施工方法							
				制限される作業時間帯							
3. 落石、雪崩、土砂崩落の防護施設		落石、雪崩、土砂崩落に対する防護施設が必要な場合	防護施設の内容								
5 工 事 用 道 路 関 係	1. 一般道の使用	○	搬入経路、使用時間、使用時間帯等に制限がある場合	制限される工事用資機材の搬入経路	本工事契約期間中 終日						
				制限される使用期間							
		○	搬入、搬出路の使用当中及び使用後の処置が必要である場合	使用中・使用後の処置内容	現状復旧						
2. 仮道路		仮道路を設置する場合	仮設道路の仕様								
			安全施設等の設置期間								
			工事終了後の措置								
6 仮 設 備 関 係	1. 仮設備（仮土留、仮橋、足場等）			仮設備の内容							
				仮設備の期間							
				仮設備の条件							
				仮設備の種類							
				仮設備の構造、施工方法、施工範囲							
				仮設備の設計条件を指定する場合				設計条件の内容			
				設計条件の内容							
				仮設備の構造、工法及びその施工範囲を指定する場合	仮設備の種類 仮設備の構造、施工方法、施工範囲						
				仮設備の種類							
				仮設備の構造、施工方法、施工範囲							
7 建 設 副 産 物 関 係	1. 建設発生土の搬出			建設発生土が発生する場合	受入場所及び仮置き場所までの距離 処分又は保管条件						
				建設発生土が発生する場合							
	2. 建設副産物の利用		現場内での再利用又は減量化が必要な場合	現場内利用の内容	現場内利用の内容 減量化の内容						
				減量化の内容							
	3. 建設副産物及び建設廃棄物の処理	○	建設副産物及び建設廃棄物が発生する場合	処理方法、処理場所等の処理条件	建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、資源の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律その他関係法令等によるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い適切に処理する。						
			再資源化処理施設又は最終処分場を指定する場合	受入場所、距離等の処理条件	建設廃棄物の種類 数量 処理等施設の名称 片道運搬距離 受入条件等						
	8 工 事 支 障 物 件 等	1. 工事支障物件協議		地上、地下等における占用物件の有無及び占用物件等で工事支障物が存在する場合	支障物件名、管理者名等	支障物件名 管理者名 支障物件の位置 支障物件の移設時期 工事方法 防護					
			地上、地下等の占用物件に係る工事期間と重複して施工する場合	工事内容 工事期間							
9 排 水 関 係	1. 排水処理		排水の工法、排水処理の方法及び排水の放流先等を指定する場合	排水工法、排水処理の方法等	排水工法 排水処理の方法 放流先 予定される排水量 排水の水質基準 放流費用						
	2. 水替・流入防止施設		水替・流入防止施設が必要な場合	施設の内容 設置期間							
10 薬 液 注 入 関 係	1. 薬液注入		薬液注入を行う場合	設計条件、施工工法等	設計条件 施工工法 材料種類 施工範囲 削孔数量及び延長 注入量及び注入圧						
			周辺環境に与える影響の調査が必要な場合	周辺環境調査の内容							
11 そ の 他	1. 工事現場発成品		工事現場発成品がある場合	品名・数量、現場内での再使用の有無 引渡場所	工事特記仕様書による。						
	2. 支給品及び貸与品		支給材料及び貸与品がある場合	品名・数量・品質 規格又は性能 引渡場所・引渡期間							
	3. 関係機関との近接協議			近接協議に係る条件及び内容							
	4. 架設工法		架設工法を指定する場合	施工方法 施工条件							
5. 工事用水、電力	○	工事用水を指定する場合	工事用水の内容	工事特記仕様書による。							
	○	工事電力を指定する場合	工事電力の内容	工事特記仕様書による。							
7. 新技術・新工法・特許工法		新技術・新工法・特許工法を指定する場合	工法の内容								
8. 部分使用		部分使用を行う必要がある場合	部分使用箇所 部分使用時期								



	工事名	令和3年度 静岡県立こども病院 昇降機改修工事	NTS
	図面名	1階平面図	図番 A04



工事名	令和3年度 静岡県立こども病院 昇降機改修工事	NTS
図面名	2階平面図	図番 A05



	工事名	令和3年度 静岡県立こども病院 昇降機改修工事	NTS
	図面名	医師宿舎棟 建物配置図 平面図	図番 A06

(H棟) 管理棟		エレベーター仕様	
基本仕様	項目	号機	NO. 1・2
	用途	乗用	
	台数	2台	
	制御方式	可変電圧可変周波数制御方式	
	操作方式	2台群乗合全自動方式	
	積載荷重	750kg	
	定員	11名	
	速度	90m/min	
	停止箇所	6箇所（1～6F）	
	昇降工程	19260mm	
特記事項	戸形式	2枚戸中央開き	
	出入口寸法（mm）	巾：800×高さ：2100	
	カゴ内法（mm）	開口：1400×奥行：1350	
	動力電源	AC3φ 200V 60Hz	
	照明電源	AC1φ 100V 60Hz	
	電動機容量	7.2kW（改修前11kW／1台当り）	
	管制運転	地震	有（S波・P波センサー）
	火災	有	
	自家発	なし	
	中央監視盤対応		
既存不適格是正方法	車いす仕様付NO. 1のみ		
	平成21年9月28日 建築基準法施行令改正箇所 ・戸開走行保護装置の設置		
	平成26年4月1日 建築基準法施行令改正箇所 ・約合おもりの脱落防止 ・安全に係る技術基準		
	平成14年6月1日 建築基準法施行令改正箇所 ・乗場戸の遮断機能（昇降路の壁穴区画の変更に付き）		
	昭和56年6月1日 建築基準法施行令改正箇所 ・かごの床先と昇降路壁とのすき間の状況		
	戸開走行保護装置の設置 ・巻上機・制御盤の改修工事にて対応		
	約合おもりの脱落防止 ・約合おもりの改修工事		
	安全に係る技術基準 ・昇降路内機器の補強対策等		
	遮断機能 ・各階乗場の戸、三方枠、かゴドア装置、停電時自動着床装置の改修工事にて対応		
	かごの床先と昇降路壁とのすき間の状況 ・フェッシャープレートの設置		
(今回改修)			

(JK棟) エレベーター仕様			
基本仕様	項目	号機	NO. 3・4
	用途	乗合用	
	台数	2台	
	制御方式	可変電圧可変周波数制御方式	
	操作方式	2台群乗合全自動方式	
	積載荷重	1000kg	
	定員	15名	
	速度	45m/min	
	停止箇所	3箇所（1～3F）	
	昇降工程	8460mm	
特記事項	戸形式	2枚戸片側開き	
	出入口寸法（mm）	巾：1100×高さ：2100	
	カゴ内法（mm）	開口：1600×奥行：2300	
	動力電源	AC3φ 200V 60Hz	
	照明電源	AC1φ 100V 60Hz	
	電動機容量	4.6kW（改修前8kW／1台当り）	
	管制運転	地震	有（S波・P波センサー）
	火災	有	
	自家発	なし	
	中央監視盤対応		
既存不適格是正方法	車いす仕様付NO. 3のみ		
	平成21年9月28日 建築基準法施行令改正箇所 ・戸開走行保護装置の設置		
	平成26年4月1日 建築基準法施行令改正箇所 ・約合おもりの脱落防止 ・安全に係る技術基準		
	平成14年6月1日 建築基準法施行令改正箇所 ・乗場戸の遮断機能（昇降路の壁穴区画の変更に付き）		
	昭和56年6月1日 建築基準法施行令改正箇所 ・かごの床先と昇降路壁とのすき間の状況		
	戸開走行保護装置の設置 ・巻上機・制御盤の改修工事にて対応		
	約合おもりの脱落防止 ・約合おもりの改修工事		
	安全に係る技術基準 ・昇降路内機器の補強対策等		
	遮断機能 ・各階乗場の戸、三方枠、かゴドア装置、停電時自動着床装置の改修工事にて対応		
	かごの床先と昇降路壁とのすき間の状況 ・フェッシャープレートの設置		
(今回改修)			

(L棟) エレベーター仕様			
基本仕様	項目	号機	NO. 8
	用途	乗合用	
	台数	1台	
	制御方式	可変電圧可変周波数制御方式	
	操作方式	乗合全自動方式	
	積載荷重	750kg	
	定員	15名	
	速度	45m/min	
	停止箇所	3箇所（1～3F）	
	昇降工程	8460mm	
特記事項	戸形式	2枚戸片側開き	
	出入口寸法（mm）	巾：1100×高さ：2100	
	カゴ内法（mm）	開口：1300×奥行：2300	
	動力電源	AC3φ 200V 60Hz	
	照明電源	AC1φ 100V 60Hz	
	電動機容量	3.5kW（改修前5.5kW／1台当り）	
	管制運転	地震	有（S波・P波センサー）
	火災	有	
	自家発	なし	
	中央監視盤対応		
既存不適格是正方法	車椅子仕様付		
	平成21年9月28日 建築基準法施行令改正箇所 ・戸開走行保護装置の設置		
	平成26年4月1日 建築基準法施行令改正箇所 ・約合おもりの脱落防止 ・安全に係る技術基準		
	平成14年6月1日 建築基準法施行令改正箇所 ・乗場戸の遮断機能（昇降路の壁穴区画の変更に付き）		
	戸開走行保護装置の設置 ・巻上機・制御盤の改修工事にて対応		
	約合おもりの脱落防止 ・約合おもりの改修工事		
	安全に係る技術基準 ・昇降路内機器の補強対策等		
	遮断機能 ・各階乗場の戸、三方枠、かゴドア装置、停電時自動着床装置の改修工事にて対応		
(今回改修)			

(新外来棟) エレベーター仕様			
基本仕様	項目	号機	NO. 5
	用途	乗合用	
	台数	1台	
	制御方式	可変電圧可変周波数制御方式	
	操作方式	乗合全自動方式	
	積載荷重	1000kg	
	定員	15名	
	速度	45m/min	
	停止箇所	2箇所（1～2F）	
	昇降工程	4490mm	
特記事項	戸形式	2枚戸片側開き	
	出入口寸法（mm）	巾：1200×高さ：2100	
	カゴ内法（mm）	開口：1500×奥行：2500	
	動力電源	AC3φ 200V 60Hz	
	照明電源	AC1φ 100V 60Hz	
	電動機容量	5.1kW	
	管制運転	地震	有（S波・P波センサー）
	火災	有	
	自家発	有	
	中央監視盤対応		
既存不適格是正方法	現行の建築基準法に適合済み		
	現行の建築基準法に適合済み		
(今回改修)			

(医師宿舍棟) エレベーター仕様			
基本仕様	項目	号機	NO. 1
	用途	乗用	
	台数	1台	
	制御方式	可変電圧可変周波数制御方式	
	操作方式	乗合全自動方式	
	積載荷重	600kg	
	定員	9名	
	速度	45m/min	
	停止箇所	3箇所（1～3F）	
	昇降工程	5900mm	
特記事項	戸形式	2枚戸片側開き	
	出入口寸法（mm）	巾：800×高さ：2000	
	カゴ内法（mm）	開口：1050×奥行：1520	
	動力電源	AC3φ 200V 60Hz	
	照明電源	AC1φ 100V 60Hz	
	電動機容量	3.1kW	
	管制運転	地震	有（S波・P波センサー）
	火災	有	
	自家発	なし	
	停電時自動着床装置付		
既存不適格是正方法	平成26年4月1日 建築基準法施行令改正箇所 ・約合おもりの脱落防止 ・安全に係る技術基準		
	約合おもりの脱落防止 ・対策不要		
	安全に係る技術基準 ・昇降路内機器の補強対策等		
(今回改修)			

西館 エレベーター仕様		北館 エレベーター仕様	
-------------	--	-------------	--

基本仕様	項目	号機	NO. 1・2	NO. 3	NO. 4	NO. 5・6
	用途	乗合用		乗合用		人商用
	台数	2台		1台		2台
	制御方式	可変電圧可変周波数制御方式		可変電圧可変周波数制御方式		可変電圧可変周波数制御方式
	操作方式	2台群乗合全自動方式		乗合全自動方式		2台群乗合全自動方式
	積載荷重	1000kg		1350kg（改修前 2000kg）		600kg
	定員	15名		20名（改修前 30名）		9名
	速度	60m/min		60m/min		60m/min
	停止箇所	NO. 1号機 正面側 6箇所（1～6F） 背面側 1箇所（1F） NO. 2号機 6箇所（1～6,P1,P2F）		6箇所（1～6F）		正面側 2箇所（2,3F） 背面側 2箇所（4,5F）
	昇降工程	NO. 1号機 21850mm NO. 2号機 29800mm		21850mm		12900mm
特記事項	戸形式	2枚戸片側開き		4枚戸2枚面開き		2枚戸片側開き
	出入口寸法（mm）	巾：1200×高さ：2100		巾：2000×高さ：2100		巾：800×高さ：2000
	カゴ内法（mm）	開口：1500×奥行：2500		開口：2200×奥行：2400（改修前 開口：2400）		開口：1600×奥行：1500
	動力電源	AC3φ 200V 60Hz		AC3φ 200V 60Hz		AC3φ 200V 60Hz
	照明電源	AC1φ 100V 60Hz		AC1φ 100V 60Hz		AC1φ 100V 60Hz
	電動機容量	6.2kw／1台当り		9.1kw（改修前13kw／1台当り）		3.7kw
	管制運転	地震 有（S波・P波センサー） 火災 有 自家発 有		有（S波・P波センサー） 有 有		有（S波・P波センサー） 有 有
	中央監視盤対応			中央監視盤対応		中央監視盤対応
	車椅子仕様付			車椅子仕様付		車椅子仕様付
	視覚障がい者仕様付			視覚障がい者仕様付		視覚障がい者仕様付
既存不適格是正方法	停電時自動着床装置付			停電時自動着床装置付		停電時自動着床装置付
	既存不適格	平成21年9月28日 建築基準法施行令改正箇所 ・戸開走行保護装置の設置 平成26年4月1日 建築基準法施行令改正箇所 ・約合おもりの脱落防止 ・安全に係る技術基準		平成21年9月28日 建築基準法施行令改正箇所 ・戸開走行保護装置の設置 平成26年4月1日 建築基準法施行令改正箇所 ・約合おもりの脱落防止 ・安全に係る技術基準		平成21年9月28日 建築基準法施行令改正箇所 ・戸開走行保護装置の設置 平成26年4月1日 建築基準法施行令改正箇所 ・約合おもりの脱落防止 ・安全に係る技術基準
	戸開走行保護装置の設置 ・制御盤の改修工事にて対応			既存エレベーターの乗場機を無し、後は新規に取替える。 （既存エレベーターの機器の改修ができない為、新たにエレベーターを新設する）		戸開走行保護装置の設置 ・制御盤の改修工事にて対応
	約合おもりの脱落防止 ・対策不要			確認申請書提出		約合おもりの脱落防止 ・対策不要
	安全に係る技術基準 ・昇降路内機器の補強対策等					安全に係る技術基準 ・昇降路内機器の補強対策等

		工事名	令和 3 年度 静岡県立こども病院 昇降機改修工事	NTS
		図面名	既設エレベーター仕様	<small>図番</small> A07

(H棟) 管理棟 エレベーター既存不適格解消工事一覧					(JK棟) エレベーター既存不適格解消工事一覧					(L棟) エレベーター既存不適格解消工事一覧											
対策済：○ 対策要：× 調整要：△ 対象外：－					対策済：○ 対策要：× 調整要：△ 対象外：－					対策済：○ 対策要：× 調整要：△ 対象外：－											
対策項目				現状						対策項目				現状							
				1号機		2号機										8号機					
建平 築成 基2 準6 法年 施4 行月 令1 日		①		地震その他震動によって釣合いおもりが脱落する恐れが無い構造 ・令第129条の4 第3項 第五号（平成25年国告 第1048号）				×		×		釣合おもりの改修				×		釣合おもりの改修			
		②		地震その他震動に対する構造耐力上の安全性を確かめるための構造 ・令第129条の4 第3項 第六号（平成25年国告 第1047号）				×		×		脱レール防止措置				×		脱レール防止措置			
		③		荷物用、自動車用エレベーターの適用除外規定 ・令第129条の11（平成25年国告 第1050～1052号）				－		－		対象外				－		対象外			
建平 築成 基2 準1 法年 施9 行月 令2 8 日		①		戸開走行保護装置の設置 ・令第129条の10 第3項 第一号				×		×		巻上機・制御盤の取替				×		巻上機・制御盤の取替			
		②		地震時管制運転装置 ・令第129条の10 第3項 第二号（平成20国告 第1536号）				×		×		地震感知器取替				×		地震感知器取替			
		③		安全に係る技術基準（09耐震） ・令第129条の4 第3項 第三号（平成20年国告 第1494号） ・令第129条の4 第3項 第四号（平成20年国告 第1498号） ・令第129条の7 第1項 第五号（平成20年国告 第1495号） ・令第129条の8 第1項 （平成20年国告 第703号） ・令第129条の6 第1項 第一号、第三号（平成20年国告 第1455号） ・令第129条の7 第1項 第一号（平成20年国告 第1454号）				×		×		昇降路内突起物の保護措置				×		昇降路内突起物の保護措置			
建平 築成 基1 準4 法年 施6 行月 令1 日		①		避難機能 ・令第112条 第14項二号				×		×		各階乗場の戸、三方枠、かごドア装置の改修 停電時自動着床装置の追加				×		各階乗場の戸、三方枠、かごドア装置の改修 停電時自動着床装置の追加			
【工事概要】 設計製作工期：御発注後 90日 工事日数（エレベーター停止期間）：各台 20日間 計 40日間 作業時間：9：00～18：00																					

(北館) エレベーター既存不適格解消工事一覧					西館 エレベーター既存不適格解消工事一覧					(医師宿舍棟) エレベーター既存不適格解消工事一覧									
対策済：○ 対策要：× 調整要：△ 対象外：－					対策済：○ 対策要：× 調整要：△ 対象外：－					対策済：○ 対策要：× 調整要：△ 対象外：－									
対策項目				現状						対策項目				現状					
				1号機		2号機		3号機						1号機					
建平 築成 基2 準6 法年 施4 行月 令1 日		①		地震その他震動によって釣合いおもりが脱落する恐れが無い構造 ・令第129条の4 第3項 第五号（平成25年国告 第1048号）				○		○		○		○		○			
		②		地震その他震動に対する構造耐力上の安全性を確かめるための構造 ・令第129条の4 第3項 第六号（平成25年国告 第1047号）				×		×		×		×		脱レール防止措置			
		③		荷物用、自動車用エレベーターの適用除外規定 ・令第129条の11（平成25年国告 第1050～1052号）				－		－		－		対象外					
建平 築成 基2 準1 法年 施9 行月 令2 8 日		①		戸開走行保護装置の設置 ・令第129条の10 第3項 第一号				×		×		×		巻上機取替・制御盤改修					
		②		地震時管制運転装置 ・令第129条の10 第3項 第二号（平成20国告 第1536号）				×		×		×		地震感知器取替					
		③		安全に係る技術基準（09耐震・煙感知器点検口スイッチ等） ・令第129条の4 第3項 第三号（平成20年国告 第1494号） ・令第129条の4 第3項 第四号（平成20年国告 第1498号） ・令第129条の7 第1項 第五号（平成20年国告 第1495号） ・令第129条の8 第1項 （平成20年国告 第703号） ・令第129条の6 第1項 第一号、第三号（平成20年国告 第1455号） ・令第129条の7 第1項 第一号（平成20年国告 第1454号）				×		×		×		昇降路内突起物の保護措置					
建平 築成 基1 準4 法年 施6 行月 令1 日		①		避難機能 ・令第112条 第14項二号				×		×		×		各階乗場の戸、三方枠、かごドア装置の改修					
【工事概要】 設計製作工期：御発注後 100日 工事日数（エレベーター停止期間）：各台 10日間 計 40日間 作業時間：9：00～18：00																			

対策済：○ 対策要：× 調整要：△ 対象外：－					対策済：○ 対策要：× 調整要：△ 対象外：－					対策済：○ 対策要：× 調整要：△ 対象外：－									
対策項目				現状						対策項目				現状					
				1号機		2号機		3号機						1号機					
建平 築成 基2 準6 法年 施4 行月 令1 日		①		地震その他震動によって釣合いおもりが脱落する恐れが無い構造 ・令第129条の4 第3項 第五号（平成25年国告 第1048号）				○		○		○		○		○			
		②		地震その他震動に対する構造耐力上の安全性を確かめるための構造 ・令第129条の4 第3項 第六号（平成25年国告 第1047号）				×		×		×		×		脱レール防止措置			
		③		荷物用、自動車用エレベーターの適用除外規定 ・令第129条の11（平成25年国告 第1050～1052号）				－		－		－		対象外					
建平 築成 基2 準1 法年 施9 行月 令2 8 日		①		戸開走行保護装置の設置 ・令第129条の10 第3項 第一号				×		×		×		制御盤の改修					
		②		地震時管制運転装置 ・令第129条の10 第3項 第二号（平成20国告 第1536号）				×		×		×		地震感知器取替					
		③		安全に係る技術基準（09耐震・煙感知器点検口スイッチ等） ・令第129条の4 第3項 第三号（平成20年国告 第1494号） ・令第129条の4 第3項 第四号（平成20年国告 第1498号） ・令第129条の7 第1項 第五号（平成20年国告 第1495号） ・令第129条の8 第1項 （平成20年国告 第703号） ・令第129条の6 第1項 第一号、第三号（平成20年国告 第1455号） ・令第129条の7 第1項 第一号（平成20年国告 第1454号）				×		×		×		×		昇降路内突起物の保護措置（S14）			
【工事概要】 設計製作工期：御発注後 90日、3号機のみ 130日 工事日数（エレベーター停止期間）：各台 4～10日間 計30日間、3号機のみ 60日 作業時間：9：00～18：00																			

対策済：○ 対策要：× 調整要：△ 対象外：－					対策済：○ 対策要：× 調整要：△ 対象外：－														
対策項目				現状						対策項目				現状					
				1号機										1号機					
建平 築成 基2 準6 法年 施4 行月 令1 日		①		地震その他震動によって釣合いおもりが脱落する恐れが無い構造 ・令第129条の4 第3項 第五号（平成25年国告 第1048号）				○		○				○		○			
		②		地震その他震動に対する構造耐力上の安全性を確かめるための構造 ・令第129条の4 第3項 第六号（平成25年国告 第1047号）				×		×		×		×		脱レール防止措置			
		③		荷物用、自動車用エレベーターの適用除外規定 ・令第129条の11（平成25年国告 第1050～1052号）				－		－		－		対象外					
建平 築成 基2 準1 法年 施9 行月 令2 8 日		①		戸開走行保護装置の設置 ・令第129条の10 第3項 第一号				×		×		×		○					
		②		地震時管制運転装置 ・令第129条の10 第3項 第二号（平成20国告 第1536号）				×		×		×		○					
		③		安全に係る技術基準（09耐震・煙感知器点検口スイッチ等） ・令第129条の4 第3項 第三号（平成20年国告 第1494号） ・令第129条の4 第3項 第四号（平成20年国告 第1498号） ・令第129条の7 第1項 第五号（平成20年国告 第1495号） ・令第129条の8 第1項 （平成20年国告 第703号） ・令第129条の6 第1項 第一号、第三号（平成20年国告 第1455号） ・令第129条の7 第1項 第一号（平成20年国告 第1454号）				×		×		×		昇降路内引掛かり防止 煙感知器点検スイッチ取付					
【工事概要】 設計製作工期：御発注後 7日 工事日数（エレベーター停止期間）：計 2日間 作業時間：9：00～18：00																			

工事名	令和3年度 静岡県立こども病院 昇降機改修工事	NTS
図面名	既存不適格解消工事一覧	図番 A08

令和3年度 静岡県立こども病院 昇降機改修工事 全体工事日数

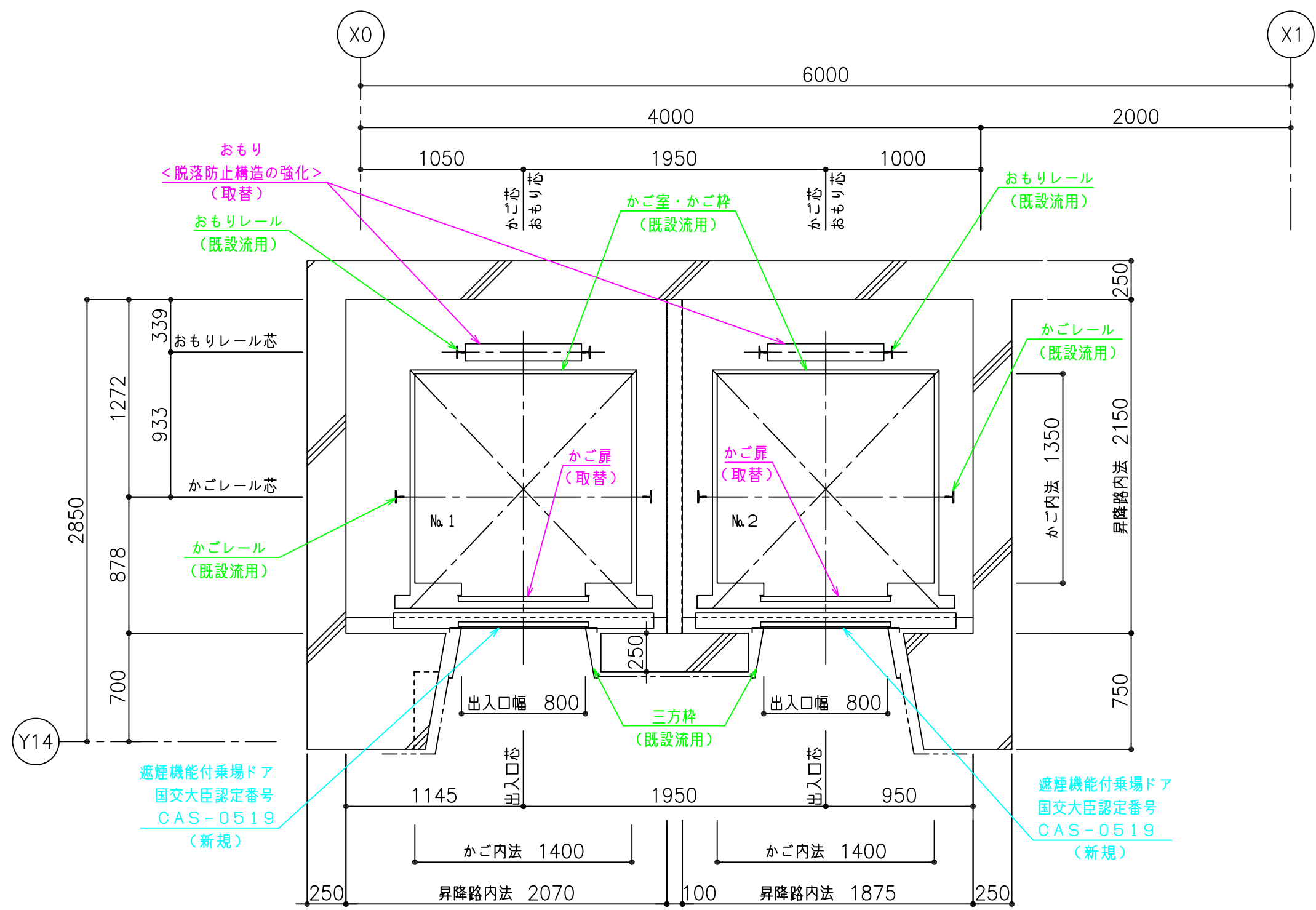
	10日 20日		10日 20日		10日 20日		10日 20日		10日 20日		10日 20日		10日 20日		10日 20日		10日 20日		10日 20日		10日 20日		10日 20日		10日 20日		10日 20日	
管理棟 No.8号機																												
管理棟 No.1号機																												
管理棟 No.2号機																												
管理棟 No.3号機																												
管理棟 No.4号機																												
医師宿舎棟 No.1号機																												
北館 No.1号機																												
北館 No.2号機																												
北館 No.3号機																												
西館 No.1号機																												
西館 No.2号機																												
西館 No.4号機																												
西館 No.5号機																												
西館 No.6号機																												
西館 No.3号機																												
管理棟 No.6号機(リフト)																												
管理棟 No.7号機(リフト)																												
備考																												

管理棟

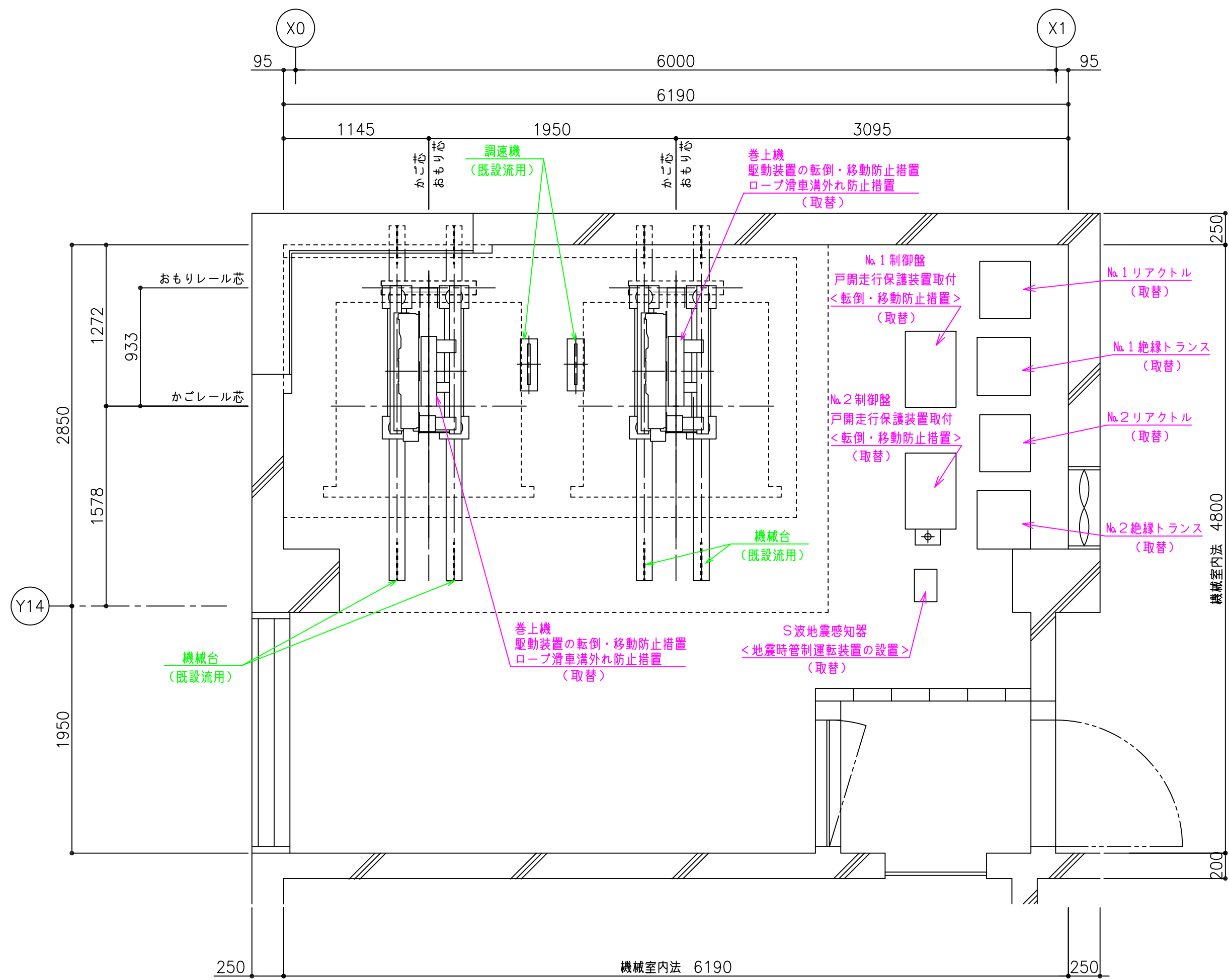
項目		号機	NO. 1・2	
基本仕様	用途	乗用		
	台数	2台		
	制御方式	可変電圧可変周波数制御方式		
	操作方式	2台群乗合全自動方式		
	積載荷重	750kg		
	定員	11名		
	速度	90m/min		
	停止個所	6個所（1～6階）		
	昇降行程	19260mm		
	戸形式	2枚戸中央開き		
	出入口寸法（mm）	幅：800×高さ：2100		
	カゴ内法（mm）	開口：1400×奥行：1350		
	動力電源	AC3φ 200V 60Hz		
	照明電源	AC1φ 100V 60Hz		
	電動機容量	7.2Kw（改修前11Kw/1台当り）		
	特記事項	管制運転	地震	有（S波・P波センサー）
			火災	有
			自家発	なし
既存不適格	中央監視盤対応			
	車椅子仕様付No.1のみ			
	平成21年9月28日 建築基準法施行令改正箇所 ・戸開走行保護装置の設置			
	平成26年4月1日 建築基準法施行令改正箇所 ・約合おもりの脱落防止 ・安全に係る技術基準			
	平成14年6月1日 建築基準法施行令改正箇所 ・乗場戸の遮煙機能（昇降路の堅穴区画の変更に付き）			
既存不適格は正方法	昭和56年6月1日 建築基準法施行令改正箇所 ・かごの床先と昇降路壁とのすき間の状況			
	戸開走行保護装置の設置 ・巻上機・制御盤の改修工事にて対応			
	約合おもりの脱落防止 ・約合おもりの改修工事			
	安全に係る技術基準 ・昇降路内機器の補強対策等			
	遮煙機能 ・各階乗場の戸、三方枠、かごドア装置、停電時自動着床装置の改修工事にて対応			
かごの床先と昇降路壁とのすき間の状況 ・フェッシャープレートの設置				

凡例

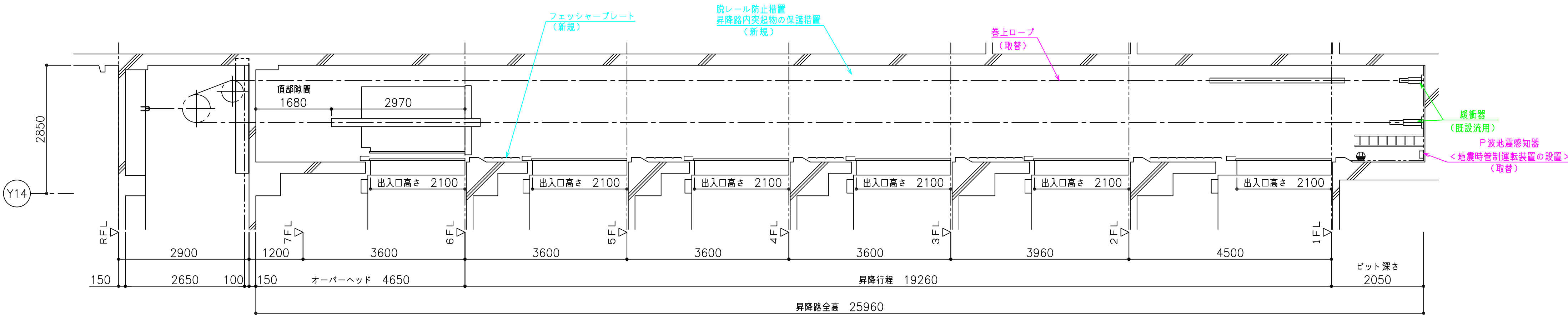
- 取替
- 更新（該当なし）
- 新規取付
- 既設流用



H棟 No.1,2
昇降路平面図 (1/30)



H棟 No.1,2
機械室平面図 (1/30)

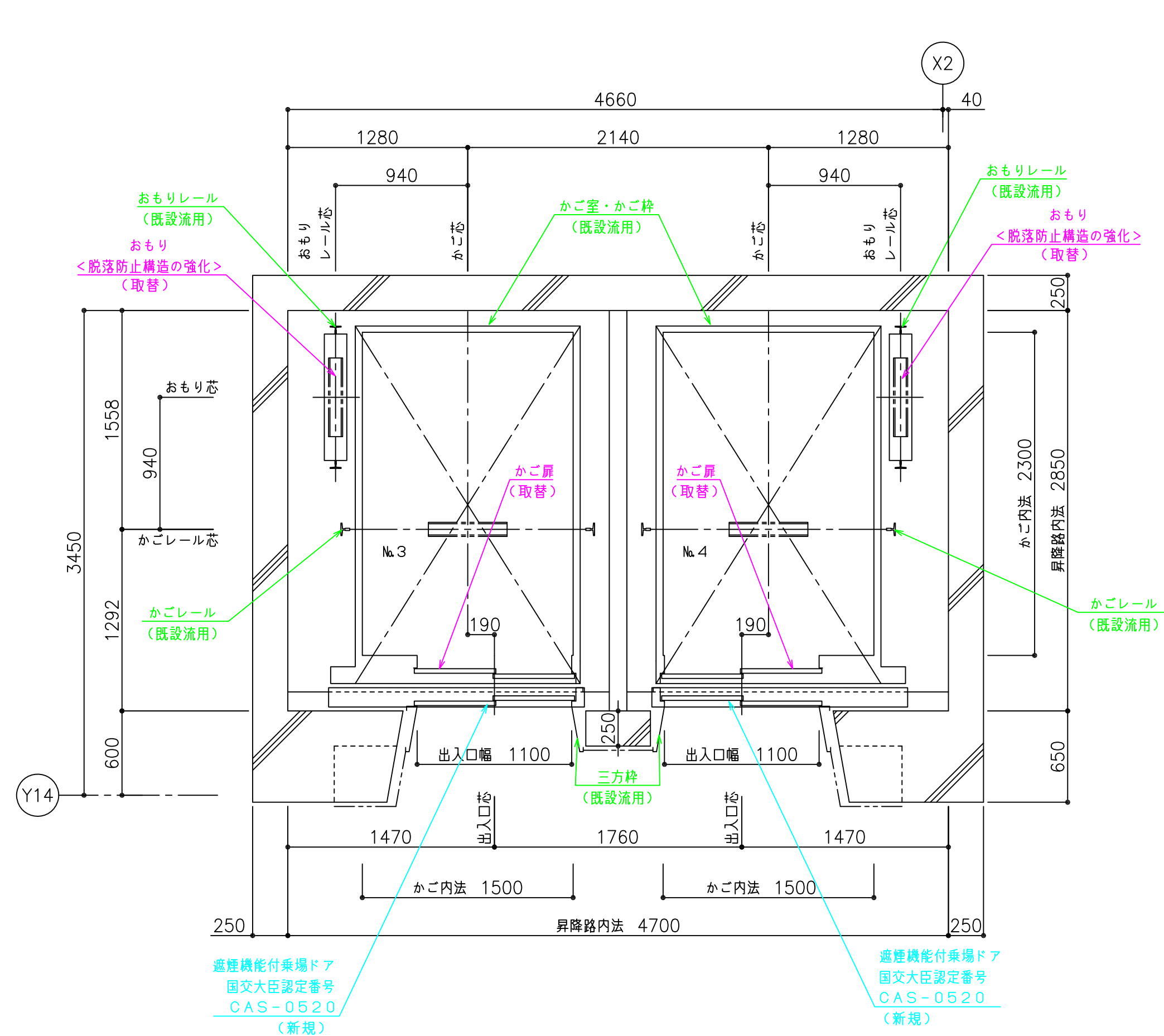


H棟 No.1,2
昇降路断面図 (1/60)

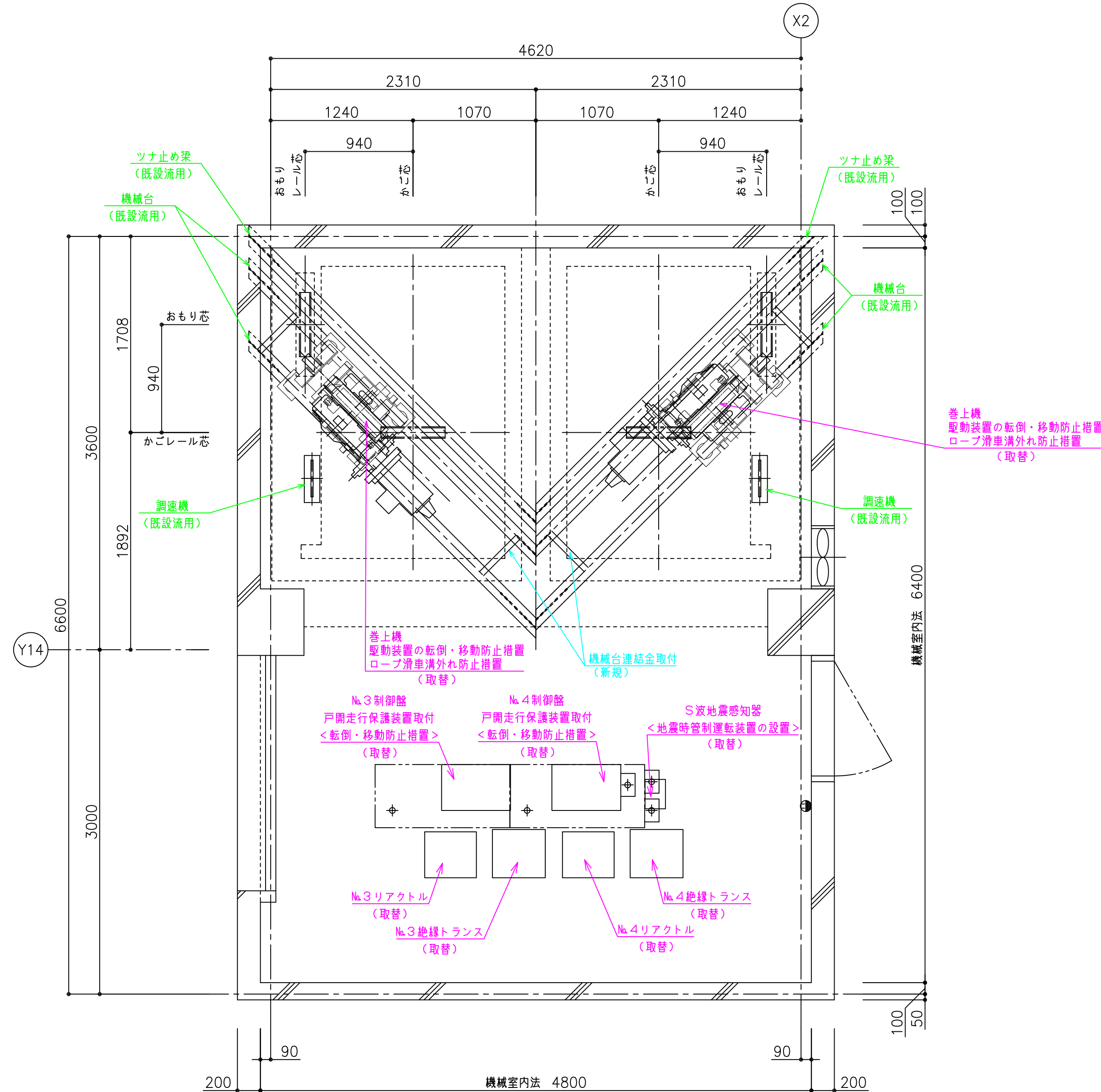
工事名	令和3年度 静岡県立こども病院 昇降機改修工事	1:30, 60
図面名	H棟 No.1, 2号機 昇降路平面図・昇降路断面図	図番 A10

項目		号機	N O . 3 ・ 4
基本仕様	用途	寝台用	
	台数	2台	
	制御方式	可変電圧可変周波数制御方式	
	操作方式	2台群乗合全自動方式	
	積載荷重	1 0 0 0 k g	
	定員	1 5 名	
	速度	4 5 m / m i n	
	停止個所	3 個所 （ 1 ～ 3 階）	
	昇降行程	8 4 6 0 m m	
	戸形式	2枚戸片開き	
	出入口寸法（mm）	幅：1 1 0 0 ×高さ：2 1 0 0	
	カゴ内法（mm）	開口：1 5 0 0 ×奥行：2 3 0 0	
特記事項	動力電源	A C 3 φ 2 0 0 V 6 0 H z	
	照明電源	A C 1 φ 1 0 0 V 6 0 H z	
	電動機容量	4 . 6 K w（改修前8 K w 1 台当り）	
	管制運転	地震	有（S波・P波センサー）
		火災	有
		自家発	なし
中央監視盤対応			
既存不適格	車椅子仕様付No.3のみ		
	平成21年9月28日 建築基準法施行令改正箇所 ・戸開走行保護装置の設置		
	平成26年4月1日 建築基準法施行令改正箇所 ・釣合おりの脱落防止 ・安全に係る技術基準		
	平成14年6月1日 建築基準法施行令改正箇所 ・車場戸の遮断機能（昇降路の堅穴区画の変更に付き）		
	昭和56年6月1日 建築基準法施行令改正箇所 ・かごの床先と昇降路壁とのすき間の状況		
既存不適格は正方法	戸開走行保護装置の設置 ・巻上機・制御盤の改修工事にて対応		
	釣合おりの脱落防止 ・釣合おりの改修工事		
	安全に係る技術基準 ・昇降路内機器の補強対策等		
	遮断機能 ・各階乗場の戸、三方枠、かごドア装置、停電時自動着床装置の改修工事にて対応		
	かごの床先と昇降路壁とのすき間の状況 ・フェッシャープレートの設置		

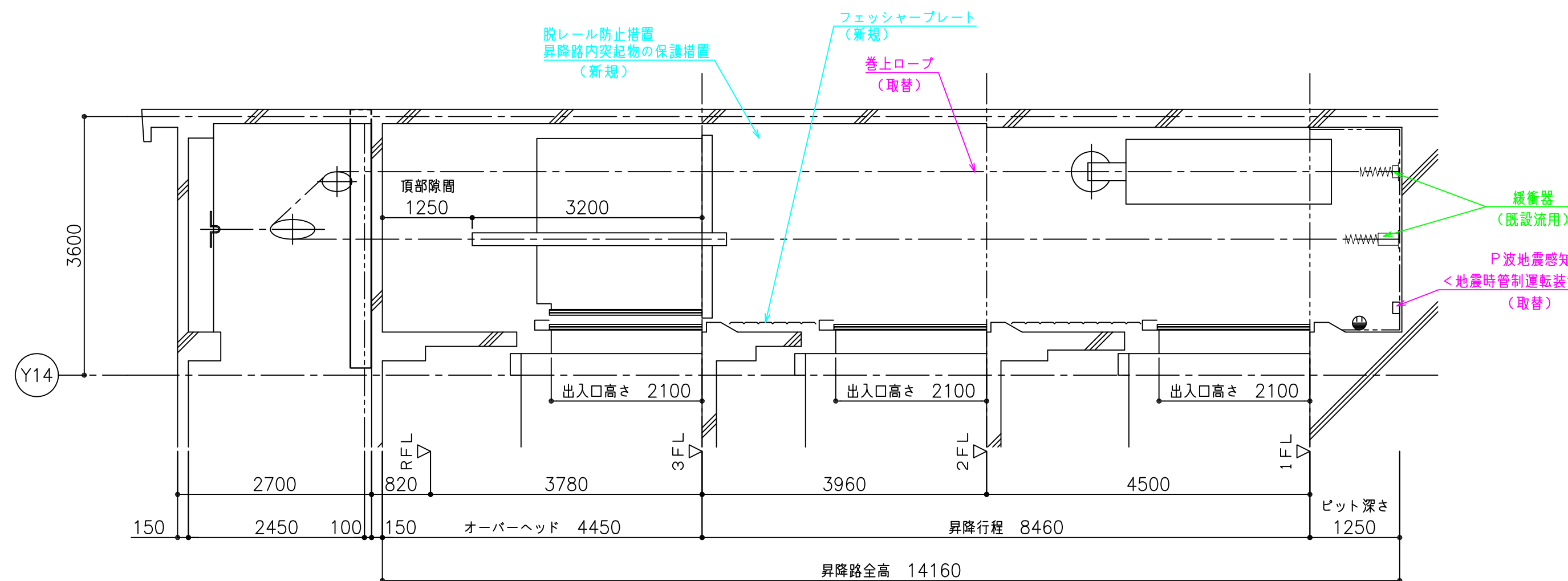
項目		号機	N O . 3 ・ 4
基本仕様	用途	寝台用	
	台数	2台	
	制御方式	可変電圧可変周波数制御方式	
	操作方式	2台群乗合全自動方式	
	積載荷重	1 0 0 0 k g	
	定員	1 5 名	
	速度	4 5 m / m i n	
	停止個所	3 個所 （ 1 ～ 3 階）	
	昇降行程	8 4 6 0 m m	
	戸形式	2枚戸片開き	
	出入口寸法（mm）	幅：1 1 0 0 ×高さ：2 1 0 0	
	カゴ内法（mm）	開口：1 5 0 0 ×奥行：2 3 0 0	
動力電源	A C 3 φ 2 0 0 V 6 0 H z		
照明電源	A C 1 φ 1 0 0 V 6 0 H z		
電動機容量	4 . 6 K w（改修前8 K w 1台当り）		
特記事項	管制運転	地震	有 （S波・P波センサー）
		火災	有
		自家発	なし
	中央監視盤対応		
既存不適格	車椅子仕様付No.3のみ		
	平成21年9月28日 建築基準法施行令改正箇所 ・戸開走行保護装置の設置		
	平成26年4月1日 建築基準法施行令改正箇所 ・釣合おりの脱落防止 ・安全に係る技術基準		
	平成14年6月1日 建築基準法施行令改正箇所 ・車場戸の遮断機能（昇降路の堅穴区画の変更に付き）		
	昭和56年6月1日 建築基準法施行令改正箇所 ・かごの床先と昇降路壁とのすき間の状況		
既存不適格は正方法	戸開走行保護装置の設置 ・巻上機・制御盤の改修工事にて対応		
	釣合おりの脱落防止 ・釣合おりの改修工事		
	安全に係る技術基準 ・昇降路内機器の補強対策等		
	遮断機能 ・各階乗場の戸、三方枠、かごドア装置、停電時自動着床装置の改修工事にて対応		
	かごの床先と昇降路壁とのすき間の状況 ・フェッシャープレートの設置		



JK棟 No.3,4
昇降路平面図 (1/30)



JK棟 No.3,4
機械室平面図 (1/30)



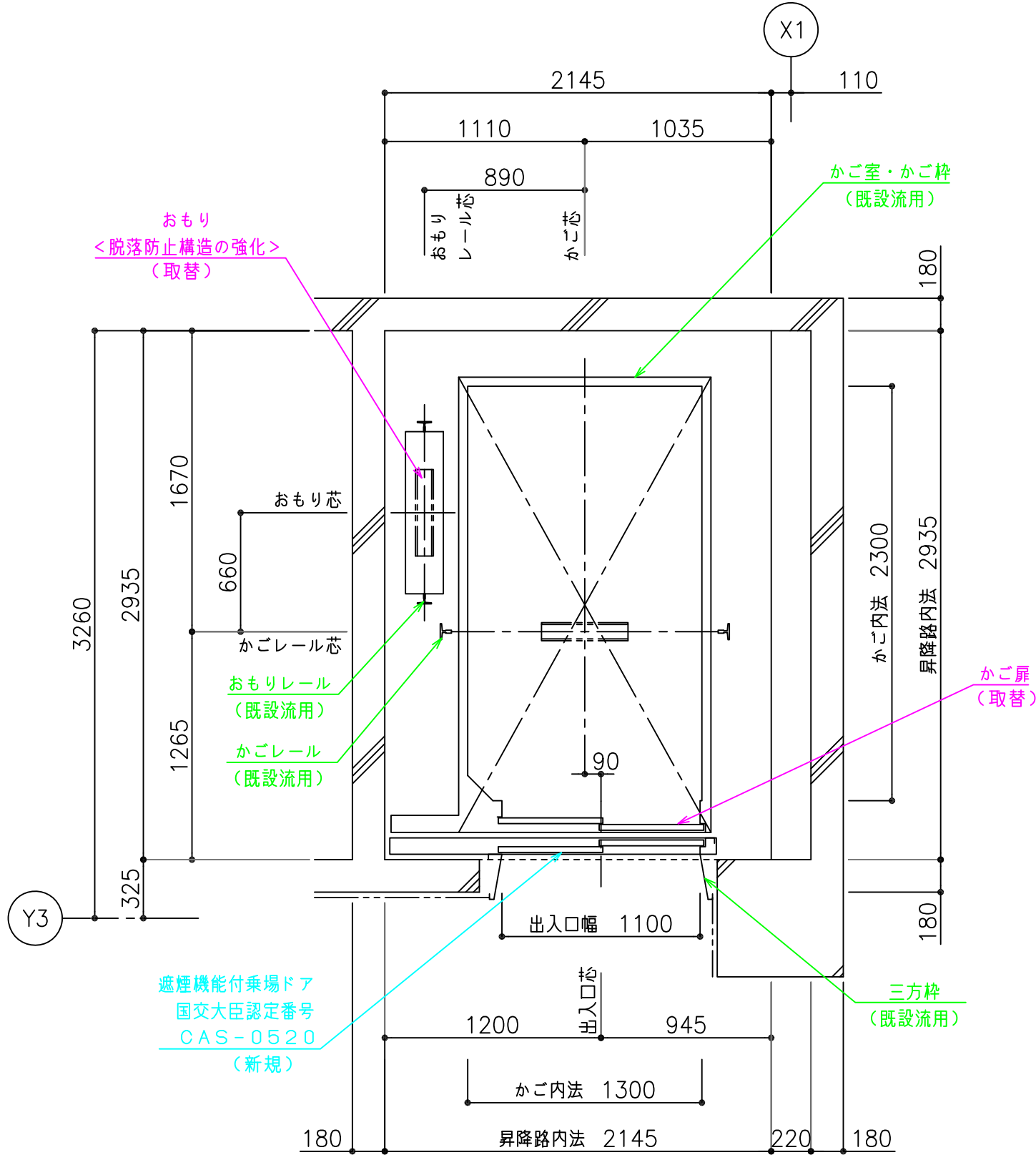
JK棟 No.3,4
昇降路断面図 (1/60)

工事名	令和３年度 静岡県立こども病院 昇降機改修工事	1:30, 60
図面名	J K 棟 No.3, 4号機 昇降路平面図・昇降路断面図	図番 A11

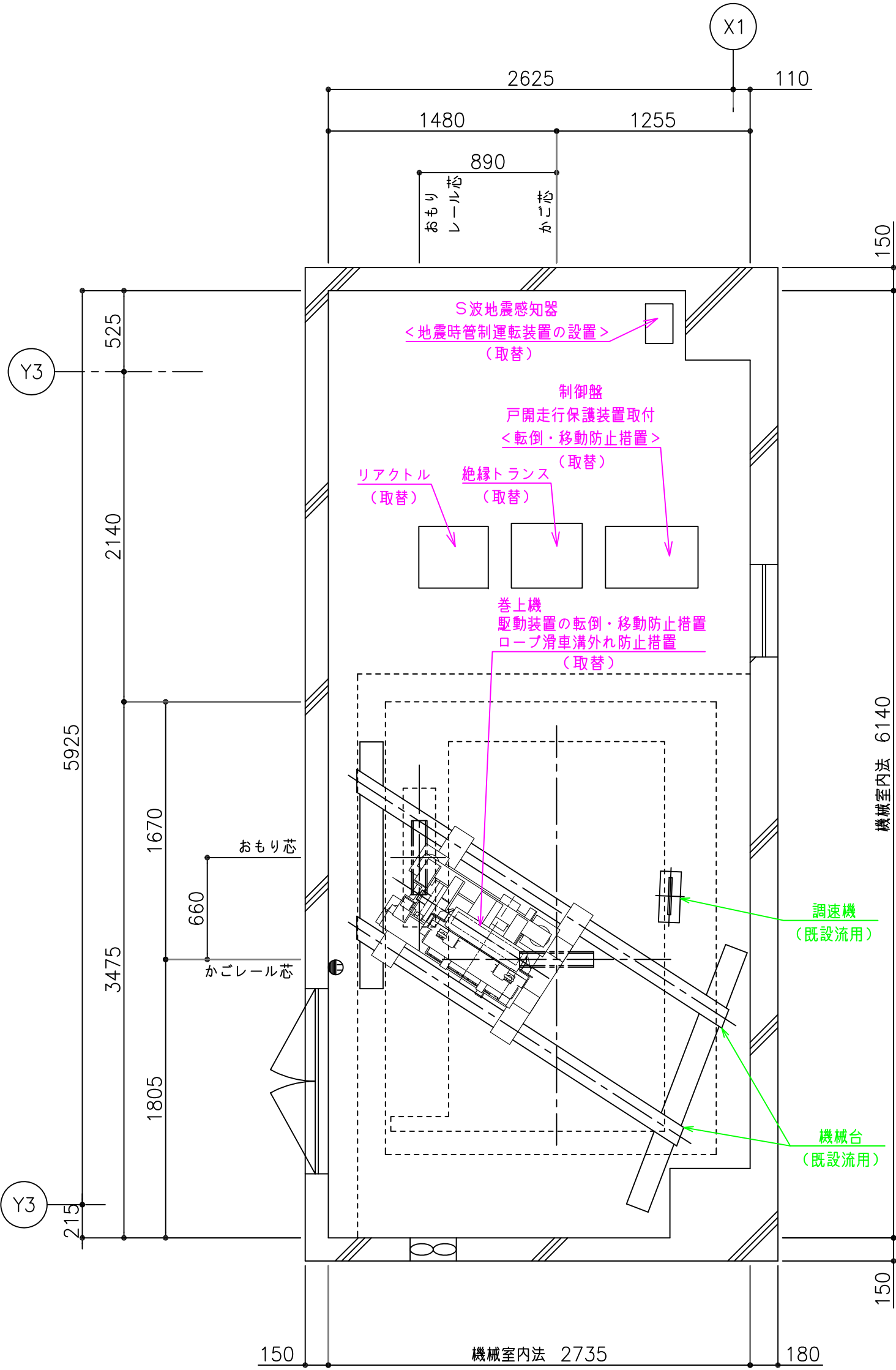
管理棟

項目		号機	NO. 8
基本仕様	用途	乗台用	
	台数	1台	
	制御方式	可変電圧可変周波数制御方式	
	操作方式	乗合金自動方式	
	積載荷重	750kg	
	定員	11名	
	速度	45m/min	
	停止個所	3個所（1～3階）	
	昇降行程	8460mm	
	戸形式	2枚戸片開き	
特記事項	出入口寸法（mm）	幅：1100×高さ：2100	
	カゴ内法（mm）	開口：1300×奥行：2300	
	動力電源	AC3φ 200V 60Hz	
	照明電源	AC1φ 100V 60Hz	
	電動機容量	3.5Kw（改修前5.5Kw/1台当り）	
	管制運転	地震	有（S波・P波センサー）
		火災	有
		自家発電	なし
	中央監視盤対応		
	車椅子仕様付		
既存不適合	平成21年9月28日 建築基準法施行令改正箇所 ・戸開走行保護装置の設置		
	平成26年4月1日 建築基準法施行令改正箇所 ・釣合おもりの脱落防止 ・安全に係る技術基準		
	平成14年6月1日 建築基準法施行令改正箇所 ・乗場戸の遮煙機能（昇降路の壁穴区画の変更に付き）		
既存不適合是正方法	戸開走行保護装置の設置 ・巻上機・制御盤の改修工事にて対応		
	釣合おもりの脱落防止 ・釣合おもりの改修工事		
	安全に係る技術基準 ・昇降路内機器の補強対策等		
	遮煙機能 ・各階乗場の戸、三方枠、かごドア装置、停電時自動着床装置の改修工事にて対応		

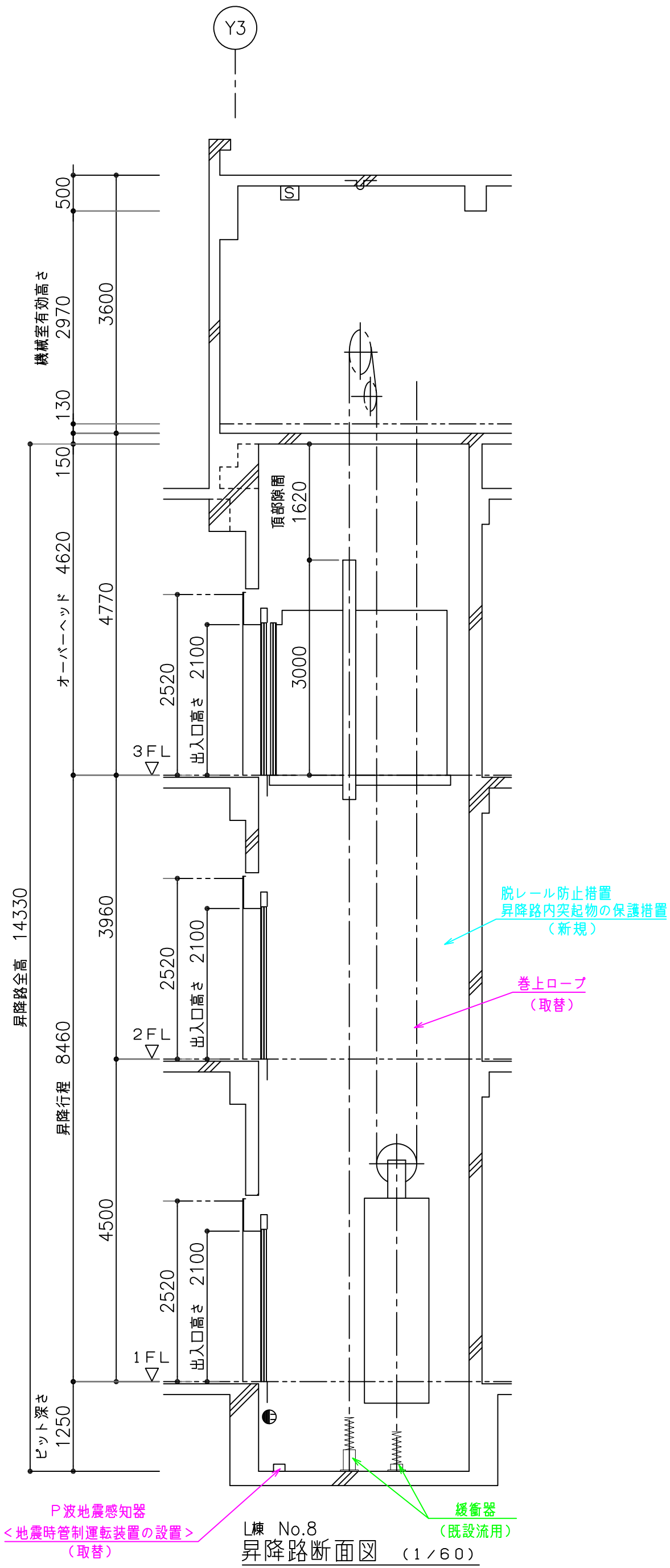
凡例
取替
更新（該当なし）
新規取付
既設流用



L棟 No.8
昇降路平面図 (1/30)



L棟 No.8
機械室平面図 (1/30)



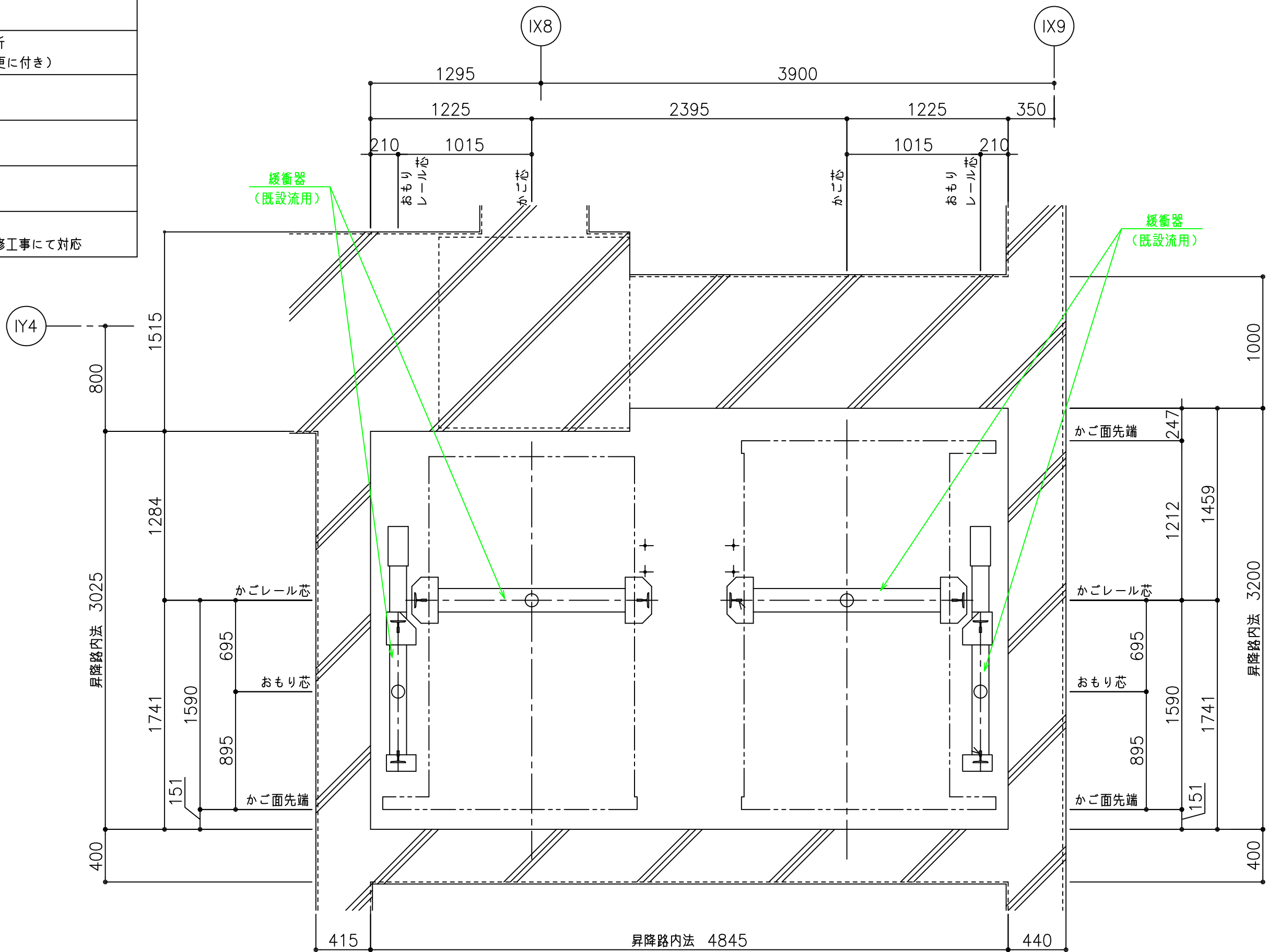
L棟 No.8
昇降路断面図 (1/60)

工事名	令和3年度 静岡県立こども病院 昇降機改修工事	1:30, 60
図面名	L棟 No.8号機 昇降路平面図・昇降路断面図	図番 A12

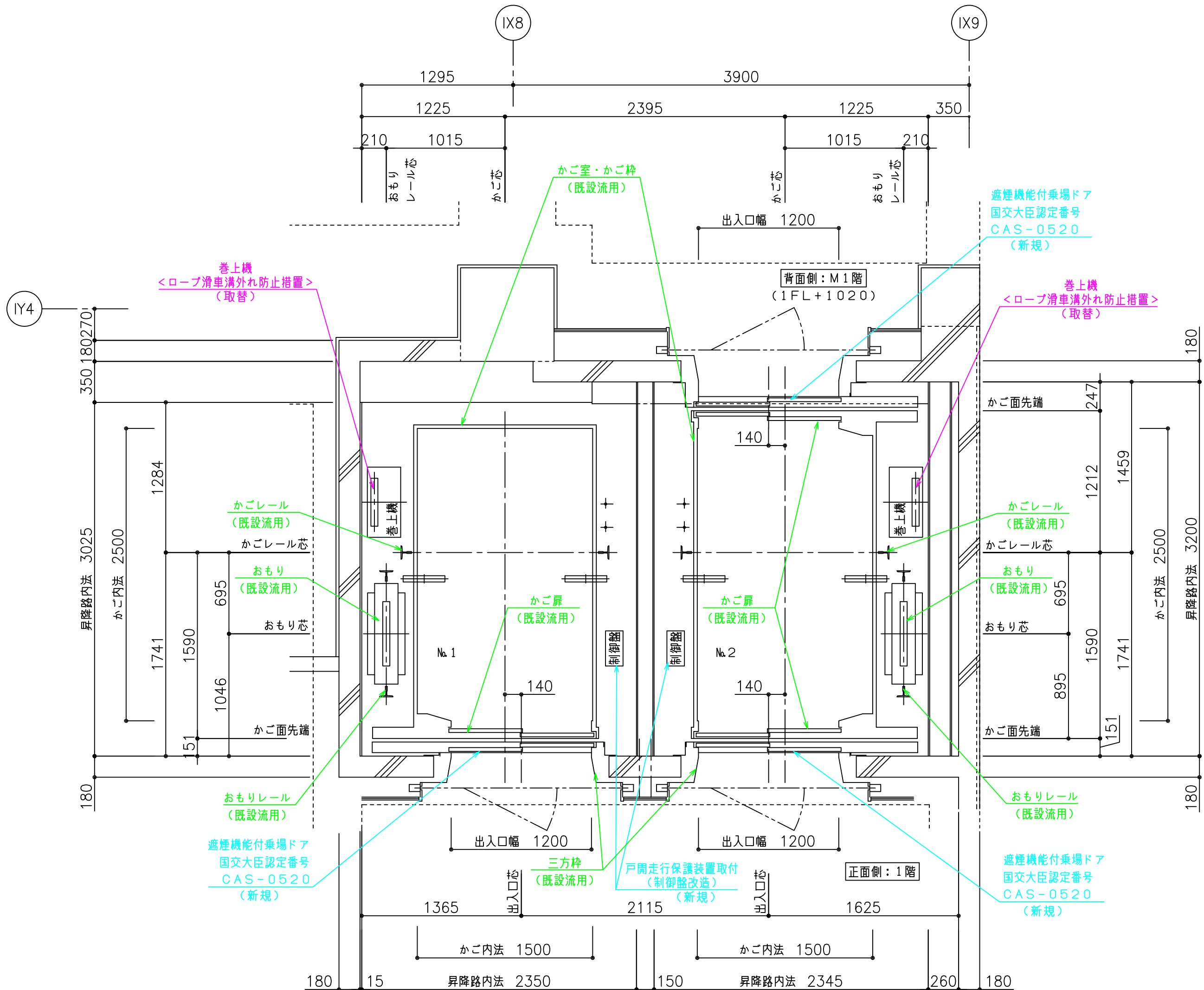
北館

項目		号機	NO. 1・2
基本仕様	用途	寝台用	
	台数	2台	
	制御方式	可変電圧可変周波数制御方式	
	操作方式	2台群乗合全自動方式	
	積載荷重	1 0 0 0 k g	
	定員	15名	
	速度	6 0 m / m i n	
	停止箇所	NO. 1号機 5箇所 （1～5階） NO. 2号機 正面側5箇所（1～5階） 背面側1箇所（M1階）	
	昇降行程	1 6 4 0 0 m m	
	戸形式	2枚戸片開き	
基本仕様	出入口寸法（mm）	幅：1 2 0 0 ×高さ：2 1 0 0	
	カゴ内法（mm）	開口：1 5 0 0 ×奥行：2 5 0 0	
	動力電源	AC3φ 200V 60Hz	
	照明電源	AC1φ 100V 60Hz	
	電動機容量	6.2 Kw / 1台当り	
特記事項	地震	有（S波・P波センサー）	
	管制運転	火災	有
		自家発	有
	中央監視盤対応		
	車椅子仕様付		
既存不適格	視覚障がい者仕様付		
	停電時自動着床装置付		
	平成21年9月28日 建築基準法施行令改正箇所 ・戸開走行保護装置の設置		
	平成26年4月1日 建築基準法施行令改正箇所 ・釣合おもりの脱落防止 ・安全に係る技術基準		
	平成14年6月1日 建築基準法施行令改正箇所 ・乗場戸の遮煙機能（昇降路の壁穴区画の変更に付き）		
既存不適格是正方法	戸開走行保護装置の設置 ・巻上機・制御盤の改修工事にて対応		
	釣合おもりの脱落防止 ・対策不要		
	安全に係る技術基準 ・昇降路内機器の補強対策等		
	遮煙機能 ・各階乗場の戸、三方枠、かごドア装置の改修工事にて対応		

凡例
取替
更新（該当なし）
新規取付
既設流用

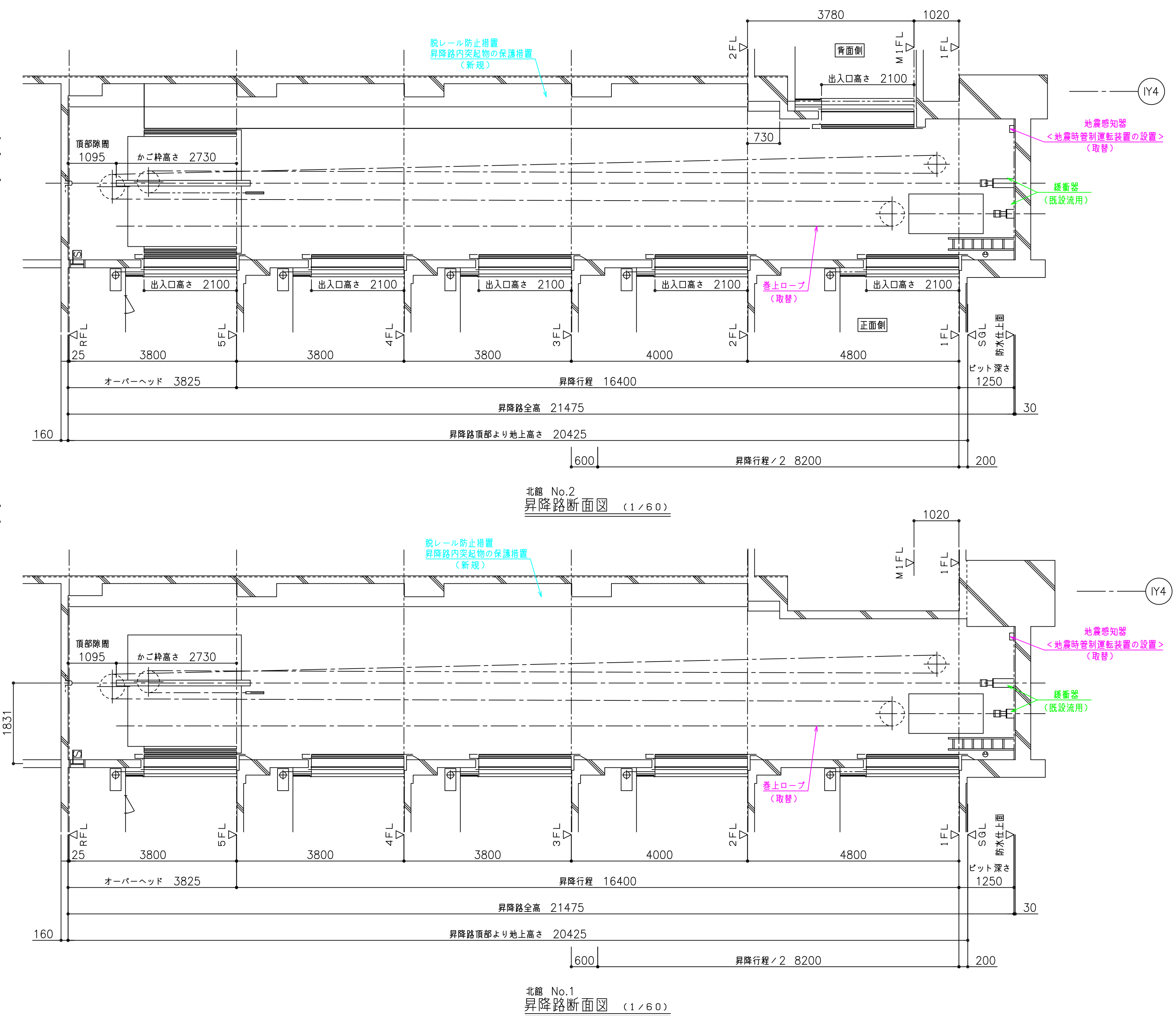


北館 No.1,2
昇降路平面図 (1/30)
(ピット)



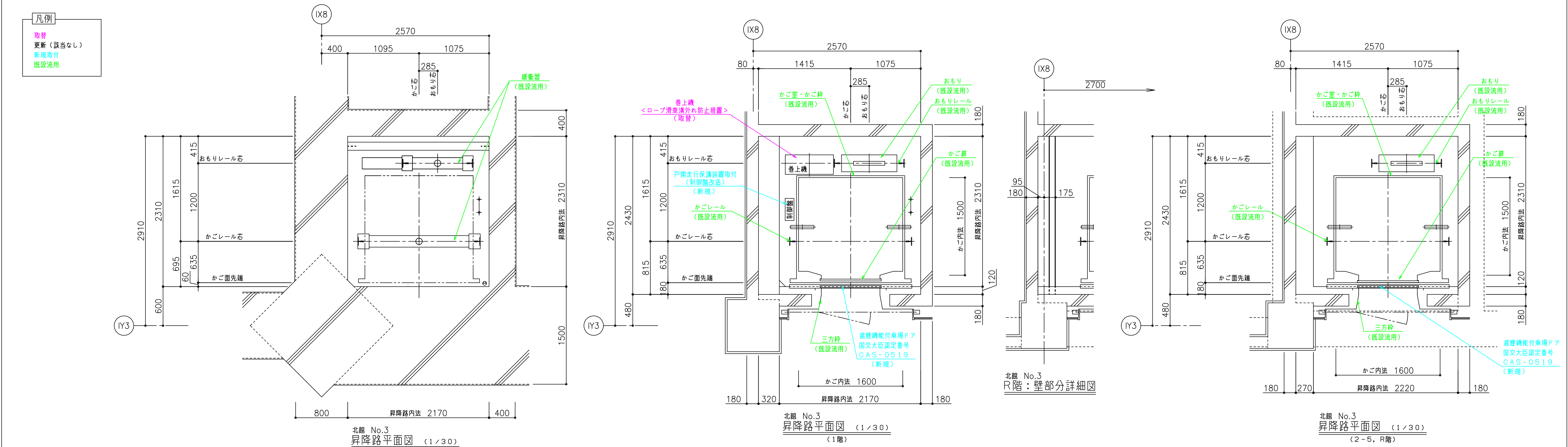
北館 No.1,2
昇降路平面図 (1/30)
(1階)

工事名	令和3年度 静岡県立こども病院 昇降機改修工事	1:30
図面名	北館 No.1,2号機 昇降路平面図(ピット・1階)	図番 A13



工事名	令和３年度 静岡県立こども病院 昇降機改修工事	1:30, 60
図面名	北館 No.1, 2号機 昇降路平面図(2-5階)・昇降路断面図	図番 A14

北館		
項目	号機	NO. 3
用途	乗用	
台数	1台	
制御方式	可変電圧可変周波数制御方式	
操作方式	乗合全自動方式	
積載荷重	1 0 0 0 k g	
定員	15名	
速度	6 0 m / m i n	
停止個所	6個所（1～5、R階）	
昇降行程	2 0 5 0 0 m m	
戸形式	2枚戸中央開き	
出入口寸法（mm）	幅：9 0 0 × 高さ：2 1 0 0	
カゴ内法（mm）	開口：1 6 0 0 × 奥行：1 5 0 0	
動力電源	AC3φ 2 0 0 V 6 0 H z	
照明電源	AC1φ 1 0 0 V 6 0 H z	
電動機容量	6. 2 K w / 1 台当り	
特記事項	管制運転	地震 有（S波・P波センサー）
		火災 有
		自家発電 有
	中央監視盤対応	中央監視盤対応
	車椅子仕様付	車椅子仕様付
	視覚障がい者仕様付	視覚障がい者仕様付
	停電時自動着床装置付	停電時自動着床装置付
	平成21年9月28日 建築基準法施行令改正箇所 ・戸開走行保護装置の設置	
	平成26年4月1日 建築基準法施行令改正箇所 ・釣合おもりの脱落防止 ・安全に係る技術基準	
	平成14年6月1日 建築基準法施行令改正箇所 ・乗場戸の遮断機能（昇降路の壁穴区画の変更に付き）	
既存不適格是正方法	戸開走行保護装置の設置 ・巻上機・制御盤の改修工事にて対応	
	釣合おもりの脱落防止 ・釣合おもりの改修工事	
	安全に係る技術基準 ・対策不要	
	遮断機能 ・各階乗場の戸、三方枠、かゴドア装置の改修工事にて対応	



図面名	工事名	令和3年度 静岡県立こども病院 昇降機改修工事	1:30, 60
	図番	北館 No.3号機 昇降路平面図・昇降路断面図	A15

西館

号機		NO. 1・2	NO. 3
基本仕様	項目		
	用途	寝台用	寝台用
	台数	2台	1台
	制御方式	可変電圧可変周波数制御方式	可変電圧可変周波数制御方式
	操作方式	乗合全自動方式	乗合全自動方式
	積載荷重	1000kg	1350kg（改修前 2000kg）
	定員	15名	20名（改修前 30名）
	速度	60m/min	60m/min
	停止箇所	NO. 1号機 正面側 6箇所（1～6階） 背面側 1箇所（1階）	6箇所（1～6階）
		NO. 2号機 8箇所（1～6,P1,P2階）	
	昇降行程	NO. 1号機 21850mm	21850mm
		NO. 2号機 29800mm	
	戸形式	2枚戸片開き	4枚戸2枚中央開き
	出入口寸法（mm）	幅：1200×高さ：2100	幅：2000×高さ：2100
	カゴ内法（mm）	開口：1500×奥行：2500	開口：2200×奥行：2400（改修前 開口2400）
特記事項	動力電源	AC3φ 200V 60Hz	AC3φ 200V 60Hz
	照明電源	AC1φ 100V 60Hz	AC1φ 100V 60Hz
	電動機容量	6.2Kw/1台当り	9.1Kw/1台当り（改修前13Kw/1台当り）
	警制運転	地震 有（S波・P波センサー）	有（S波・P波センサー）
		火災 有	有
		自家発 有	有
	中央監視器対応		中央監視器対応
	車椅子仕様付		停電時自動着床装置付
	視覚障がい者仕様付		
	停電時自動着床装置付		
既存不適合	平成21年9月28日 建築基準法施行令改正箇所 ・戸開走行保護装置の設置		平成21年9月28日 建築基準法施行令改正箇所 ・戸開走行保護装置の設置
	平成26年4月1日 建築基準法施行令改正箇所 ・釣合おもりの脱落防止 ・安全に係る技術基準		平成26年4月1日 建築基準法施行令改正箇所 ・釣合おもりの脱落防止 ・安全に係る技術基準
既存不適合是正方法	戸開走行保護装置の設置 ・制御盤の改修工事にて対応		既存エレベーターを全撤去し新たにエレベーターを新設する。 （既存エレベーターの機器の改修ができない為、新たにエレベーターを新設する）
	釣合おもりの脱落防止 ・対策不要		
	安全に係る技術基準 ・昇降路内機器の補強対策等		

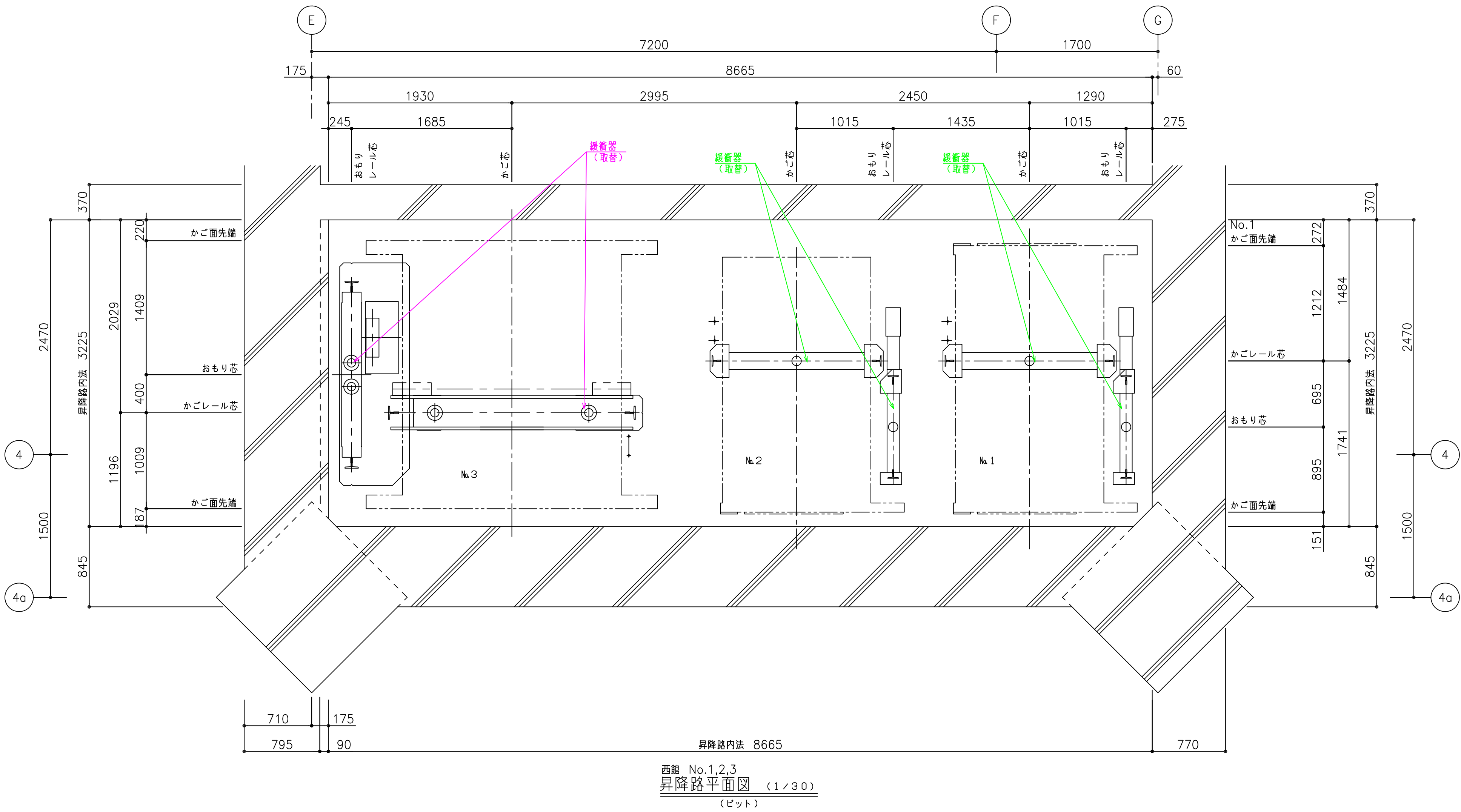
凡例

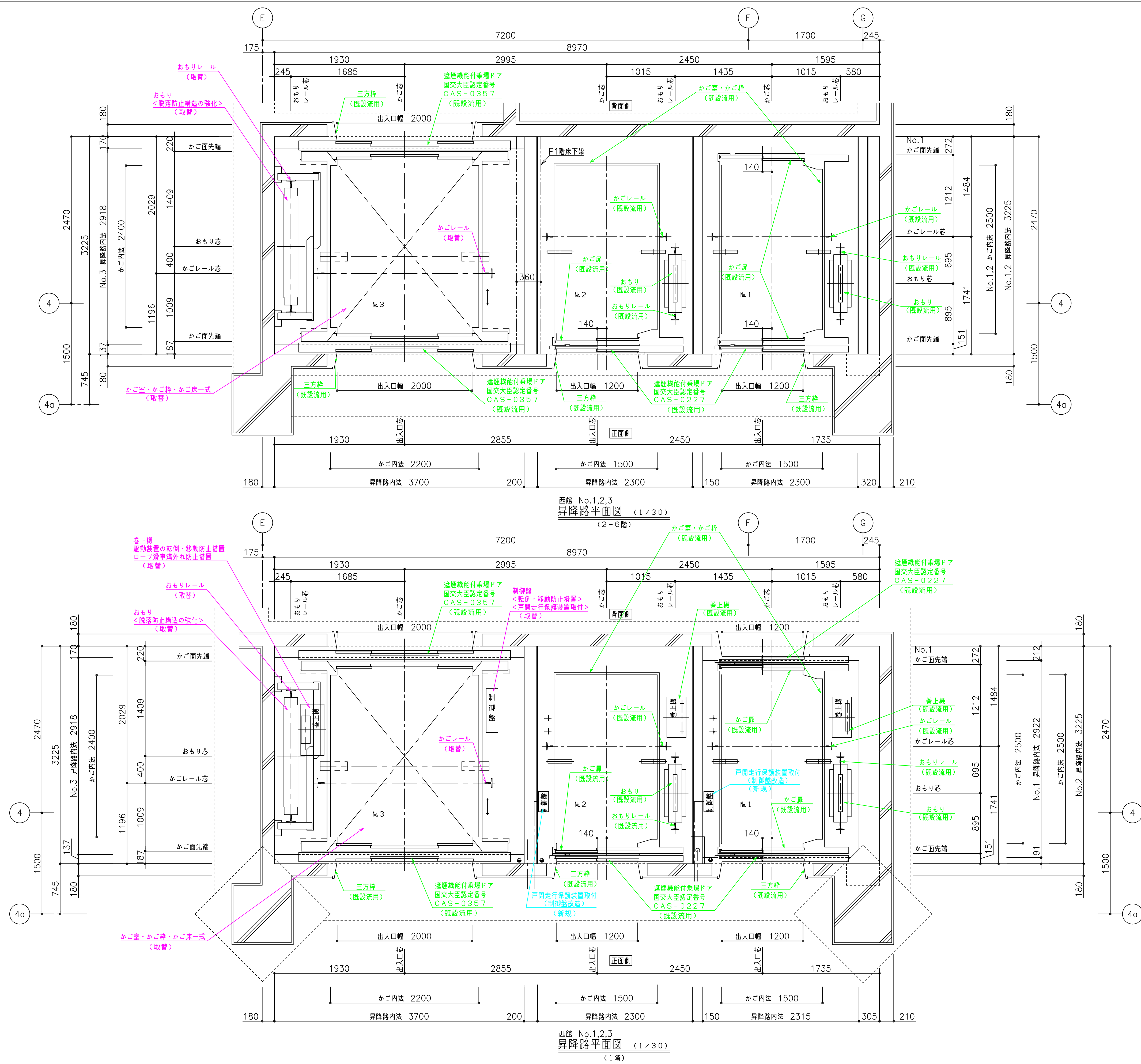
取替

更新（該当なし）

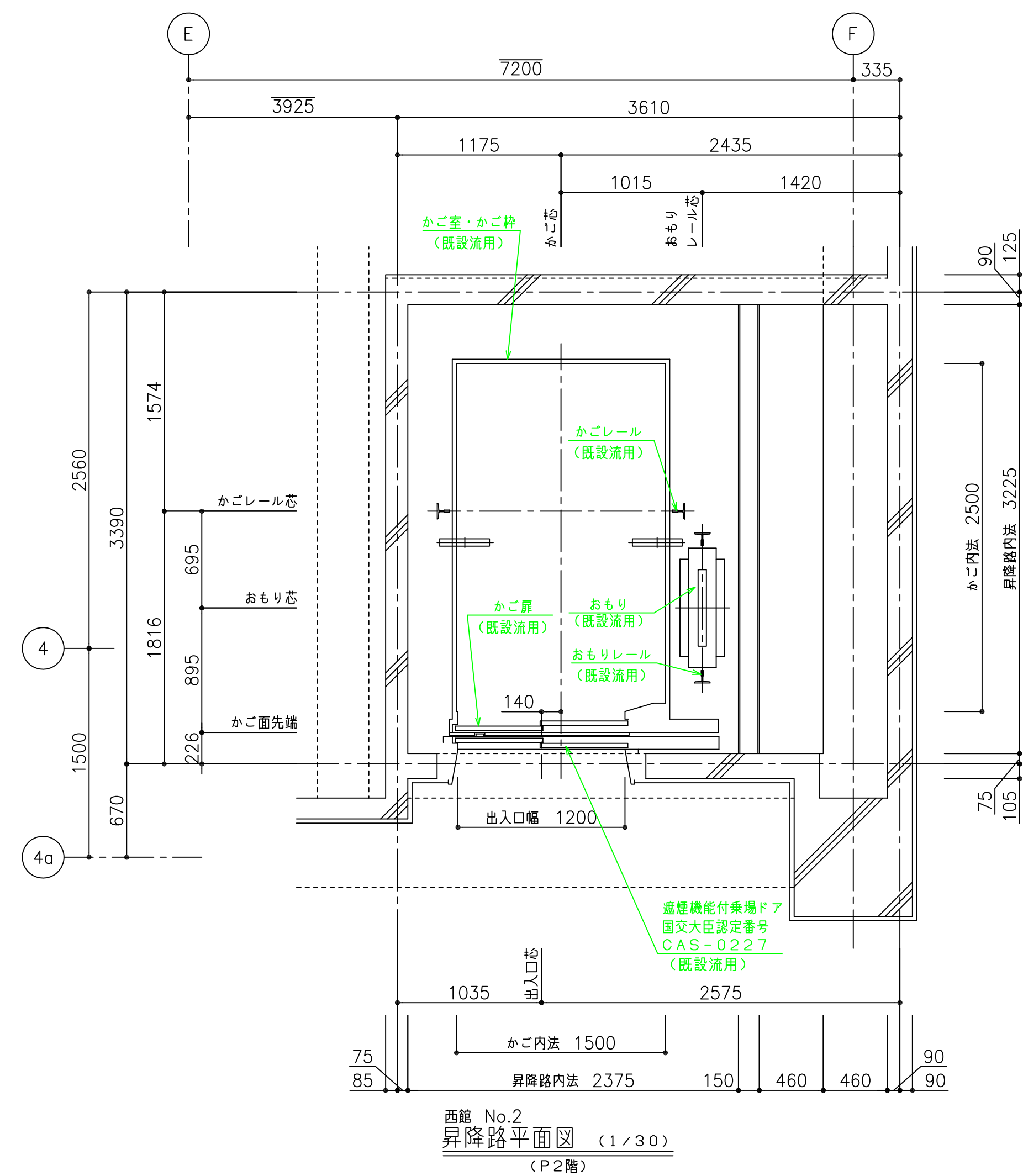
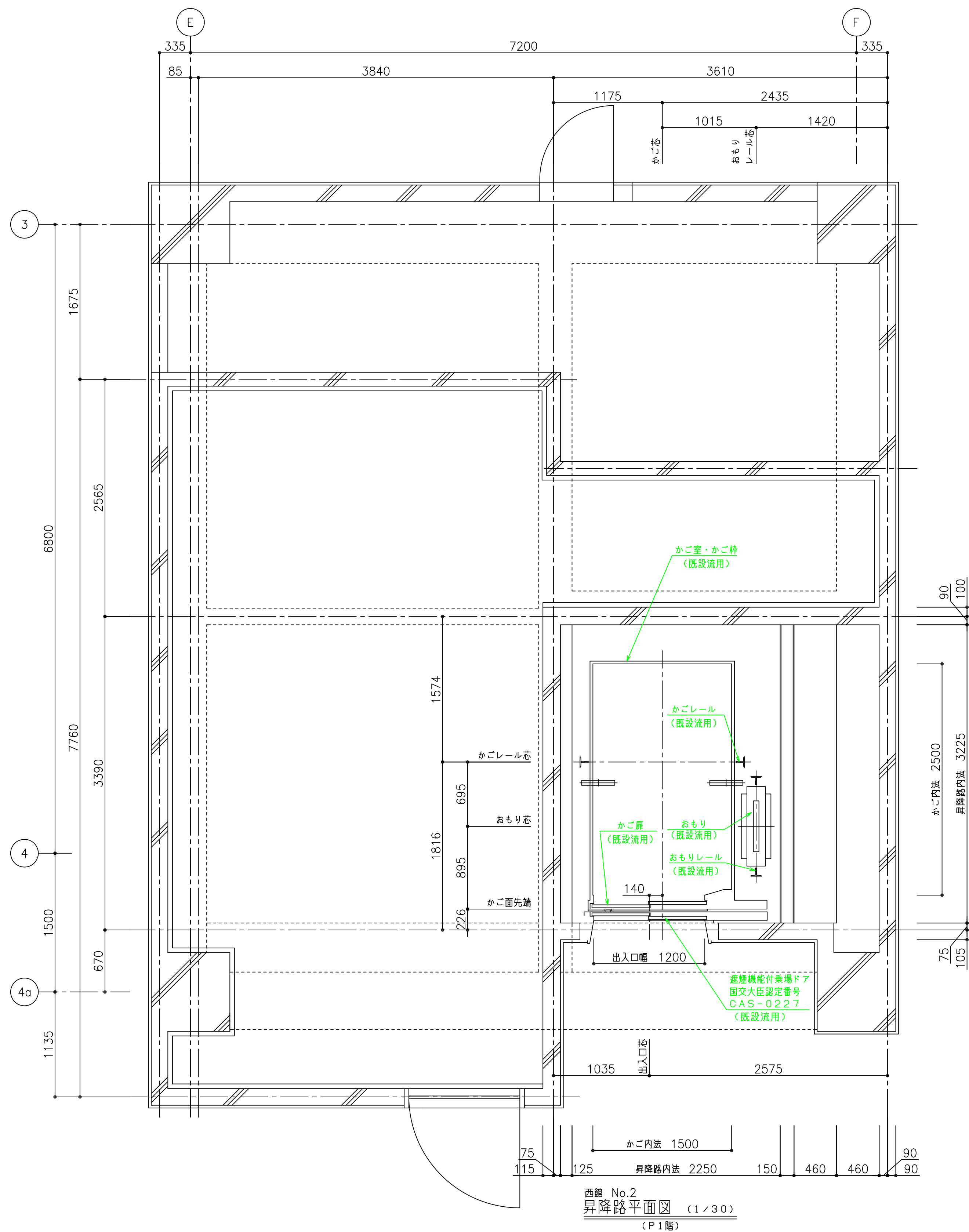
新規取付

既設流用

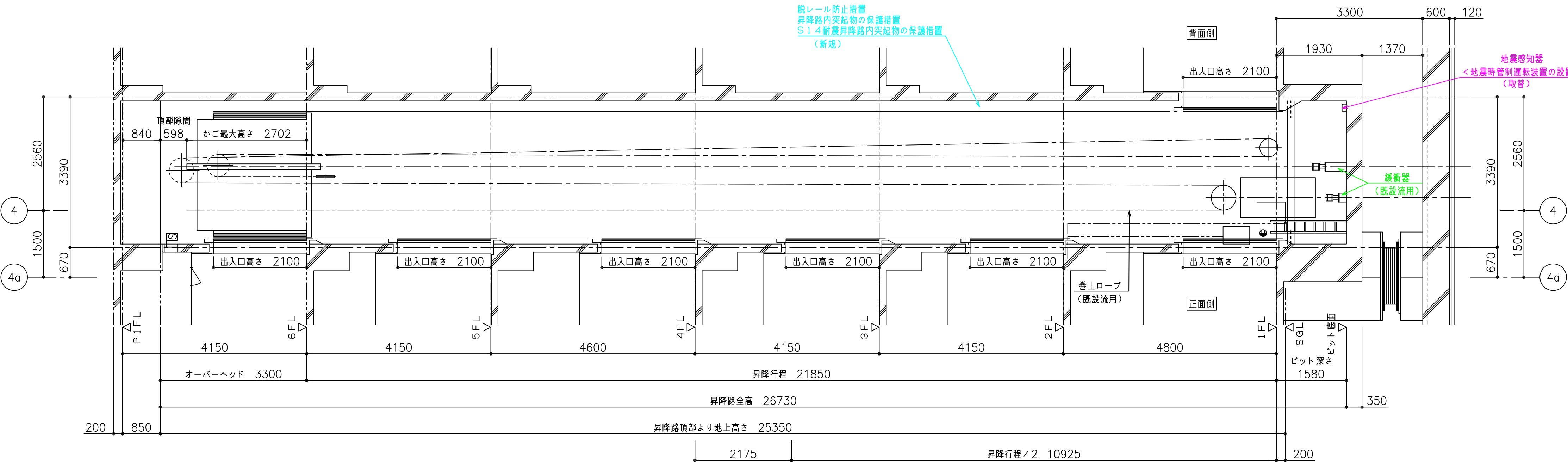




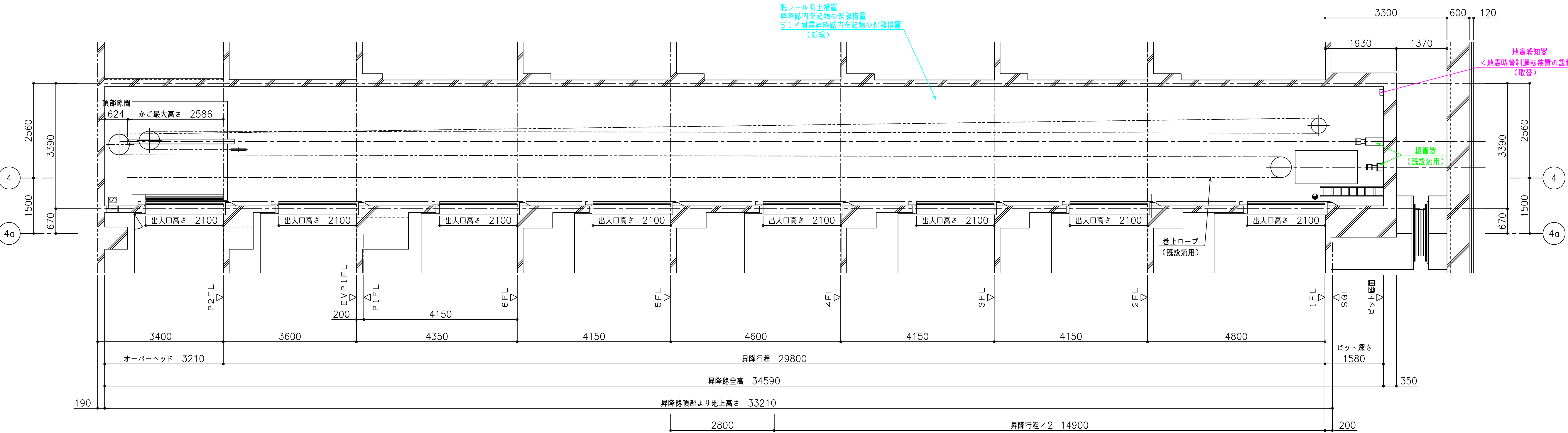
工事名	令和3年度 静岡県立こども病院 昇降機改修工事	1:30
図面名	西館 No.1, 2, 3号機 昇降路平面図(1～6階)	図番 A17



工事名	令和3年度 静岡県立こども病院 昇降機改修工事	1:30
図面名	西館 No.2号機 昇降路平面図 (P1, P2階)	図番 A18

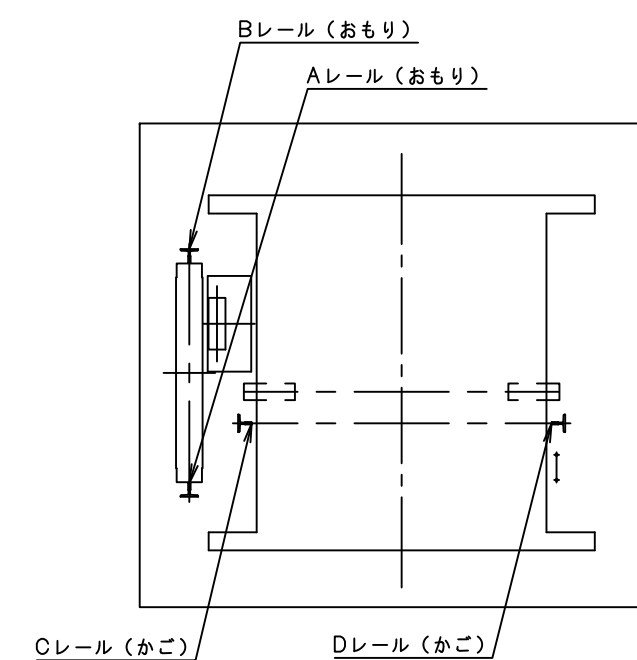
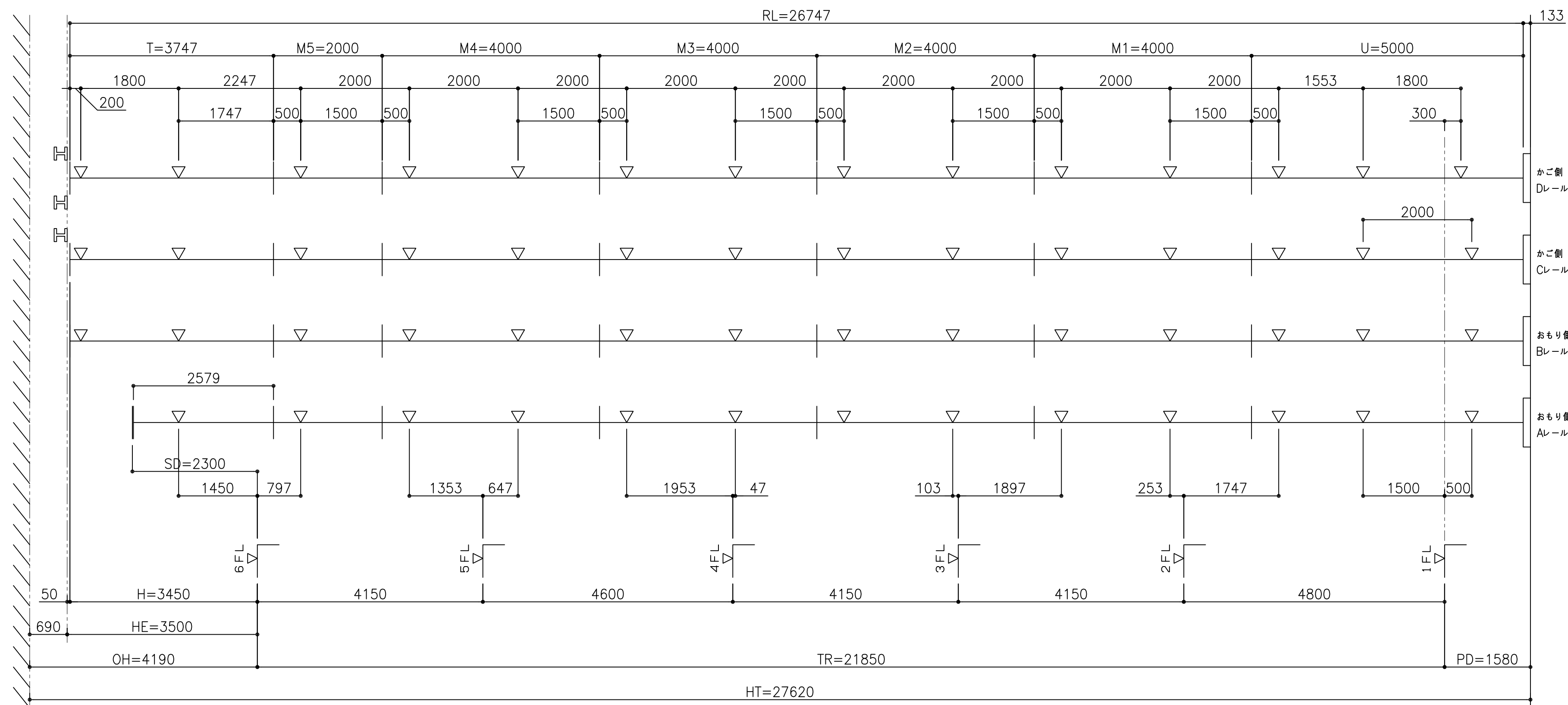


西館 No.1
昇降路断面図 (1/60)

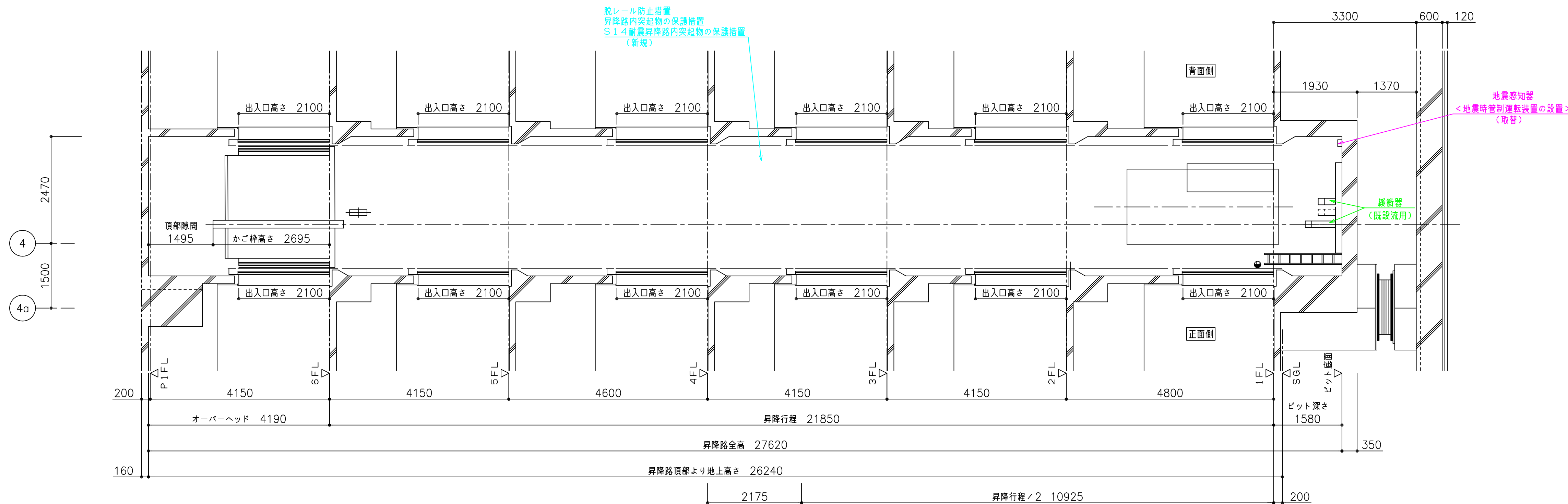


西館 No.2
昇降路断面図 (1/60)

	工事名	令和3年度 静岡県立こども病院 昇降機改修工事	1:60
	図面名	西館 No.1, 2号機 昇降路断面図	図番 A19



西館 No.3
レール立て図 (1/60) ※レールブラケットの位置は現場状況によって変更となります。



西館 No.3
昇降路断面図 (1/60)

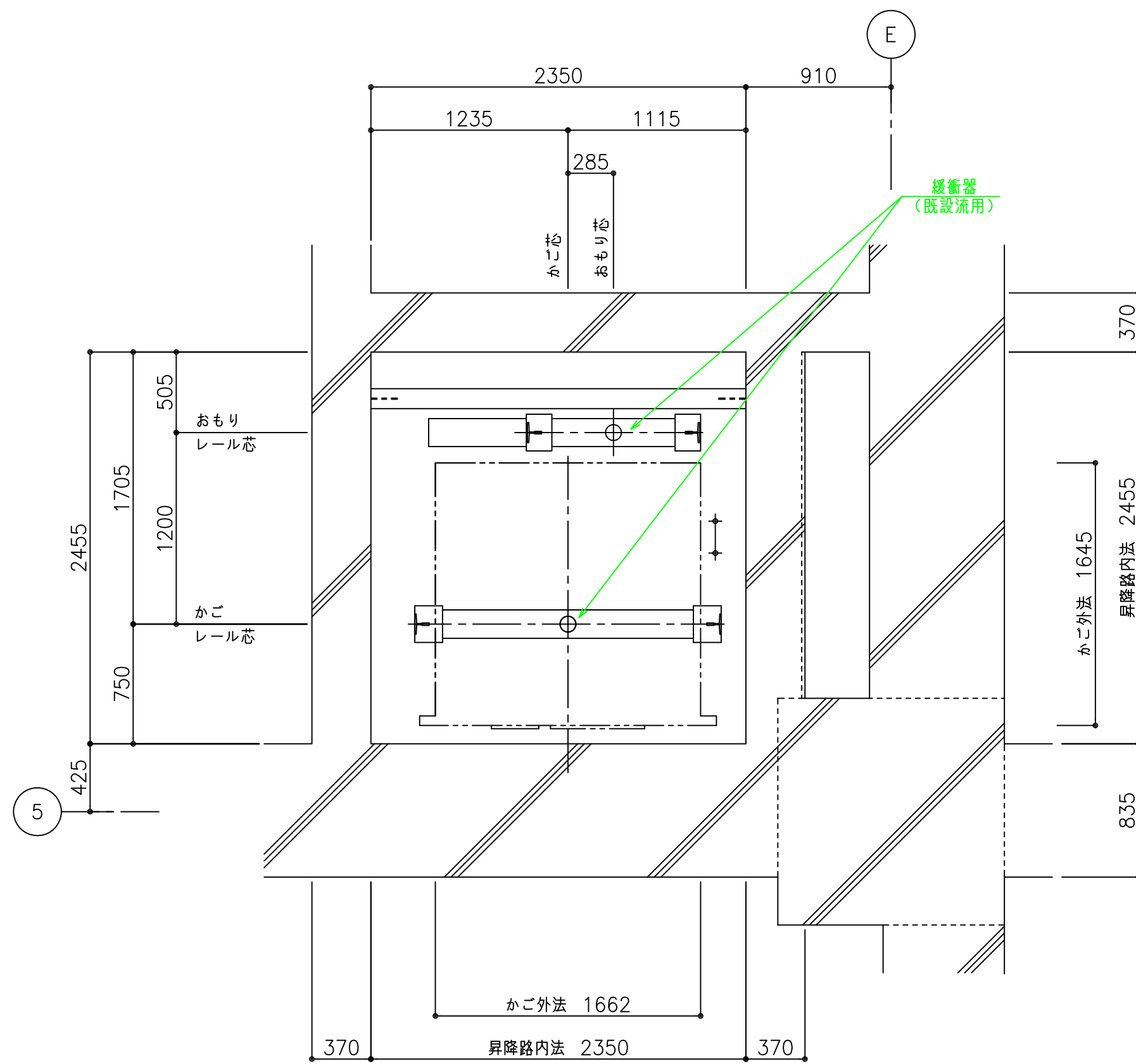
工事名	令和3年度 静岡県立こども病院 昇降機改修工事	1:60
図面名	西館 No.3号機 昇降路断面図・レール立て図	図番 A20

西館

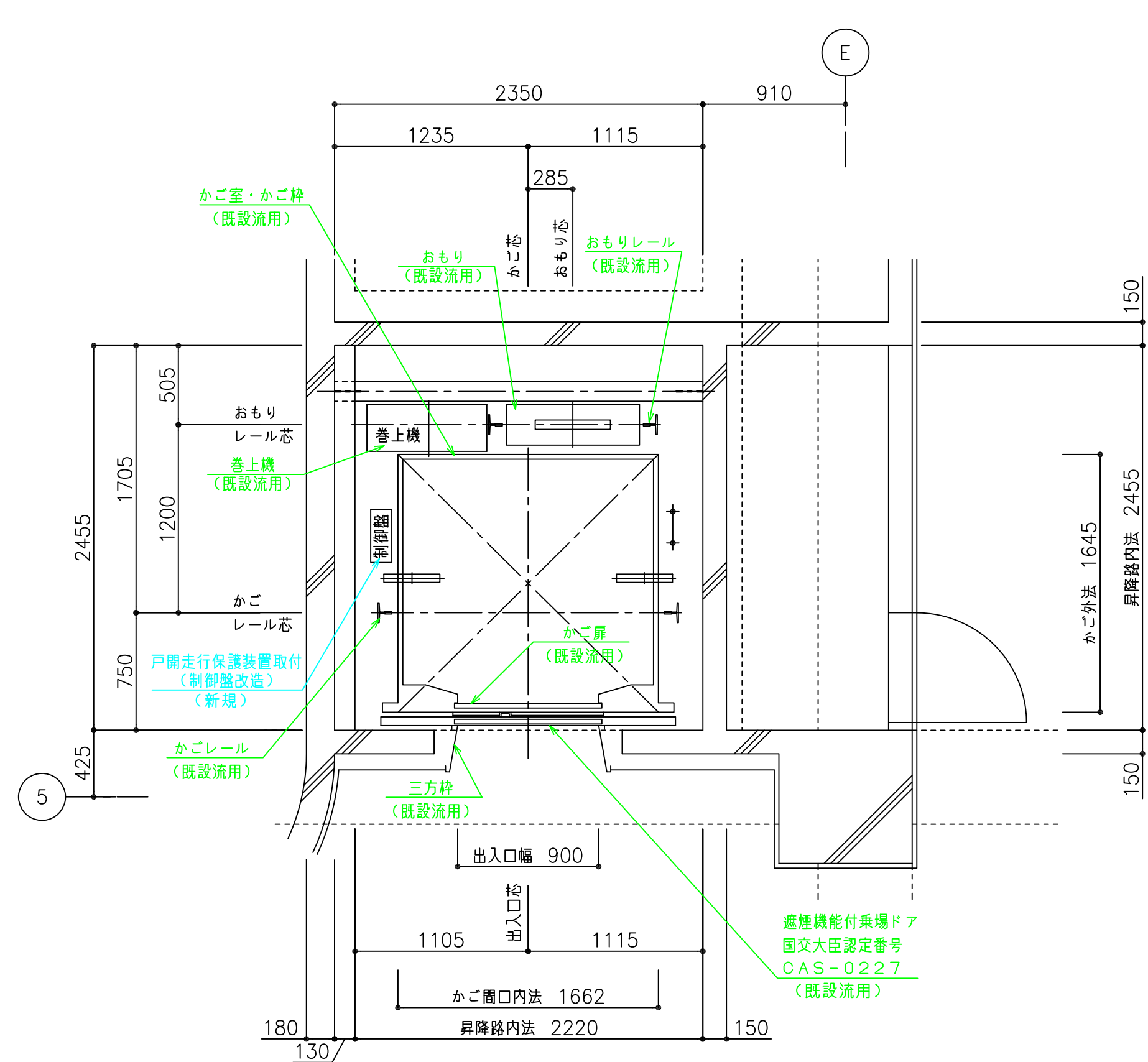
項目		号機
基本仕様	用途	乗用
	台数	1台
	制御方式	可変電圧可変周波数制御方式
	操作方式	乗合全自動方式
	積載荷重	1000kg
	定員	15名
	速度	60m/min
	停止個所	6個所（1～6階）
	昇降行程	21850mm
	戸形式	2枚戸中央開き
	出入口寸法（mm）	幅：900×高さ：2100
	カゴ内法（mm）	開口：1600×奥行：1500
動力電源	AC3φ 200V 60Hz	
照明電源	AC1φ 100V 60Hz	
電動機容量	6.2Kw	
特記事項	管制運転	地震 有（S波・P波センサー） 火災 有 自家発電 有
	中央監視盤対応	
	車椅子仕様付	
	視覚障がい者仕様付 停電時自動着床装置付	
既存不適格	平成21年9月28日 建築基準法施行令改正箇所 ・戸開走行保護装置の設置	
	平成26年4月1日 建築基準法施行令改正箇所 ・釣合おりの脱落防止 ・安全に係る技術基準	
既存不適格は正方法	戸開走行保護装置の設置 ・制御盤の改修工事にて対応	
	釣合おりの脱落防止 ・対策不要	
安全に係る技術基準 ・昇降路内機器の補強対策等		

凡例

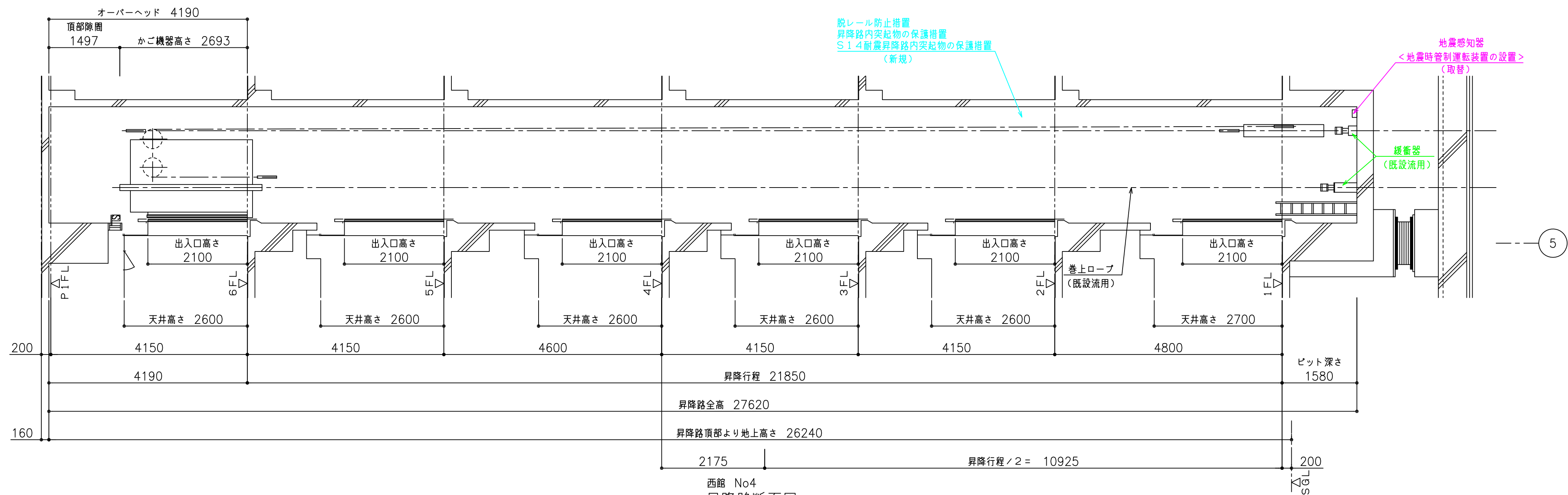
取替
更新（該当なし）
新規取付
既設流用



西館 No4
昇降路平面図 (1/30)
(ピット)



西館 No4
昇降路平面図 (1/30)
(1-6階)



西館 No4
昇降路断面図 (1/60)

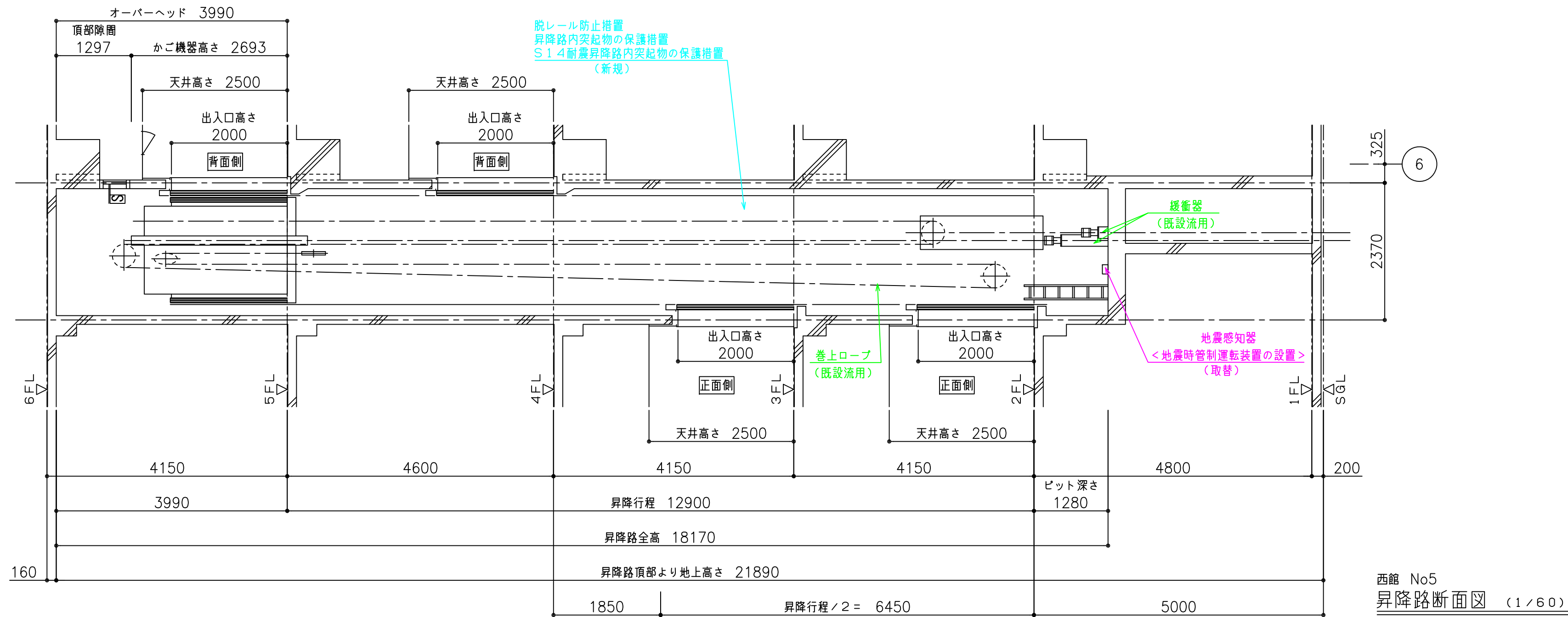
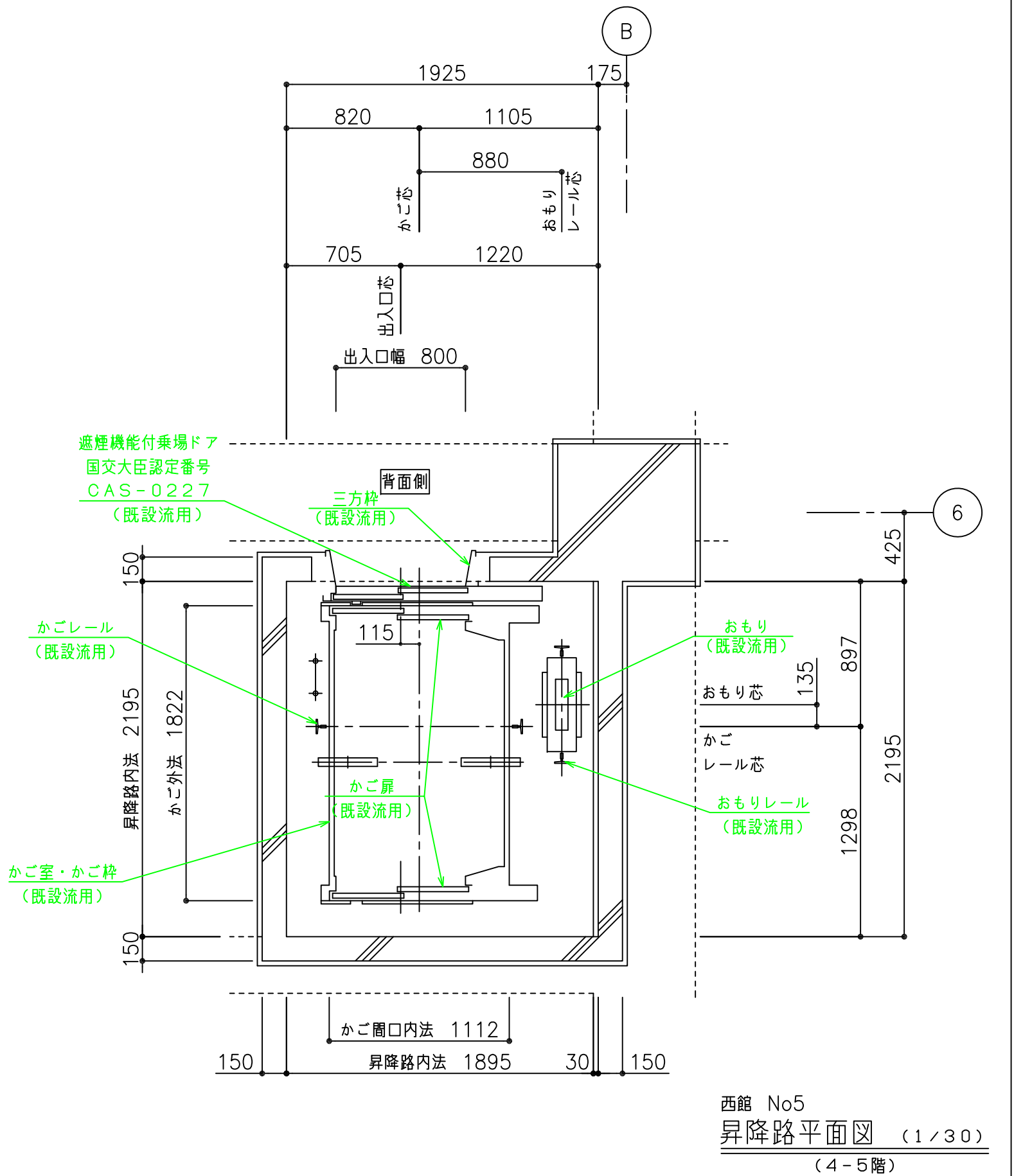
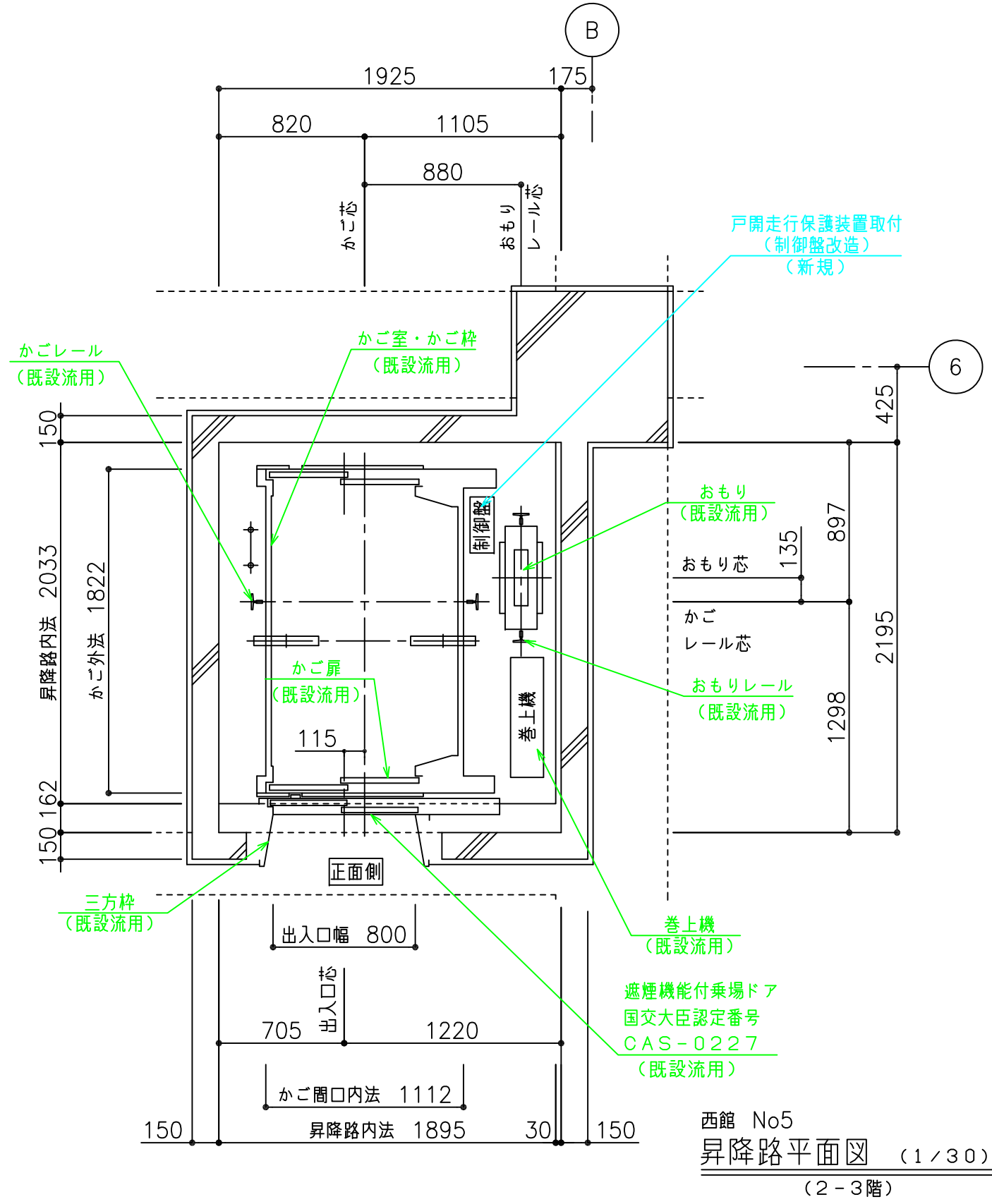
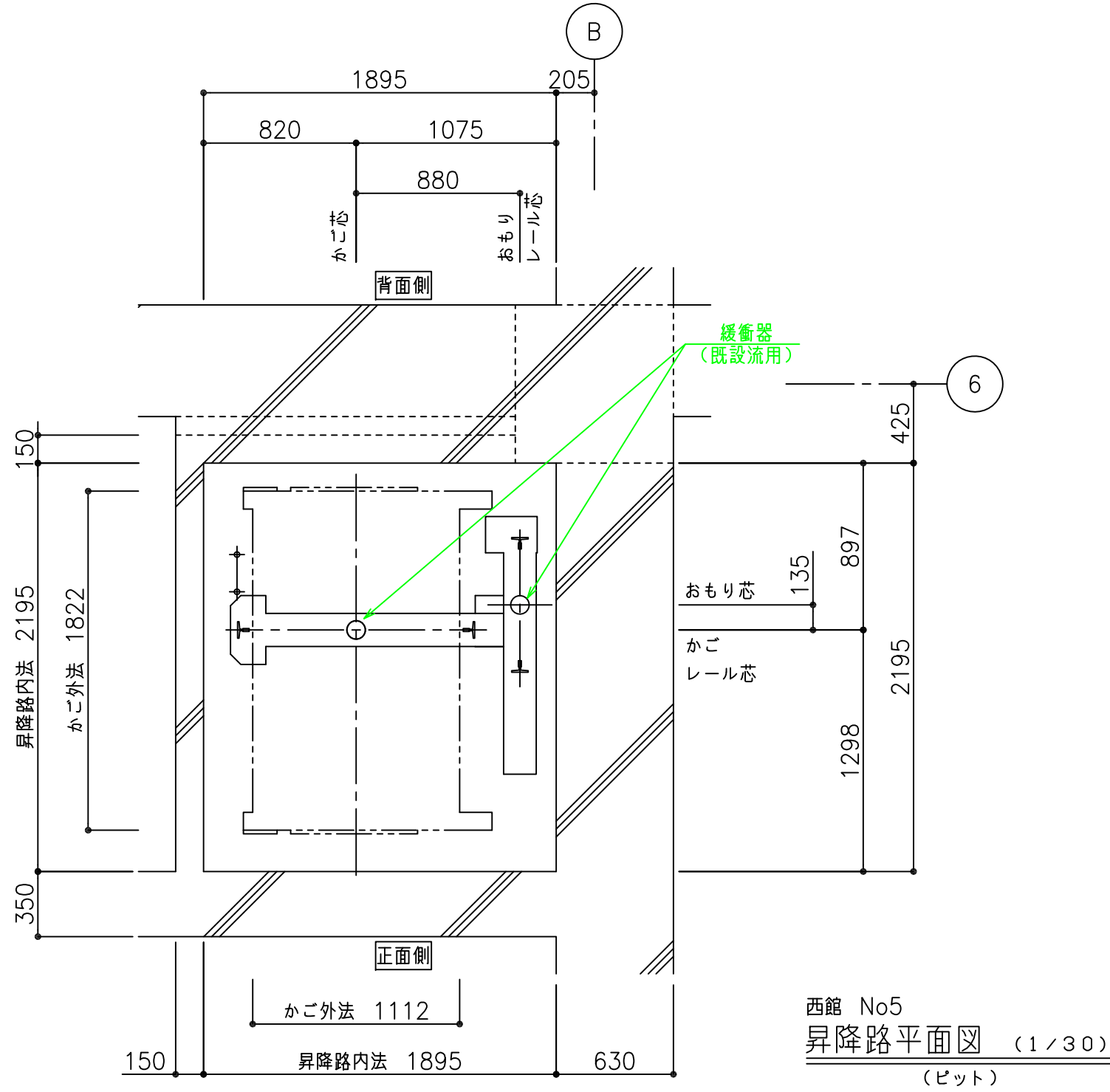
工事名	令和３年度 静岡県立こども病院 昇降機改修工事	1:30, 60
図面名	西館 No.4号機 昇降路平面図・昇降路断面図	図番 A21

西館

項目		号機	N O . 5
基本仕様	用途		人荷用
	台数		1台
	制御方式		可変電圧可変周波数制御方式
	操作方式		乗合全自動方式
	積載荷重		600kg
	定員		9名
	速度		60m/min
	停止個所		正面側 2箇所（2,3階） 背面側 2箇所（4,5階）
	昇降行程		12900mm
	戸形式		2枚戸片開き
	出入口寸法（mm）		幅：800×高さ：2000
	カゴ内法（mm）		開口：1050×奥行：1520
動力電源		AC3φ 200V 60Hz	
照明電源		AC1φ 100V 60Hz	
電動機容量		3.7Kw	
特記事項	管制運転	地震	有（S波・P波センサー）
		火災	有
		自家発電	有
	中央監視盤対応 停電時自動着床装置付		
既存不適格	平成21年9月28日 建築基準法施行令改正箇所 ・戸開走行保護装置の設置		
	平成26年4月1日 建築基準法施行令改正箇所 ・釣合おもりの脱落防止 ・安全に係る技術基準		
既存不適格是正方法	戸開走行保護装置の設置 ・制御盤の改修工事にて対応		
	釣合おもりの脱落防止 ・対策不要		
	安全に係る技術基準 ・昇降路内機器の補強対策等		

凡例

取替
更新（該当なし）
新規取付
既設流用

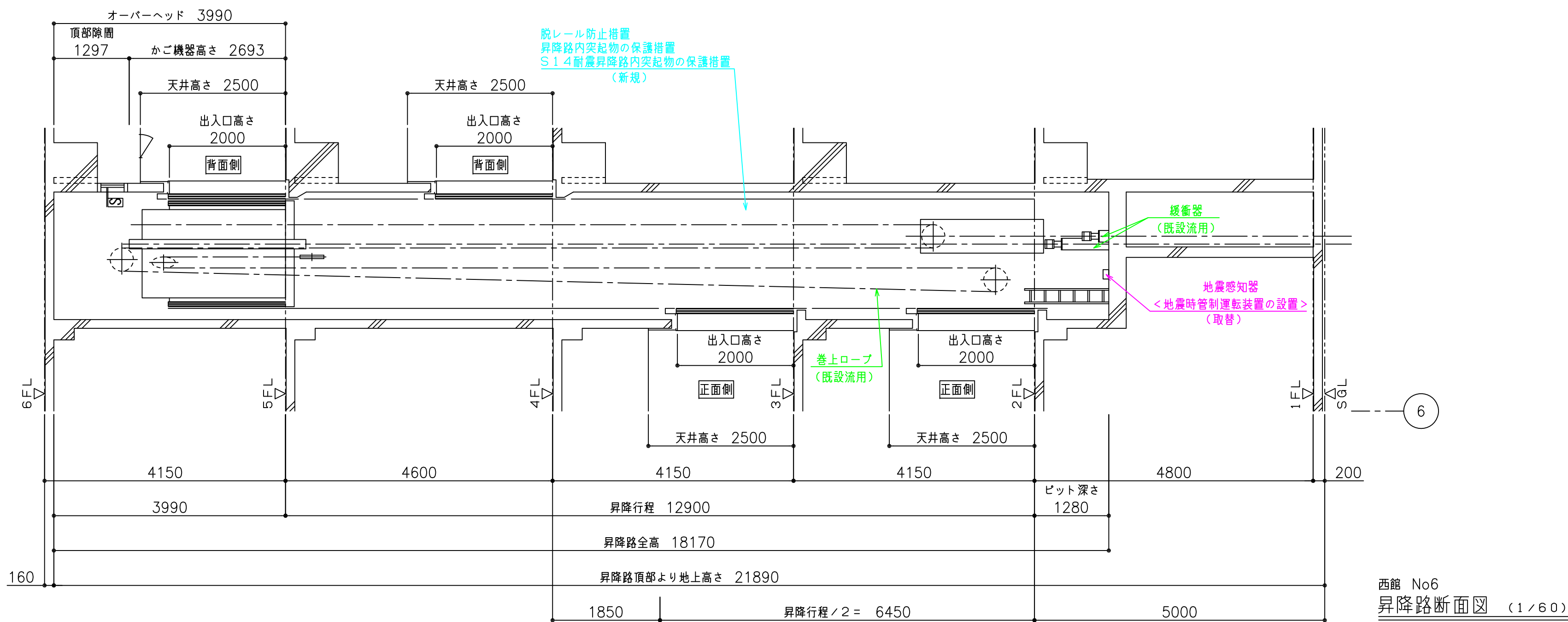
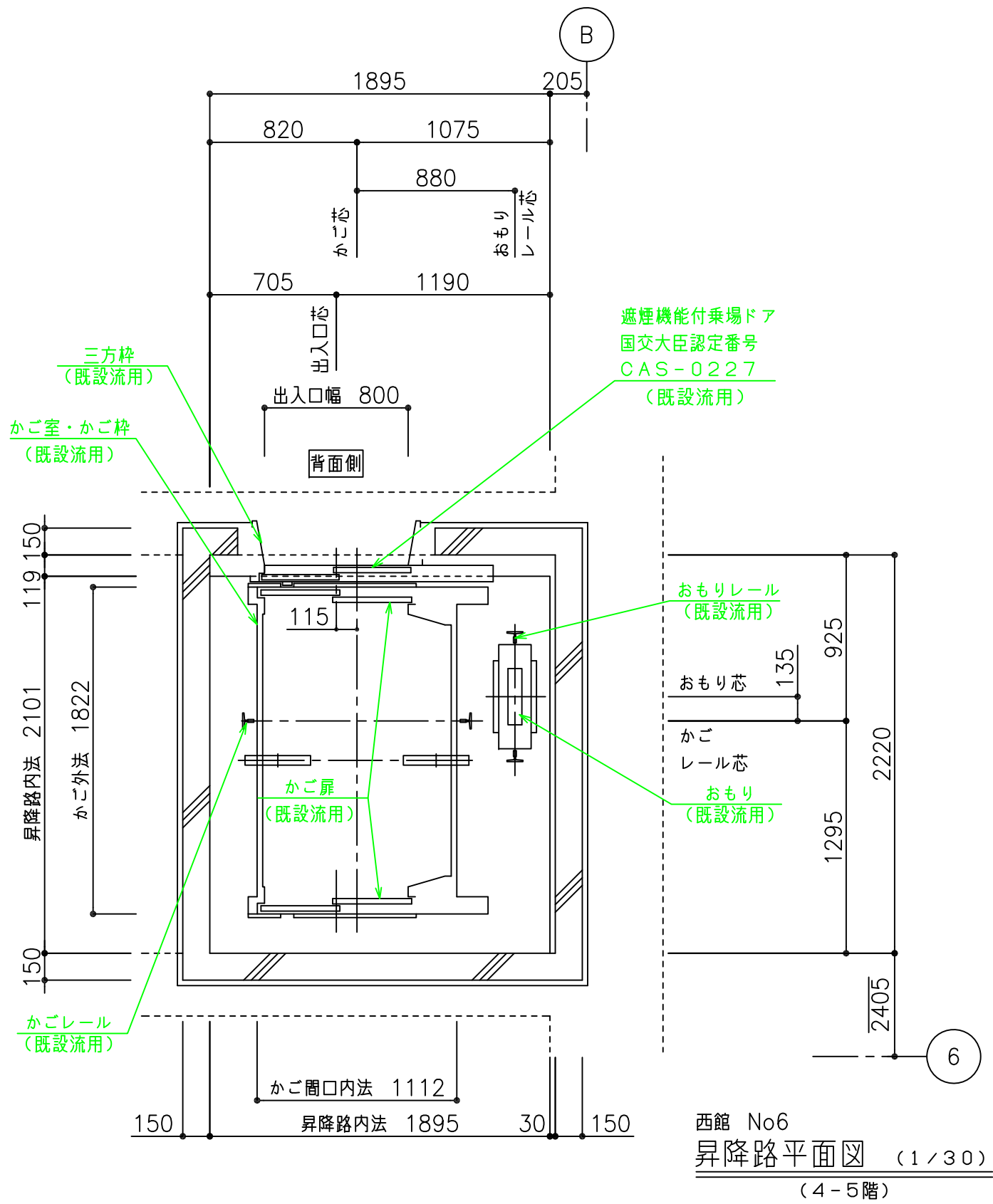
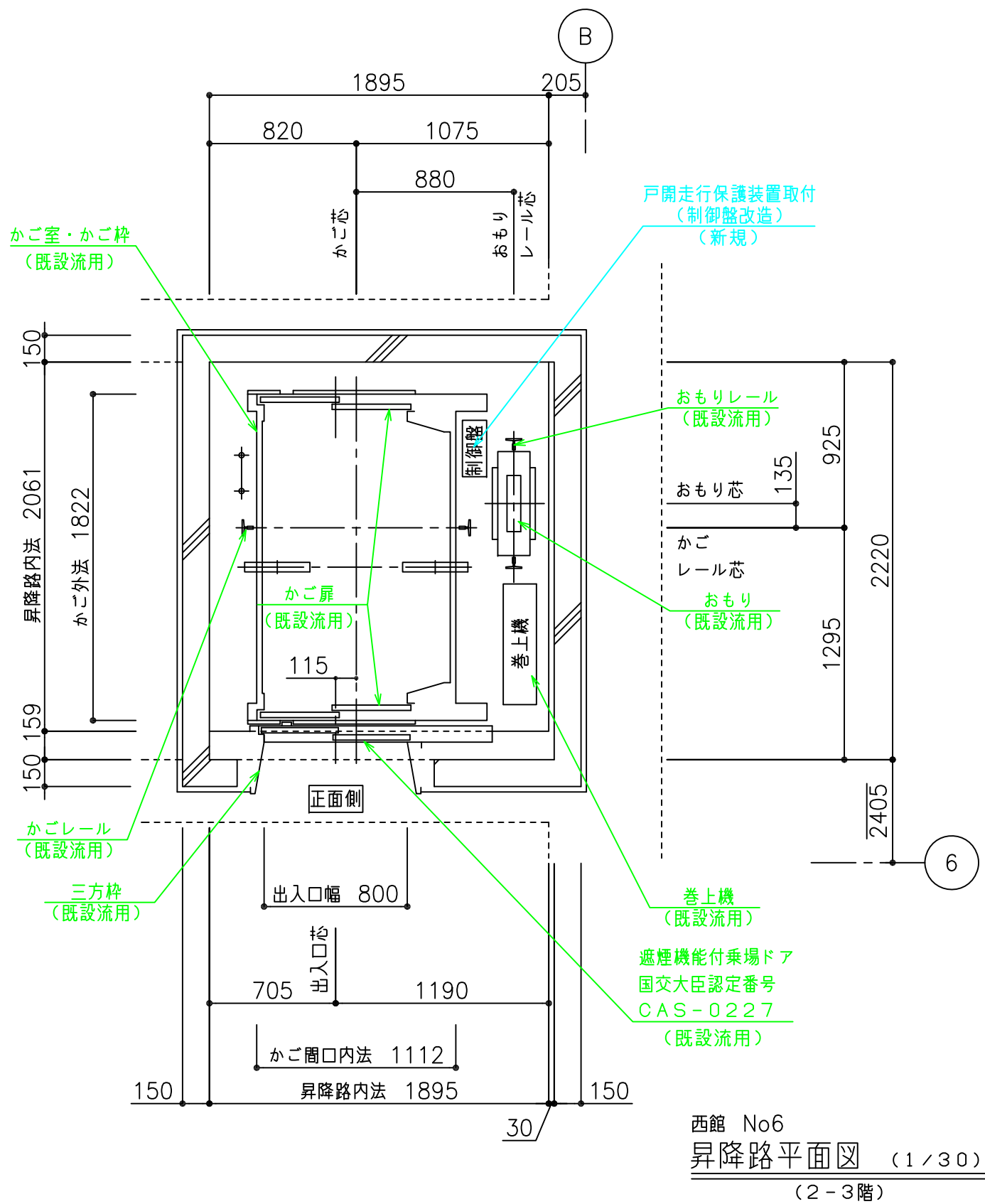
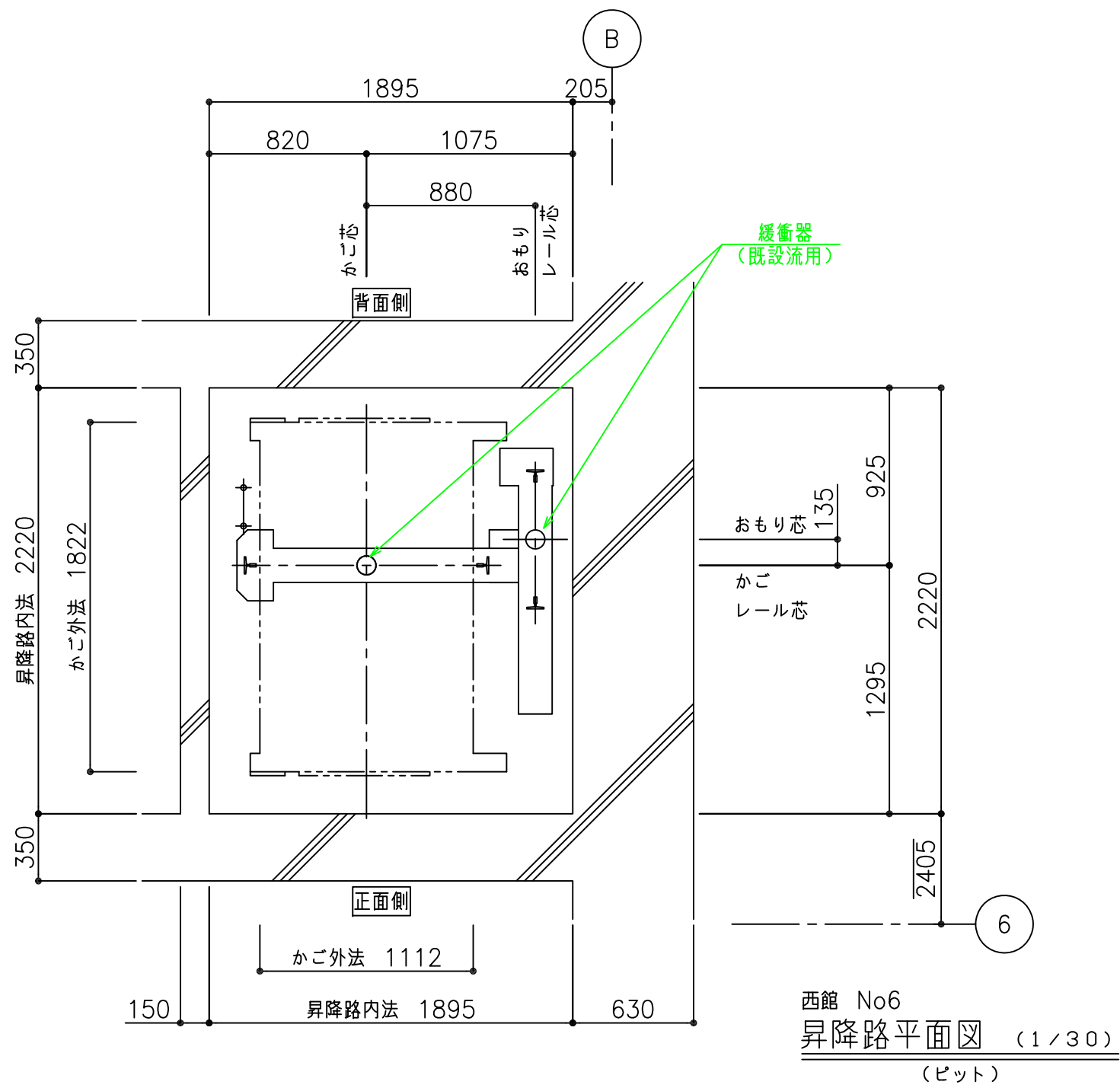


工事名	令和 3 年度 静岡県立こども病院 昇降機改修工事	1:30, 60
図面名	西館 No.5号機 昇降路平面図・昇降路断面図	図番 A22

西館

項目		号機	NO. 6
基本仕様	用途	人荷用	
	台数	1台	
	制御方式	可変電圧可変周波数制御方式	
	操作方式	乗合全自動方式	
	積載荷重	600kg	
	定員	9名	
	速度	60m/min	
	停止個所	正面側 2個所（2,3階） 背面側 2個所（4,5階）	
	昇降行程	12900mm	
	戸形式	2枚戸片開き	
	出入口寸法（mm）	幅：800×高さ：2000	
	カゴ内法（mm）	開口：1050×奥行：1520	
特記事項	動力電源	AC3φ 200V 60Hz	
	照明電源	AC1φ 100V 60Hz	
	電動機容量	3.7Kw	
	管制運転	地震	有（S波・P波センサー）
		火災	有
		自家発電	有
	中央監視盤対応		
	停電時自動着床装置付		
	平成21年9月28日 建築基準法施行令改正箇所 ・戸開走行保護装置の設置		
	平成26年4月1日 建築基準法施行令改正箇所 ・釣合おもりの脱落防止 ・安全に係る技術基準		
既存不適格是正方法	戸開走行保護装置の設置 ・制御盤の改修工事にて対応		
	釣合おもりの脱落防止 ・対策不要		
	安全に係る技術基準 ・昇降路内機器の補強対策等		

凡例
取替
更新（該当なし）
新規取付
既設流用



工事名	令和3年度 静岡県立こども病院 昇降機改修工事	1:30, 60
図面名	西館 No.6号機 昇降路平面図・昇降路断面図	図番 A23

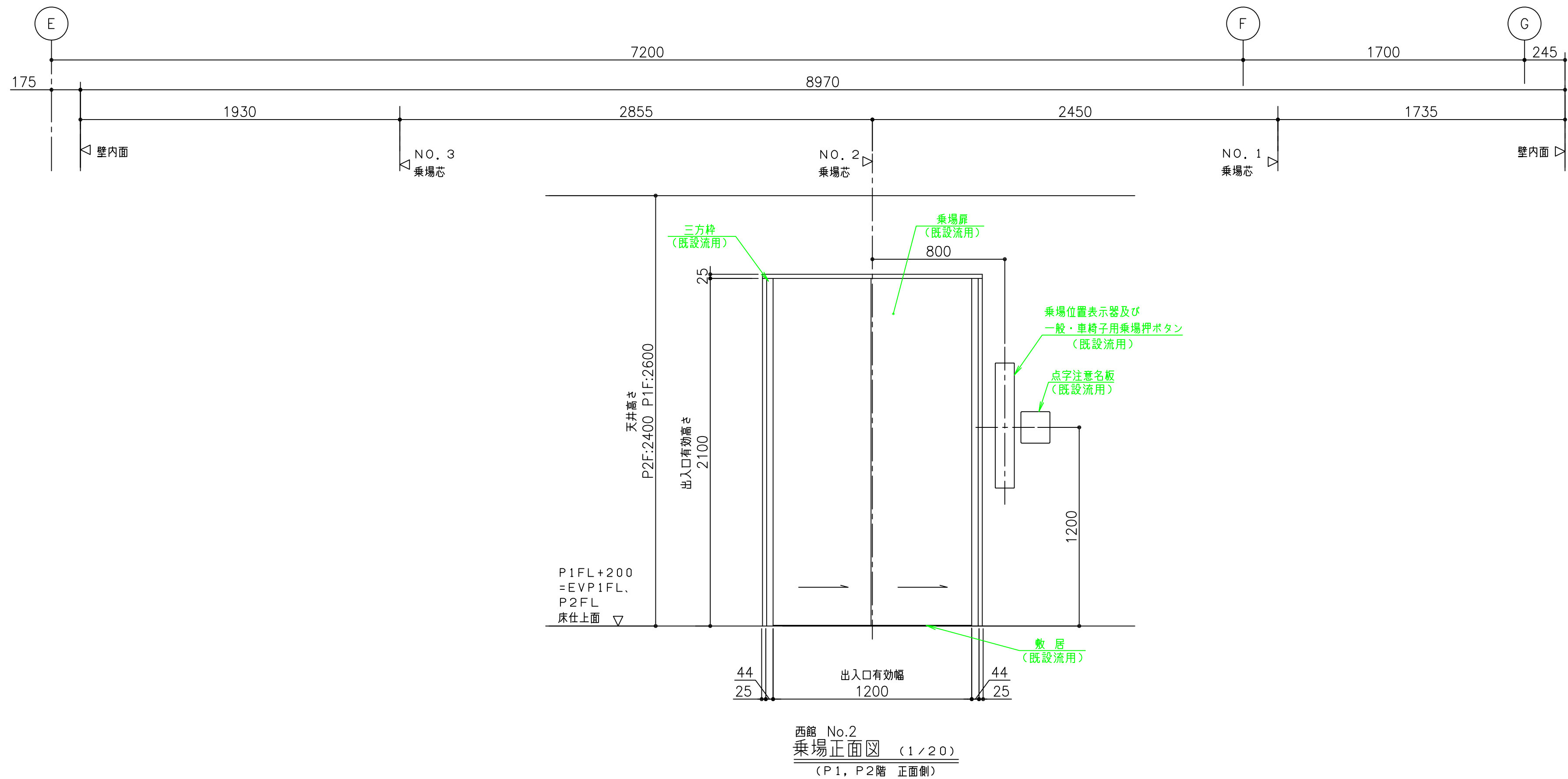
凡例

取替

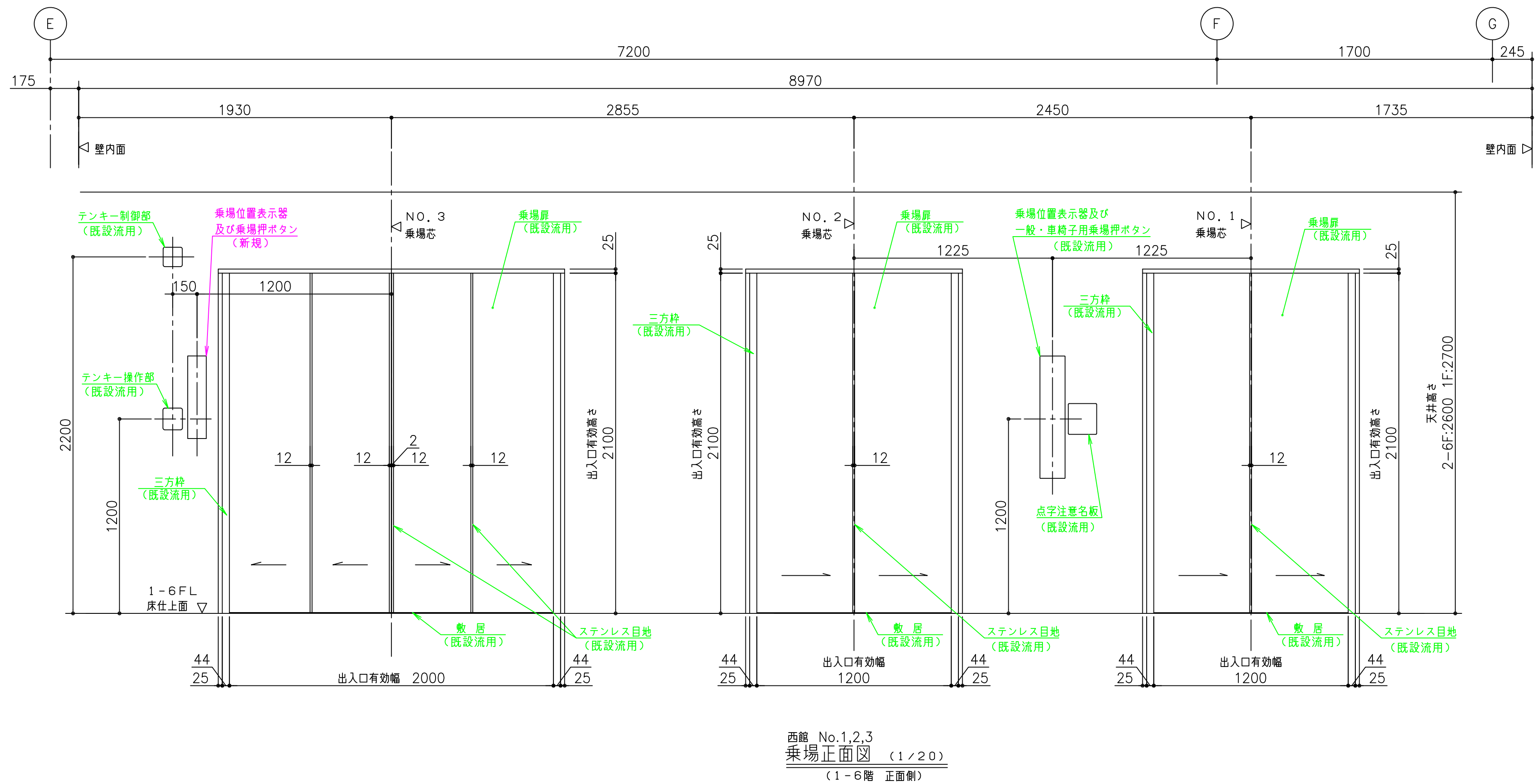
更新（該当なし）

新規取付（該当なし）

既設流用



No.2号機 P1,P2階（正面側） 乗場仕様		
三方枠	流 用	ステンレスヘアライン仕上（大枠）
戸	流 用	ステンレスヘアライン仕上 遮光機能付付 国土交通大臣認定番号（CAS-0227）
敷 居	流 用	硬質アルミ製



No.1,2号機 1～6階（正面側） 乗場仕様		
三方枠	流 用	ステンレスヘアライン仕上（大枠）
戸	流 用	1,3～6階:鋼板塗装シルク印刷（ステンレス目地付） 2階:塩ビフィルム貼り（ステンレス目地付） 遮光機能付付 1,2号機:国土交通大臣認定番号（CAS-0227）
敷 居	流 用	硬質アルミ製

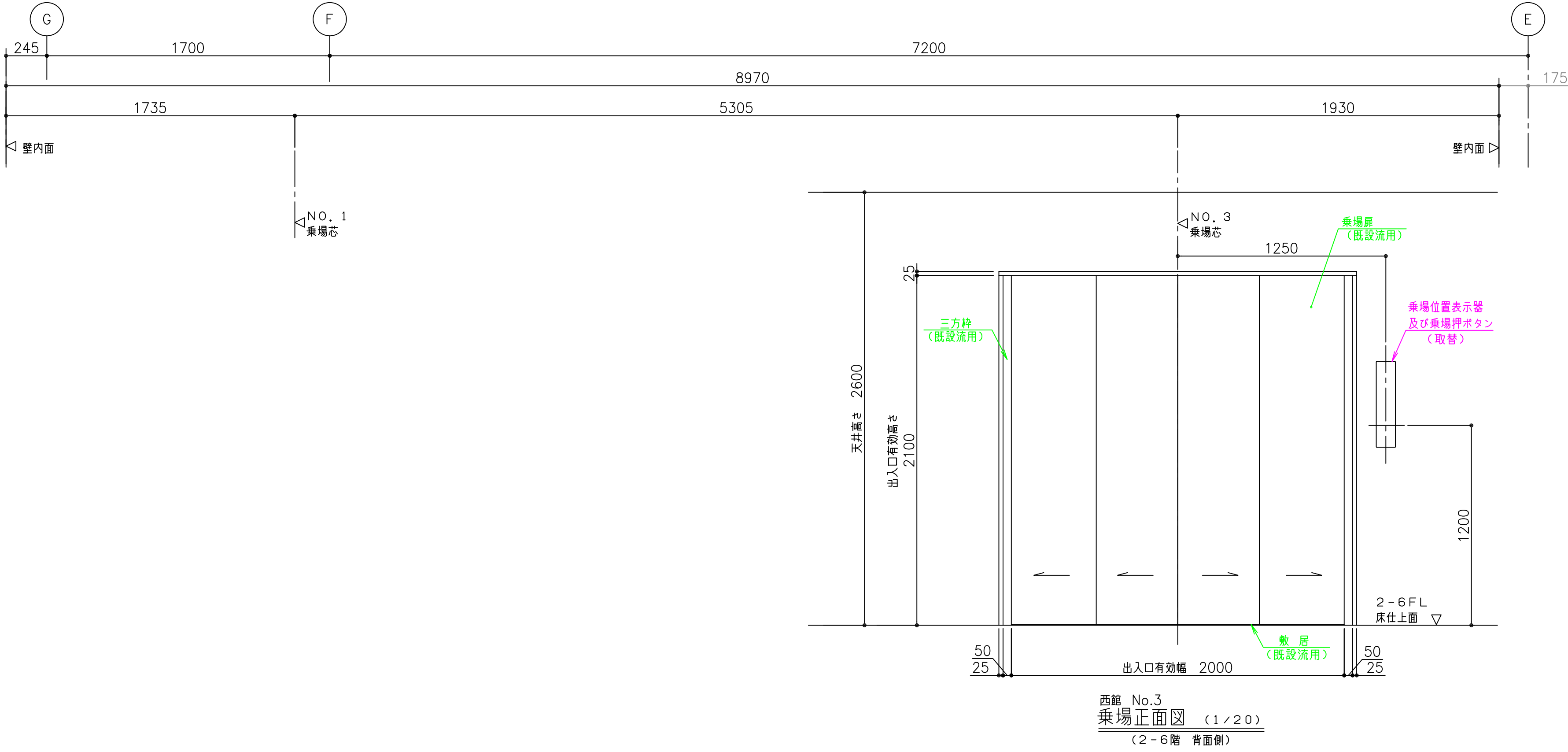
No.3号機 1～6階（正面側） 乗場仕様		
三方枠	流 用	ステンレスヘアライン仕上（大枠）
戸	流 用	1,3～6階:鋼板塗装シルク印刷（ステンレス目地付） 2階:塩ビフィルム貼り（ステンレス目地付） 遮光機能付付 3号機:国土交通大臣認定番号（CAS-0357）
敷 居	流 用	硬質アルミ製

工事名 令和3年度 静岡県立こども病院 昇降機改修工事

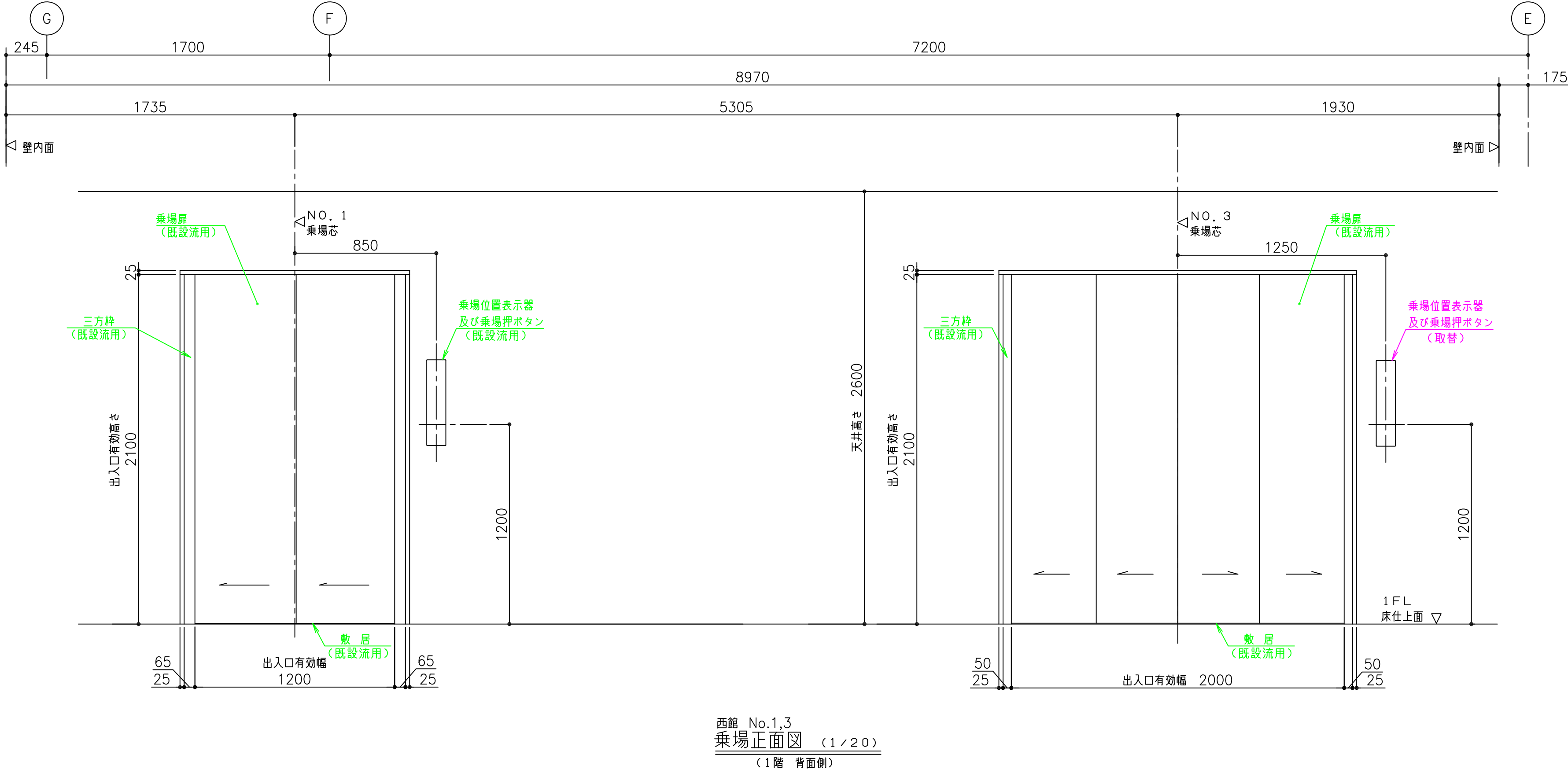
1:30

図面名 西館 No.1, 2, 3号機 乗場正面図（正面側）

図番 A24

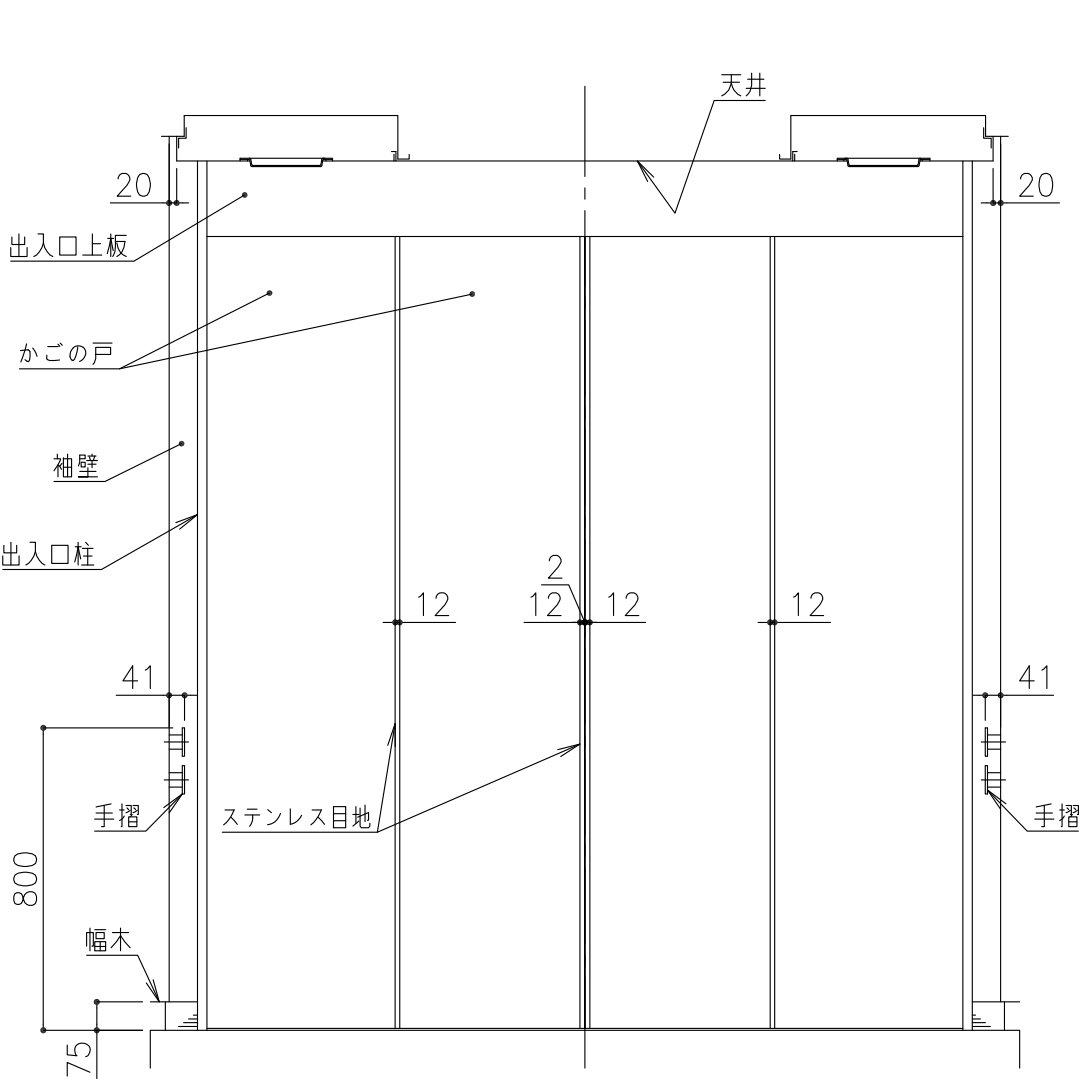


No.3号機 2～6階（背面側） 乗場仕様		
三方枠	流 用	ステンレスヘアライン仕上（大枠）
戸	流 用	ステンレスヘアライン仕上 遮煙機能付付 国土交通大臣認定番号（CAS-0357）
敷 居	流 用	硬質アルミ製

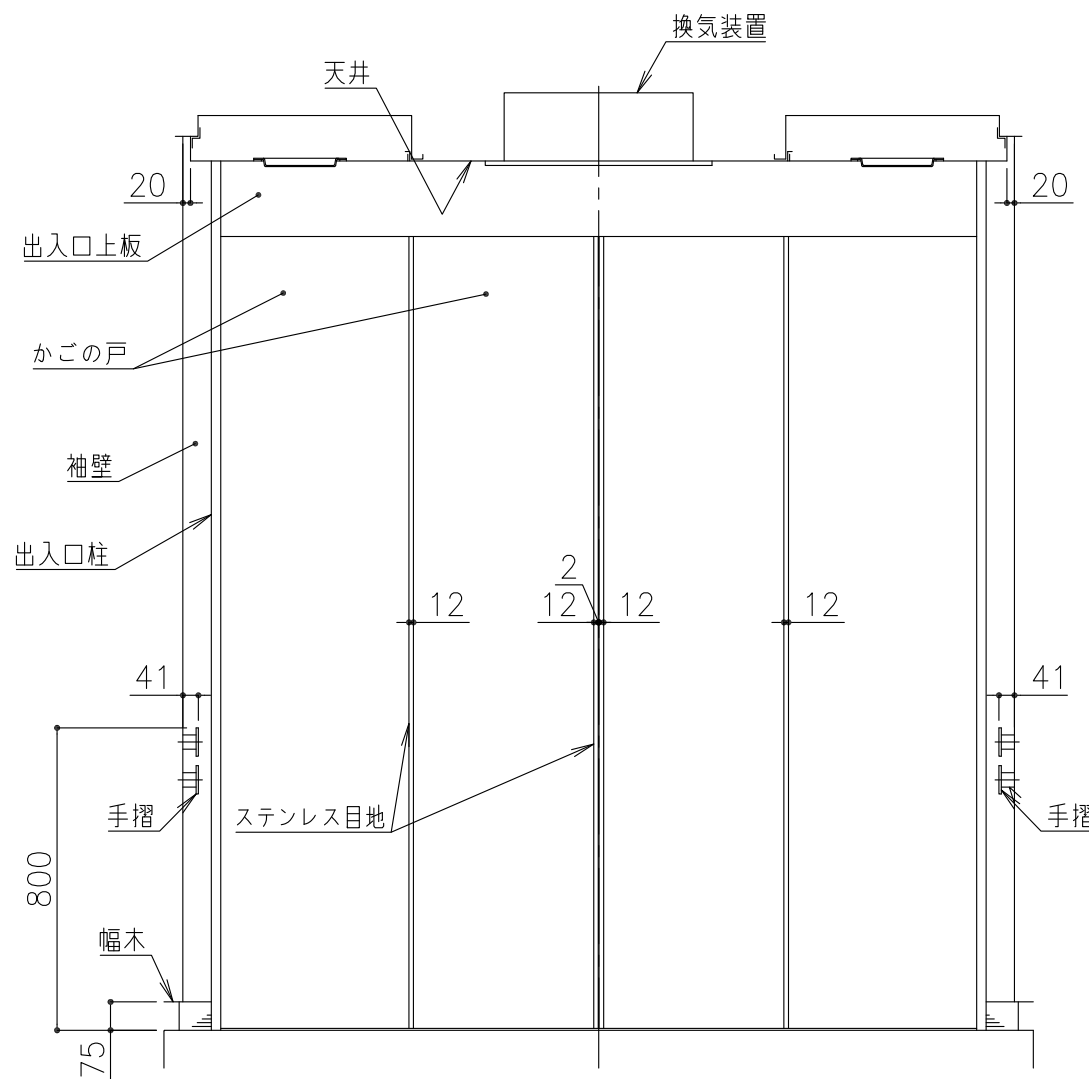


No.1号機 1階（背面側） 乗場仕様		
三方枠	流 用	ステンレスヘアライン仕上（大枠）
戸	流 用	ステンレスヘアライン仕上 遮煙機能付付 1号機:国土交通大臣認定番号（CAS-0227）
敷 居	流 用	硬質アルミ製

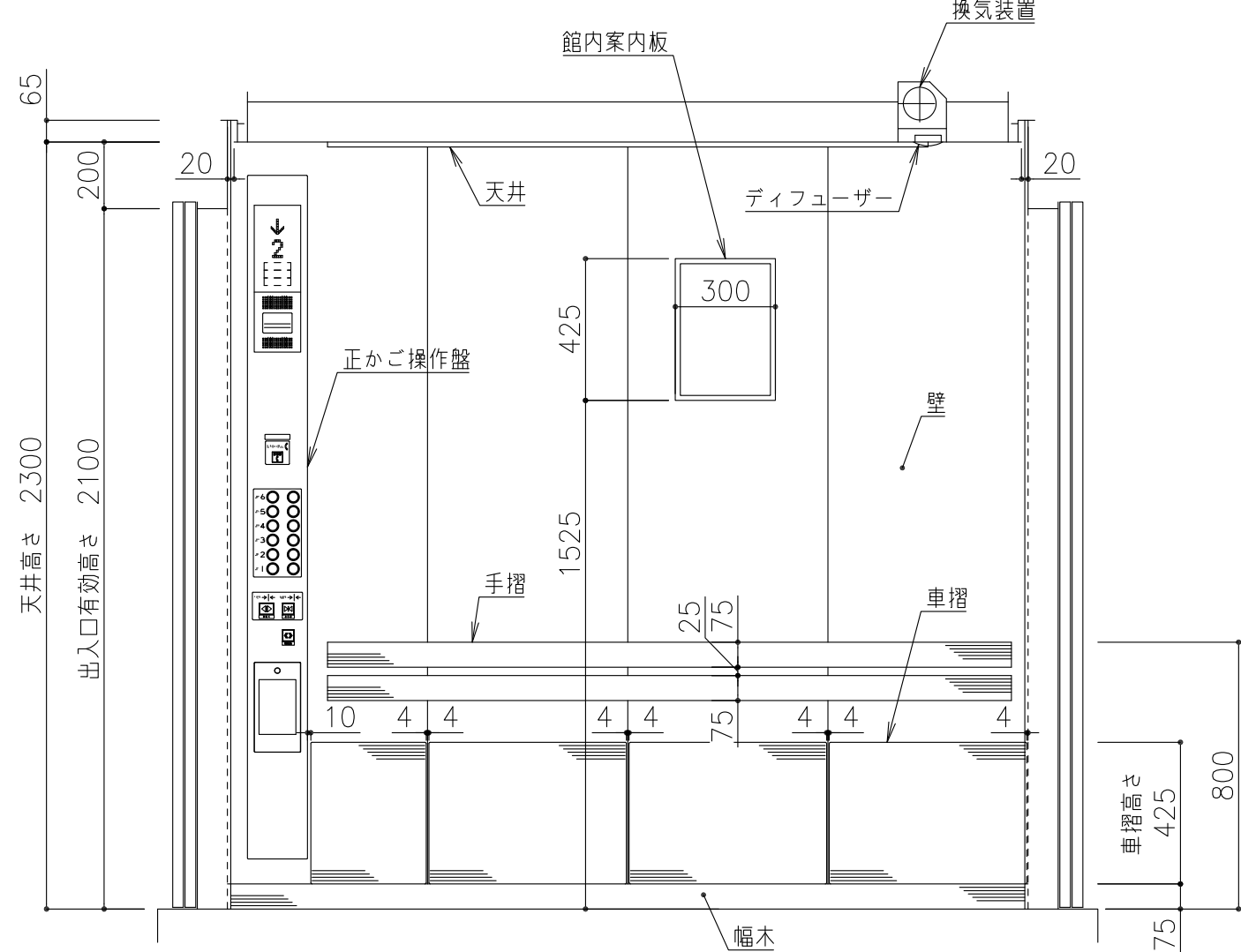
No.3号機 1階（背面側） 乗場仕様		
三方枠	流 用	ステンレスヘアライン仕上（大枠）
戸	流 用	ステンレスヘアライン仕上 遮煙機能付付 3号機:国土交通大臣認定番号（CAS-0357）
敷 居	流 用	硬質アルミ製



正面側 断面X-X



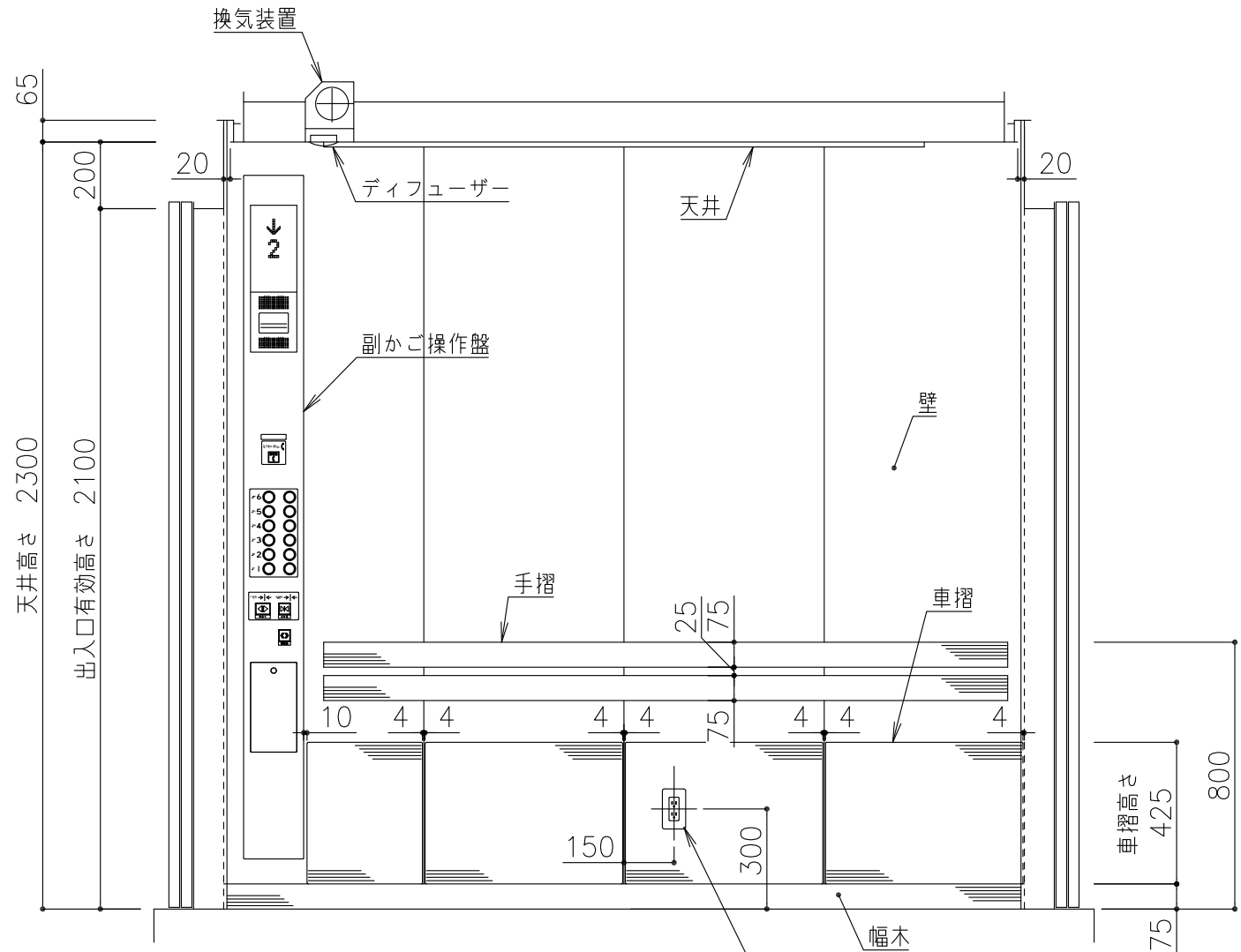
背面側 断面Y-Y



正面側

断面Z-Z

背面側



背面側

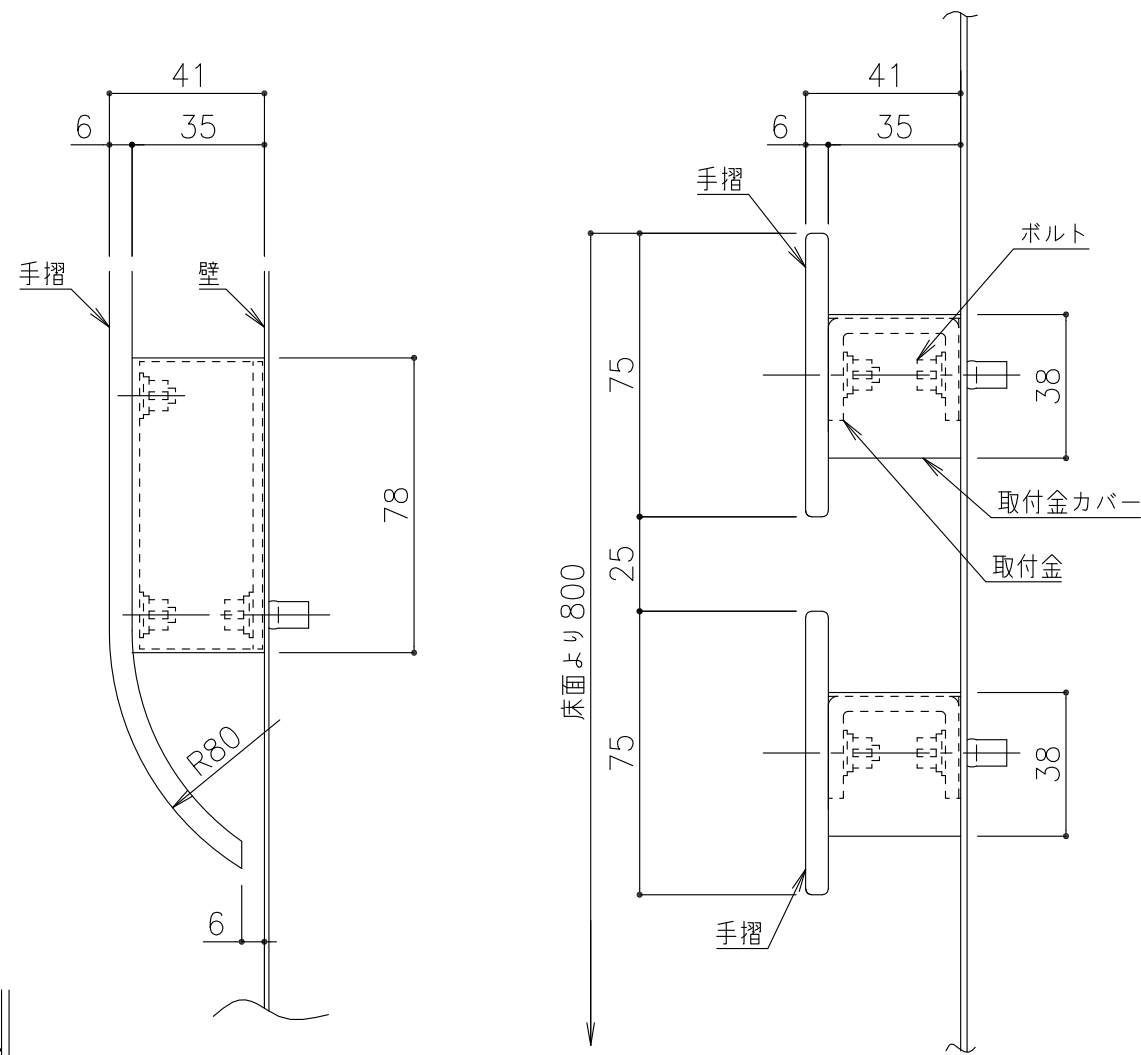
断面W-W

正面側

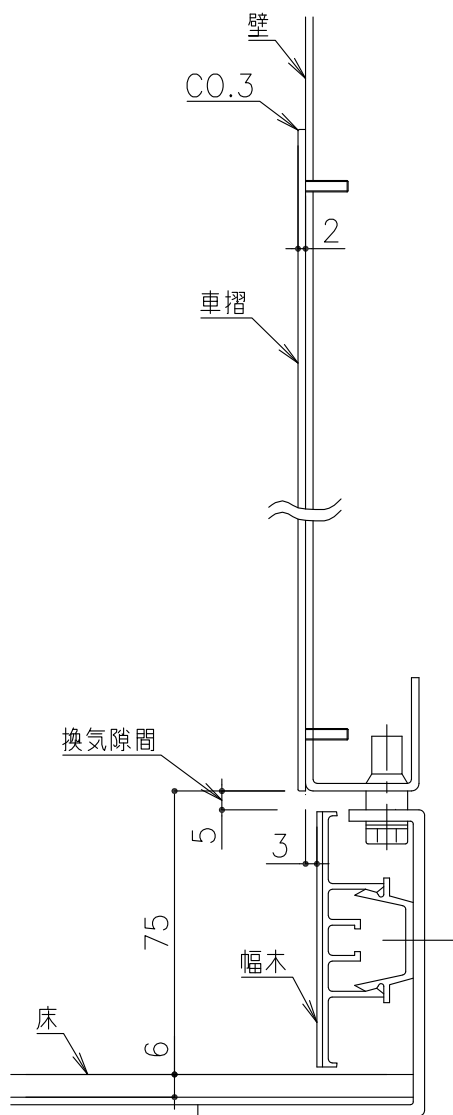
埋込アース付ダブルコンセント（赤色）
プレート 新金属

意匠仕様	
壁	化粧フィルム貼り仕上
かごの戸	化粧フィルム貼り仕上（ステンレス目地付）
出入口上板	化粧フィルム貼り仕上
袖壁・柱	ステンレスヘアライン仕上
幅木	ステンレスヘアライン仕上
床仕上	ビニールタイル t 2
天井	鋼板塗装仕上
照明	乳白色樹脂グローブ照明+乳白色樹脂板 直管蛍光灯照明 20W×8灯
停電灯	6V 10W ×2灯（照明グローブ内取付）
換気装置	樹脂製換気ディフューザー付 ラインフローファン
手摺	ステンレス製フラットバーヘアライン仕上（二段）
敷居	硬質アルミ製
車摺	ステンレスヘアライン仕上 2t 取付：裏面スタッド式

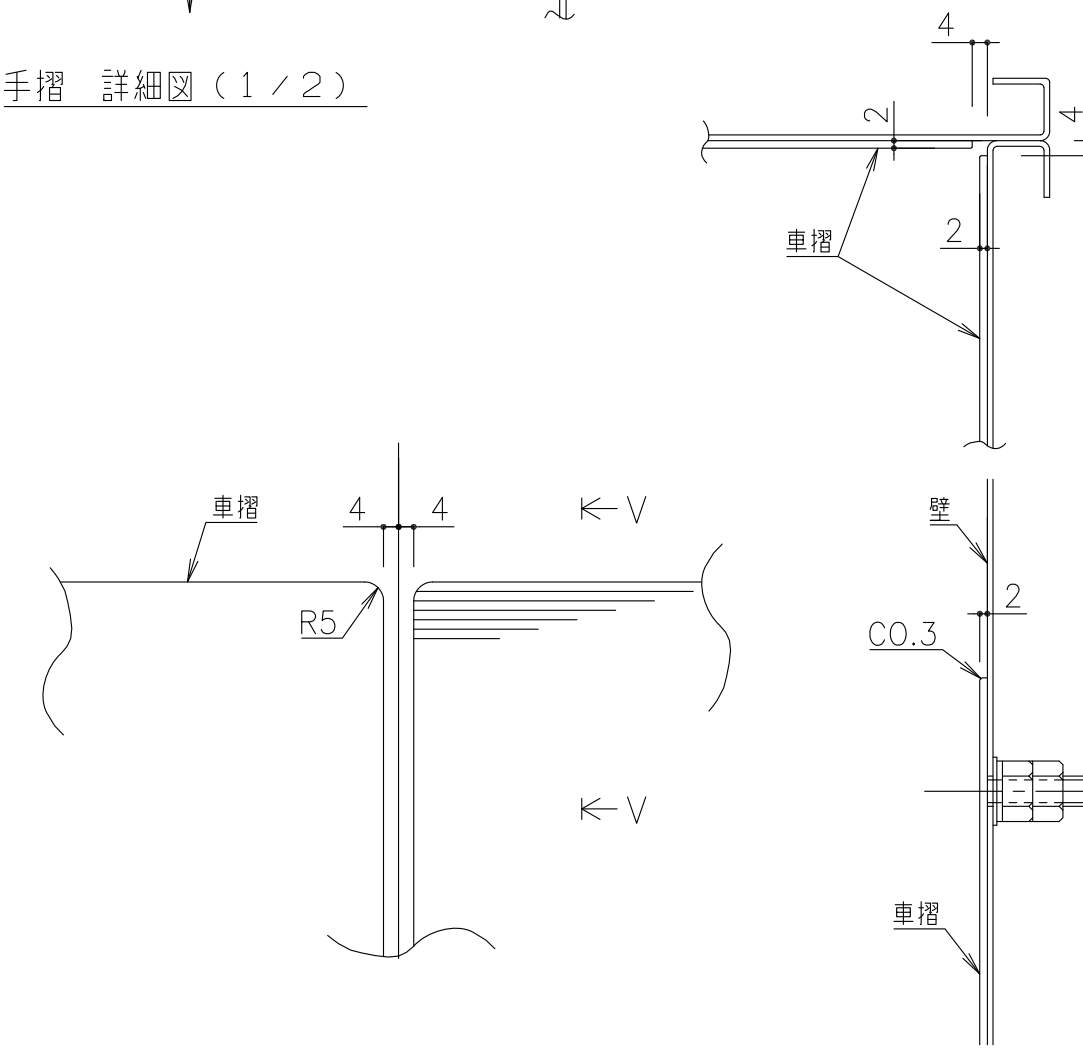
※マルチビームドアセンサ付



手摺 詳細図（1/2）

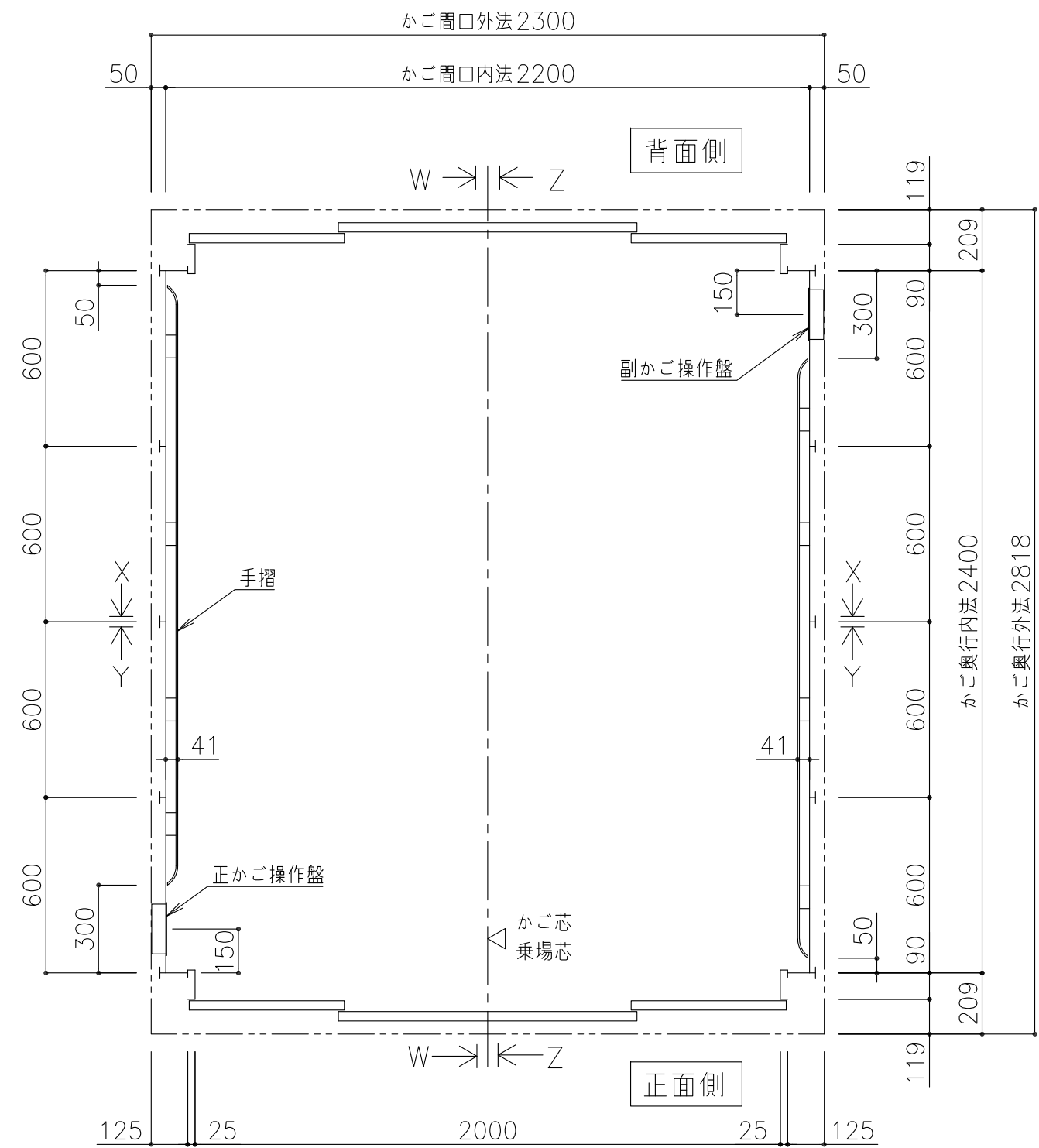


幅木 詳細図（1/2）

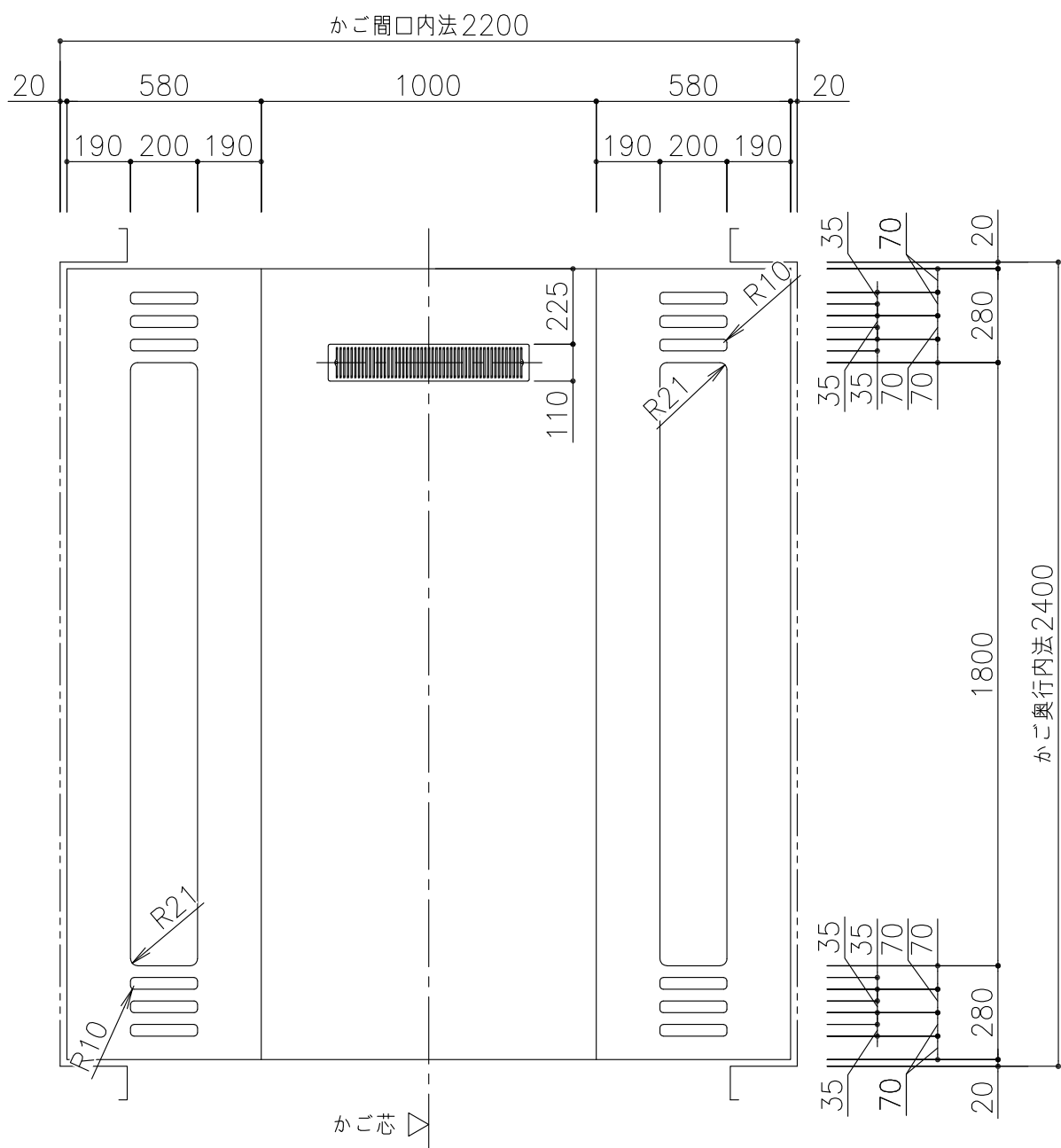


車摺 詳細図（1/2）

断面V-V



かご室平面図



かご室天井図

西館 No3
かご室意匠図（1/20）

工事名 令和3年度 静岡県立こども病院 昇降機改修工事

1:2, 20

図面名 西館 No.3号機 かご室意匠図（一式取替）

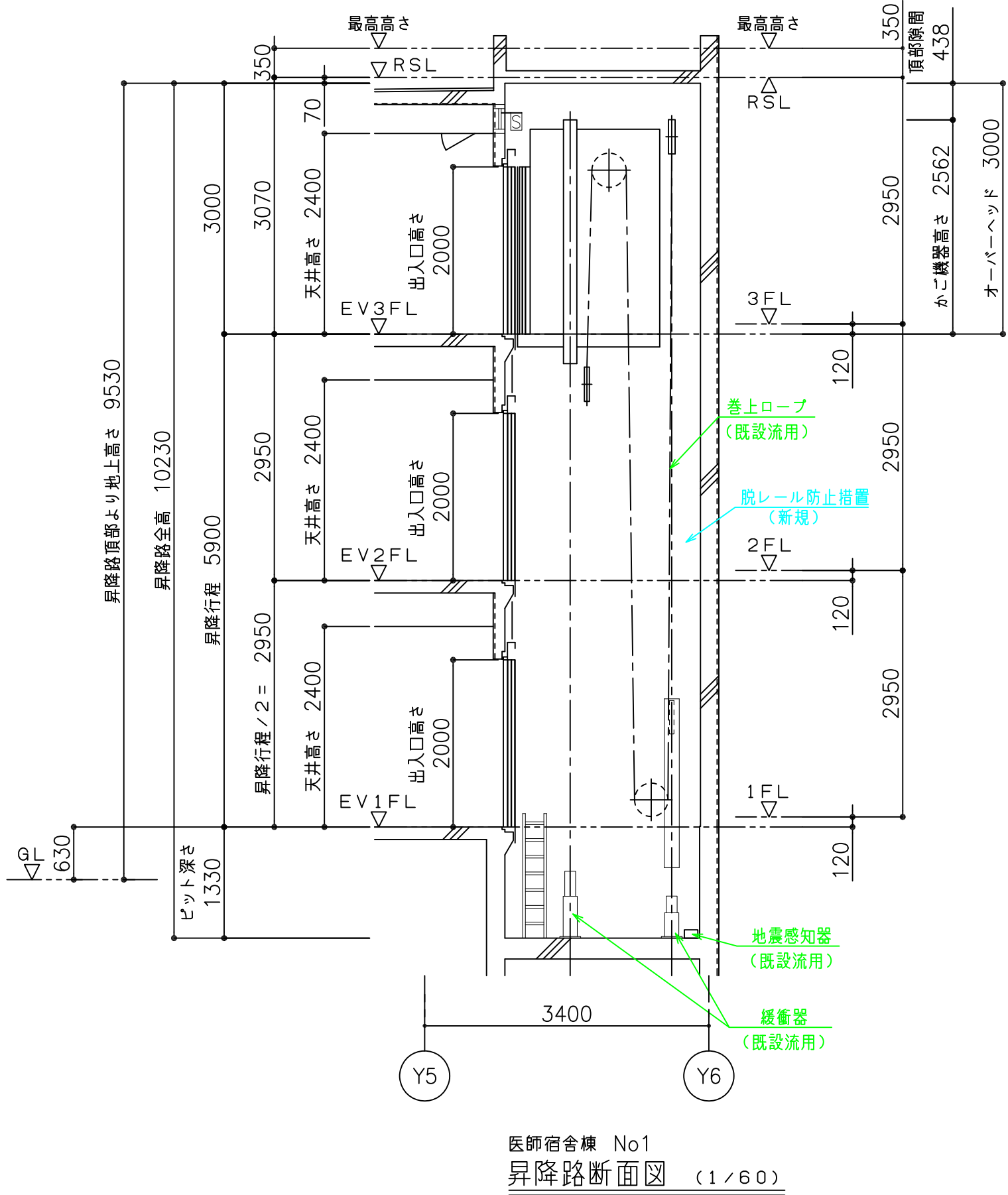
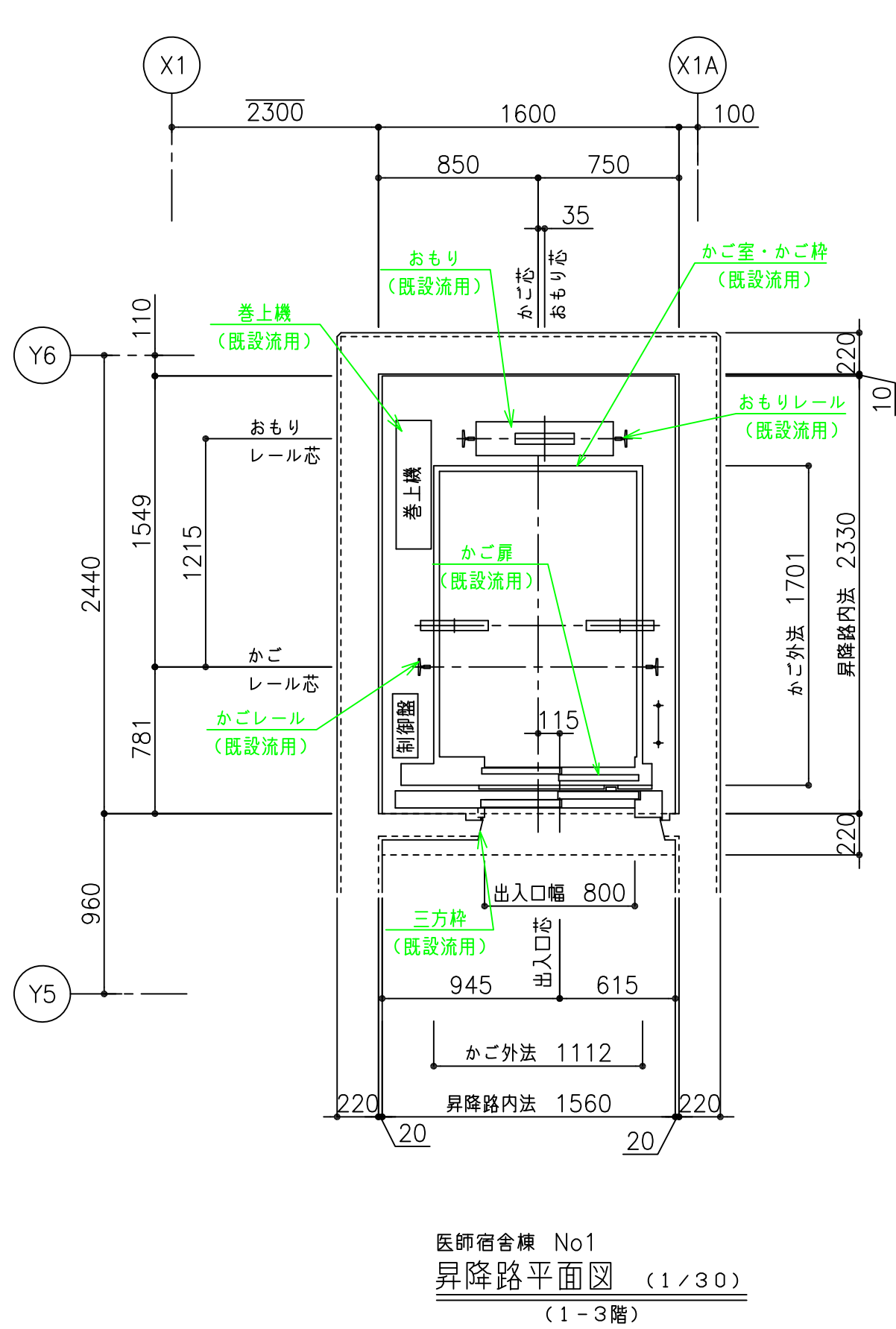
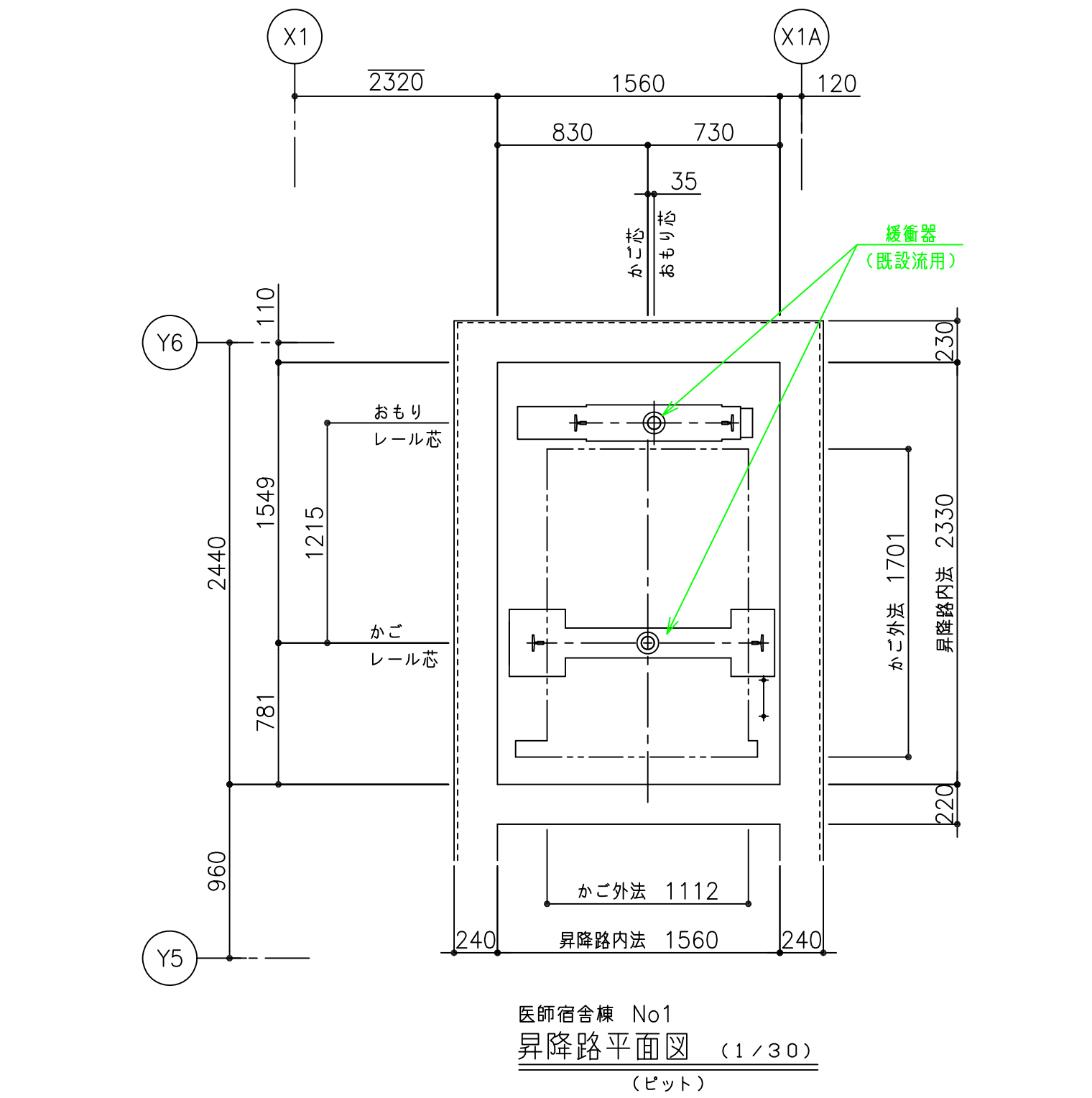
図番
A26

医師宿舎棟

項目		号機	No. 1
基本仕様	用途	乗用	
	台数	1台	
	制御方式	可変電圧可変周波数制御方式	
	操作方式	乗合全自動方式	
	積載荷重	600kg	
	定員	9名	
	速度	45m/min	
	停止個所	3個所（1～3階）	
	昇降工程	5900mm	
	戸形式	2枚戸片開き	
特記事項	出入口寸法（mm）	幅：800×高さ：2000	
	カゴ内法（mm）	開口：1050×奥行：1520	
	動力電源	AC3φ 200V 60Hz	
	照明電源	AC1φ 100V 60Hz	
	電動機容量	3.1kw	
	管制運転	地震	有（S波・P波センサー）
		火災	有
		自家発	なし
	停電時自動着床装置付		
	平成26年4月1日 建築基準法施行令改正箇所 ・釣合おもりの脱落防止 ・安全に係る技術基準		
	釣合おもりの脱落防止 ・対策不要		
既存不適格是正方法	安全に係る技術基準 ・昇降路内機器の補強対策等		

凡例

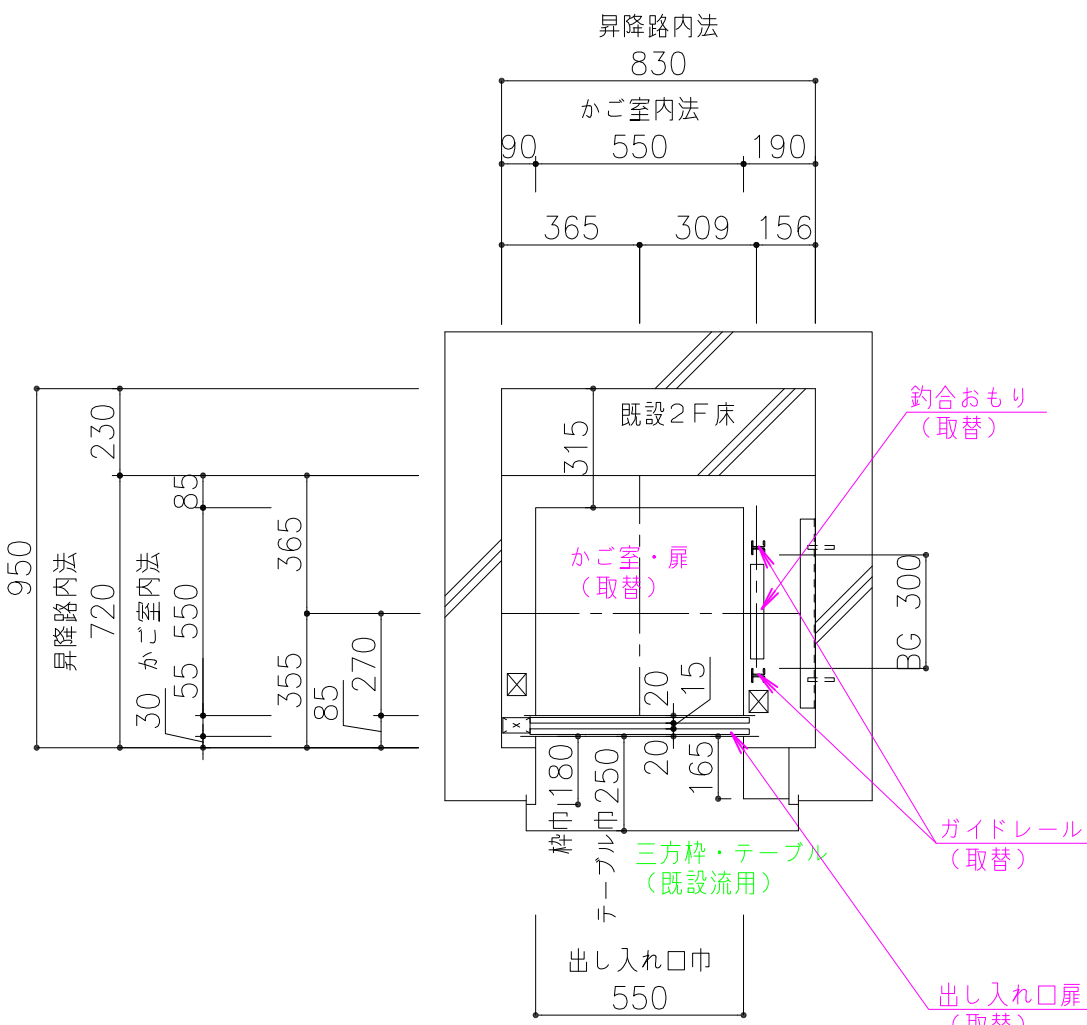
- 既存
- 更新（該当なし）
- 新増取付
- 既設流用



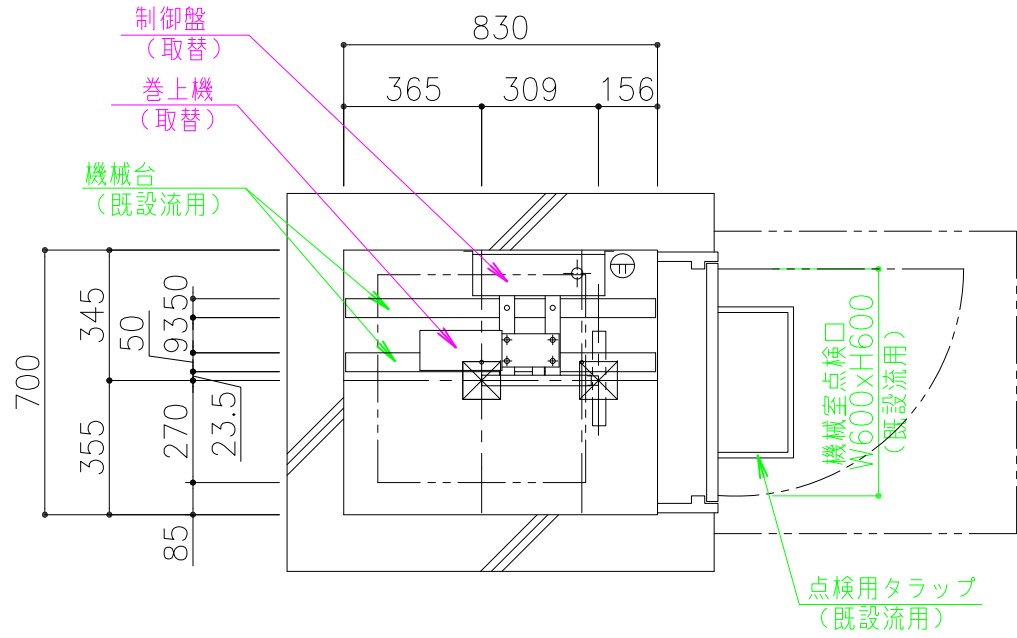
工事名	令和3年度 静岡県立こども病院 昇降機改修工事	1:30, 60
図面名	医師宿舎棟 No.1号機 昇降路平面図・昇降路断面図	図番 A27

小荷物専用昇降機仕様要項		
機 種	RT-50S-45G4	
制 御 方 式	インバータ速度制御方式	
積 載 質 量	50kg	
速 度	45m/min	
電 源	3相 200V	
モ ー ト ル	0.4kw 4P	
停 止 個 所	1・2・M3FL 計3箇所	
巻 上 機	RMC-50	
ツ ナ 車	直径290mm	
ソ ラ 車	直径150mm	
ワイヤーロープ	6mm x 2本 1：1ローピング	
レール	ア型成形レール：3.0kg/m	
かご内法	W550xD550xH610	
おもり	40% BALANCE	
出し入れ戸開方式	二枚戸上下開き式（手動式）	
かご戸開方式	二枚戸上下開き式（電動式）	
操 作 方 式	相互階制御方式	
※自動省エネモード		
※出し入れ口扉・かご扉の同時開閉付		
※到着予告アナウンス（到着チャイム）		
※積み過ぎ警報装置付（オートアナウンス付）		
※ハンズフリーインターホン		
※デジタル表示（階床・上昇・下降・エラーコード）		
※ドアホールド装置		
付 加 仕 様		
高調波対策（リアクトル＋ノイズフィルター）		
操作盤取付ボックス		
意 匠 仕 様		
三 方 枠	既設品流用	
出し入れ口 扉	ステンレスヘアライン仕上（SUS304）	
かご 扉	ステンレスヘアライン仕上（SUS304）	
かご 室 壁	ステンレスヘアライン仕上（SUS304）	
かご室 天井	ステンレスヘアライン仕上（SUS304）	
かご 室 床	ステンレスヘアライン仕上（SUS304）	
テ ー ブ ル	既設品流用	
棚 板	ステンレスヘアライン仕上（SUS304）1段（2枚）	
	可変式棚板（棚受け5段階）	
操 作 盤	プラスチックプレート インターホン一体式 デジタル表示	
イ ン タ ー ホ ン	プラスチックプレート 操作盤一体式 ハンズフリー通話方式	
安 全 装 置		
強制開籠機構付ドアスイッチ（出し入れ口の戸）	ロック装置（出し入れ口の戸）	
ゲートスイッチ（かごの戸）	電磁ブレーキ（巻上機）	
操作盤非常停止ボタン	緊急スイッチ（かご行き過ぎ制限スイッチ）	
戸面板所止警報装置（オートアナウンス付）	インバータ異常検知	
かご昇降時間管理（AST）	インバータ緊急出力遮断	
衝突受（かご・おもり）	巻上機ロープ外れ止め	
積載注意事項		

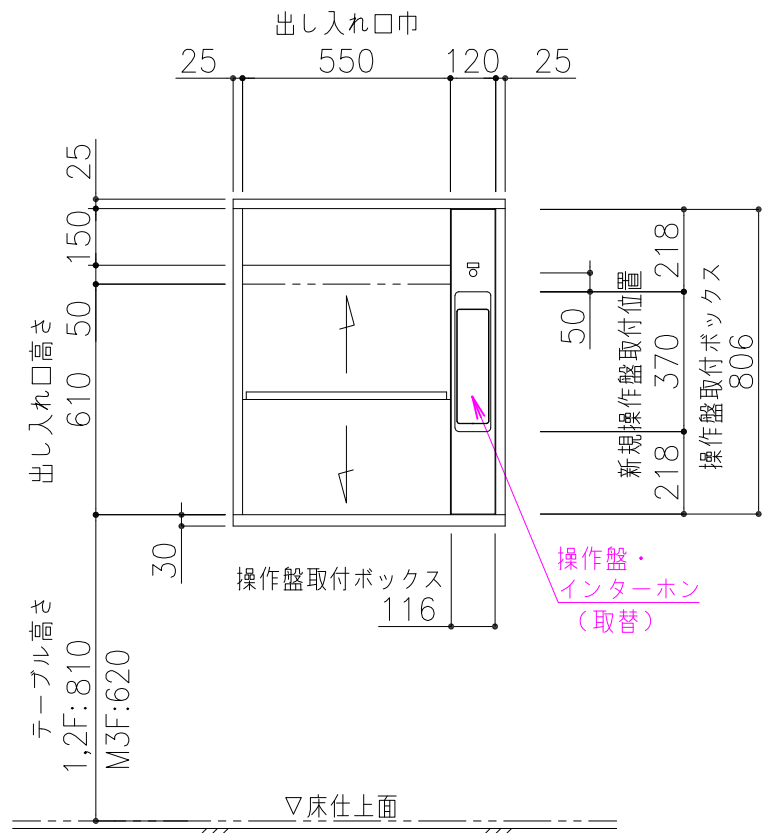
凡例
取替
更新（該当なし）
新規取付
既設流用



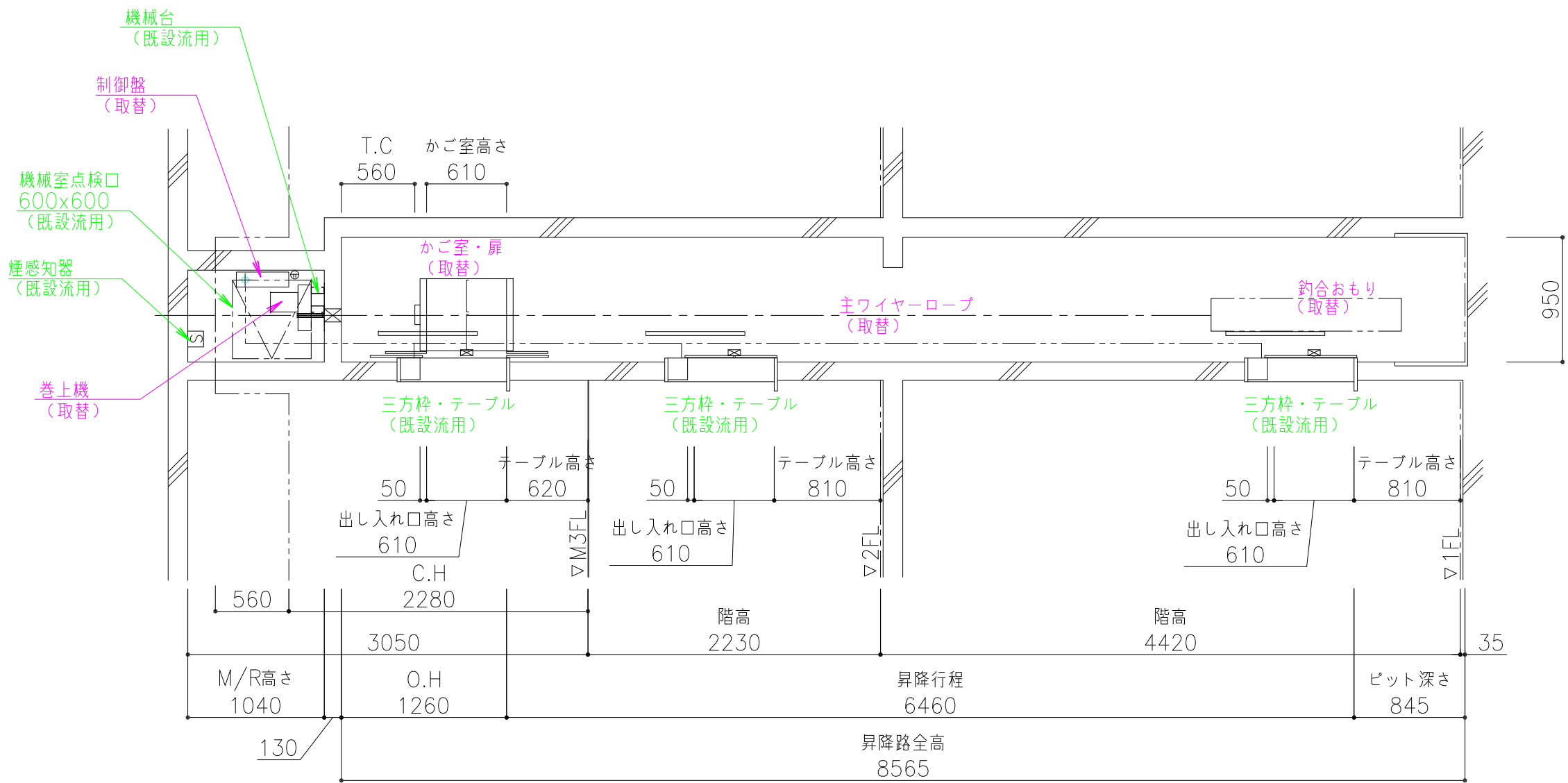
昇降路平面図 S = 1 : 2 0



機械室平面図 S = 1 : 2 0



新設出し入れ口正面図 S = 1 : 2 0



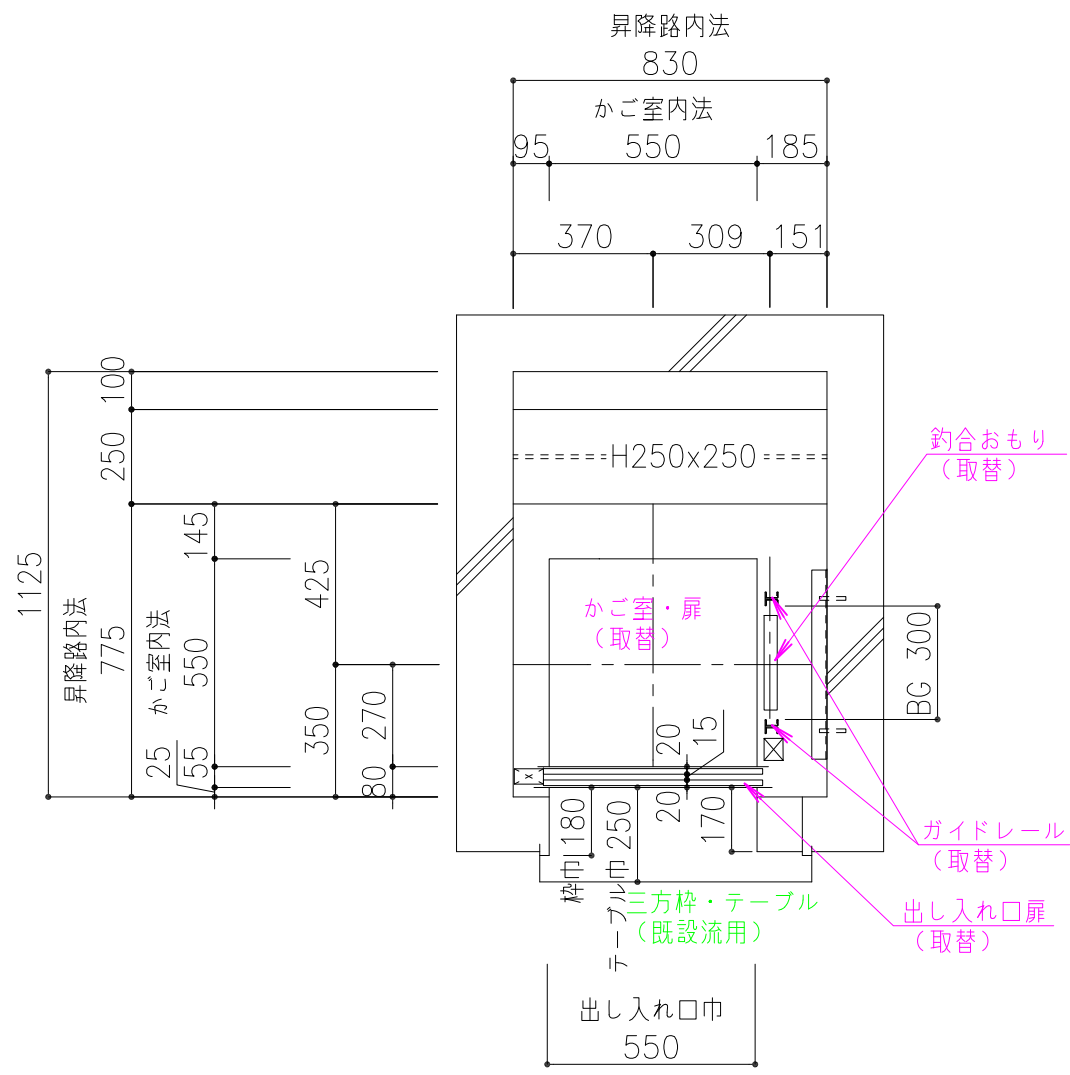
昇降路縦断面図 S = 1 : 4 0

リフト

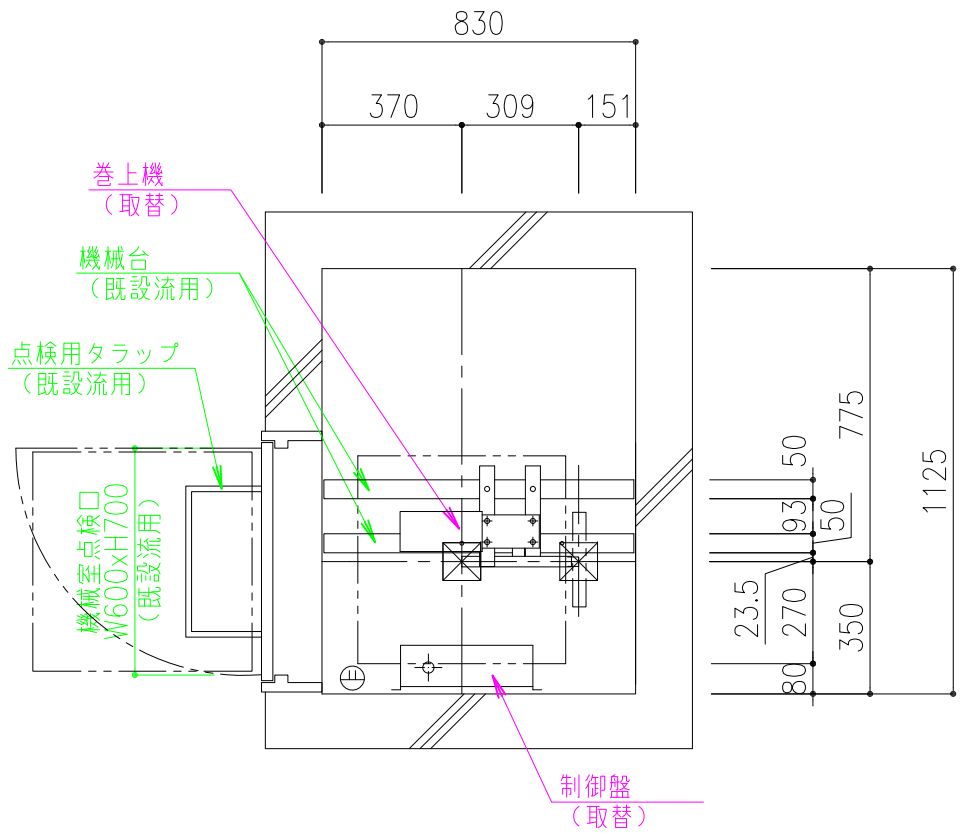
工事名	令和3年度 静岡県立こども病院 昇降機改修工事	1:20, 40
図面名	A棟 No.6号機 小荷物専用昇降路平面図・昇降路断面図	図番 A28

小荷物専用昇降機仕様要項	
機 種	RT-50S-4504
制 御 方 式	インバータ速度制御方式
積 載 質 量	50kg
速 度	45m/min
電 源	3相 200V
モ ー ト ル	0.4kw 4P
停 止 個 所	1・2FL 計2箇所
巻 上 機	RMC-50
ツ ナ 車	直径290mm
ソ ラ セ 車	直径150mm
ワイヤーロープ	6mm×2本 1：1ローピング
レ ー ル	H型成形レール：3.0kg/m
か ご 内 法	W550×D550×H750
お も り	40% BALANCE
出し入れ戸開方式	二枚戸上下開き式（手動式）
かご戸開方式	二枚戸上下開き式（電動式）
操 作 方 式	相互随制御方式
※自動急エネモード	
※出し入れ口扉・かご扉の同時開閉付	
※到着予告アナウンス（到着チャイム）	
※積み過ぎ警報装置付（オートアナウンス付）	
※ハンズフリーインターホン	
※デジタル表示（階床・上昇・下降・エラーコード）	
※ドアホールド装置	
付 加 仕 様	
高調波対策（リアクトル＋ノイズフィルター）	
操作盤取付ボックス	
意 匠 仕 様	
三 方 枠	既設品流用
出し入れ口 扉	ステンレスヘアライン仕上（SUS304）
か ご 室 扉	ステンレスヘアライン仕上（SUS304）
か ご 室 壁	ステンレスヘアライン仕上（SUS304）
かご室 天 井	ステンレスヘアライン仕上（SUS304）
か ご 室 床	ステンレスヘアライン仕上（SUS304）
テ ー ブ ル	既設品流用
棚 板	ステンレスヘアライン仕上（SUS304）1段（2枚）
	可変式棚板（継受5段階）
操 作 盤	プラスチックプレート インターホン集式 デジタル表示
イ ン タ ー ホ ン	プラスチックプレート 操作盤一体式 ハンズフリー通話方式
安 全 装 置	
強制開閉機構付ドアスイッチ（出し入れ口の戸）	ロック装置（出し入れ口の戸）
ゲートスイッチ（かごの戸）	電磁ブレーキ（巻上機）
操作盤非常停止ボタン	緊急スイッチ（かご行過ぎ制限スイッチ）
戸開後防止警報装置（オートアナウンス付）	インバータ異常検知
かご昇降時差管制（AST）	インバータ緊急出力遮断
警受受（かご・おもり）	巻上機ロープ外れ止め
積載注意名板	

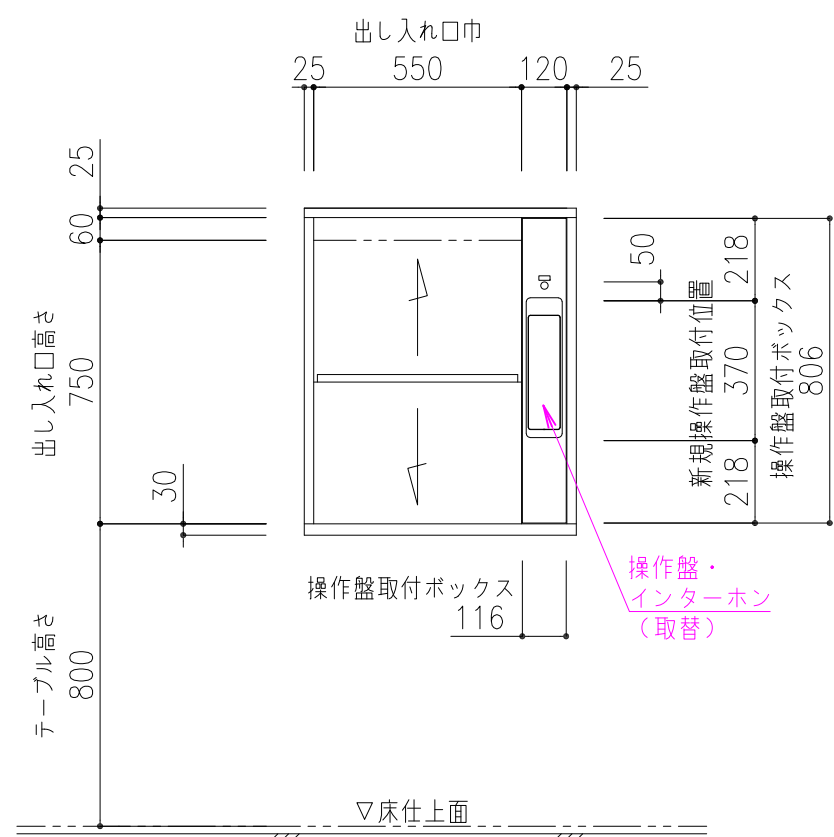
凡例
取替
更新（該当なし）
新規取付
既設流用



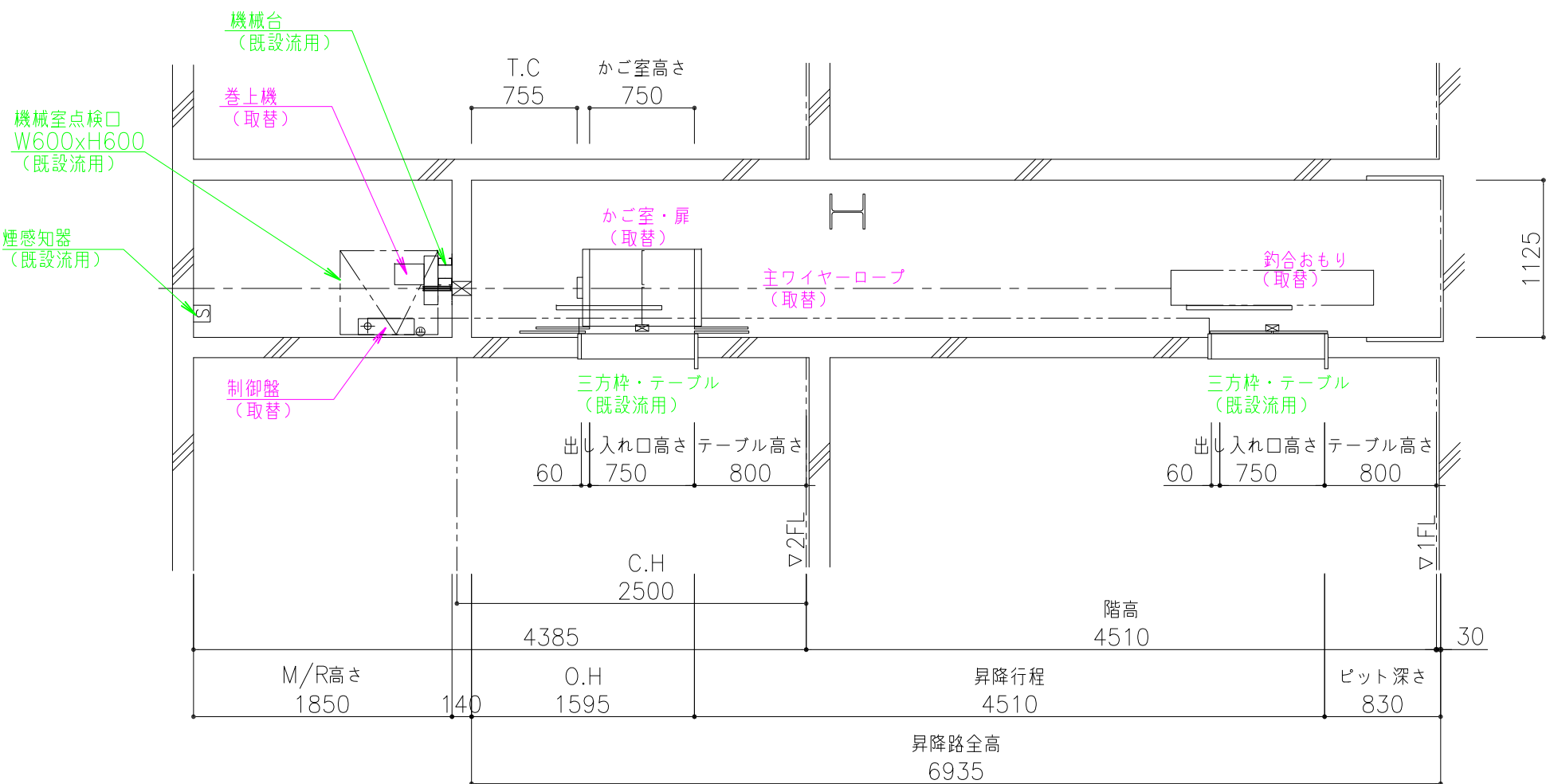
昇降路平面図 S = 1 : 2.0



機械室平面図 S = 1 : 2.0



新設出し入れ口正面図 S = 1 : 2.0



昇降路縦断面図 S = 1 : 4.0

リフト

工事名	令和3年度 静岡県立こども病院 昇降機改修工事	1:20, 40
図面名	F棟 No.7号機 小荷物専用昇降路平面図・昇降路断面図	図番 A29